

永平

正法眼藏私記

示

109

139

東京圖書館

四	三	一	一	
冊	九	九	類	門
	號	架	函	

法山千秋 寄贈本

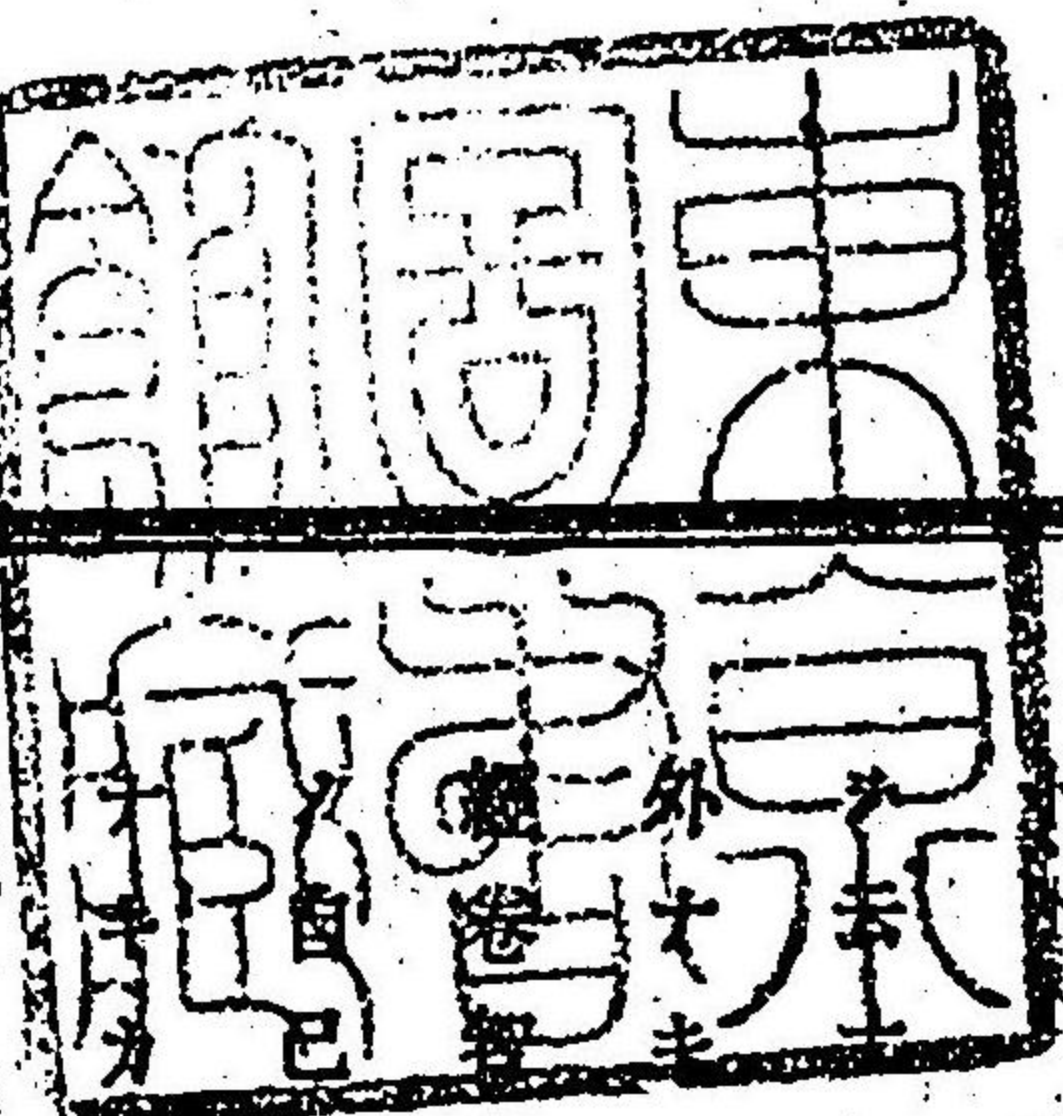
正法眼藏看經

阿耨多羅三藐三菩提ノ修證アルヒハ知識ヲ

渡邊尊遺書

モチキル知識トイフハ全自己ノ佛祖ナリ經卷ノ自己ナルカユエニカクノコト

影室イハク今阿耨多羅三藐三菩提ト云ハルルハ究竟極
リ是ヲ修證スルトキ經卷智識ヲ用ナリト云ナリト全自己
外キキ
ヲキキ
トイヘリコレ阿耨菩提ノ修證ニハ能修證ノ人ナク所修證ノ法



修證清
本作證
修

自己ト稱ストイヘトモ我爾ノ拘牽ニアラスコレ活眼睛ナリ活拳
頭ナリシカアレトモ念經看經誦經書經受經持經アリトモニ佛祖
ノ修證ナリシカアルニ佛經ニアフコトタヤスキニアラス於無量
國中乃至名字不可得聞ナリ於佛祖中乃至名字不可得聞ナリ於命

正法眼藏看經

看經

一

脈中乃至名字不可得聞ナリ、佛祖ニアラサレハ、經卷ヲ見聞讀誦解
義セス、佛祖參學ヨリカツカツ經卷ヲ參學スルナリ、

トハ、活眼睛活拳頭ハ、全自己ヲ異稱スルナリ、念經等アル、トモニ不染
汚ノ規則ナルガエヘニ佛祖ノ修證ナリトイヘリ、無量國中、佛祖中、命脉
中、トモニ乃至名字不可得聞ナリ、何況得見受持讀誦ナリ、影室イハク、法
華ニアフコト、アマリニ甚深ノ經ニテ、無量國中ニモ乃至名字ヲキクコ
トエズト云義モ、一筋アル事歟、但今義ハ祖門ノ本意ニハ可違也歟、所經
此無量國中乃至於佛祖中、於命脉中カ、則法華ノ當體ト談スルユヘニ、不
可得聞トハ、法華ノ法華ヲ可聞ナリト、佛祖ト經卷ト親切ナルガエヘニ、
佛祖ニアラサレハ、經卷ヲ見聞讀誦解義セズトイヘリ、佛祖參學ヨリカ
ツカツ經卷ヲ參學スルトハ、參本イハク、且且既參圖書了也、云云、爾自
佛祖參學、些子參學經卷也、此經卷、非唯紙墨耳、盡界所有迷悟法、列位經卷
也、如是些爾參學來、佛祖參學、應床也、然測知、斷乎參學也、又且義亦有之、
畢竟不退參究、此之謂、佛祖參學矣、ト佛祖參學トハ、偏邪ノ見ニアラサル

ナイフ經卷ヲ參學スルトハ、能所ナキナイフ、全自己ノ經卷ナルナリ、カ
ツカツハ、スコシキナイフ、シカレドモ多少ノ義ニハアラス、比倫ナキナ
イフナリ、例セバ一言トイヒ、半句トイフノ一半ノゴトシ、偏邪ノ見ヲ脱
シテヨリ我爾ノ拘牽ヲワスレテ經卷ヲ參學スルナリ、

コノトキ耳處、眼處、舌處、鼻處、身心塵處、到處、聞處、話處ノ聞、受、持、說、經
等ノ現成アリ、爲求名聞故說外道論議ノ聲、佛經ヲ修行スヘカラス、

トハ、梵清本ハ、耳處、眼處、舌處、鼻處、身心塵處、到處、聞處、話處ノ聞、持、受、說
經等ノ現成アリニ作ル、通本ハ、眼處、耳處、鼻處、舌處、身心塵處、到處、
處、聞處、知處、話處ノ受、持、功德ノ現成アリ、イハユル、見、受、見、持、乃至、法、受、法
持等ナリニ作ル、參本イハク、通本作、眼處、耳處、鼻處、舌處、身心塵處、心處、塵
處、到處、聞處、知處、盡、後人、所修、文、鈔、本、牒、文、亦、不、爾、現成アリノ下參本イハ
ク、通本作、爾、見、受、見、持、乃至、法、受、法、持、等、也、又、一本、作、受、持、功德、現成、ト、コノ
トキトハ、佛經ヲ參學スル時ナリ、耳處、經ナリ、眼處、經ナリ、乃至、聞、持、受、說
經ナリ、コレヲミナ、經卷ノ現成ナルヲモテ、等ノ現成アリトイヘリ、等ハ

外等ナリ、白馬ニ臥スル經卷アリ、香象ニ駕スル經卷ナカテザンヤ身
心ハオホク塵垢ヲ生スルガユヘニ身心塵處トイフノミ外道ノ邪見、名
聞ノ浮淺ナル佛經ヲ修行スベカテザルコトアキラケシ覺悟本ノ布置
是ナリ、通本ハ、クダラス、

ソノユエハ經卷ハ、若樹若石ノ傳持アリ、若田若里ノ流布アリ、塵刹
ノ演出アリ、虚空ノ開講アリ、

トハ、參本イハク、若樹若石、雪山童子、身密輪三昧、若田若里、五十展轉隨
喜功德、塵刹、演出、華嚴經如來出現品、香經、寶王如來性起品、破塵出經、離念
見佛也、虚空、開講、檢、虚空、卷、下、積石田里、塵刹虚空、トモニ經卷所流布ノ道
場ナリ、

藥山禪祖弘道大師久不陞堂院主白云大衆久思和尚慈誨山云打鐘
著院主打鐘大衆才集山陞堂良久便下座歸方丈院主隨後白云和尚
適來聽許爲衆說法如何不垂一言山云經有經師論有論師爭怪得老
僧 禪祖ノ慈誨スルトコロハ、拳頭有拳頭師、眼睛有眼睛師ナリ、シ

福本無
禪祖二
字

カアレトモシハラク禪祖ニ拜問スヘシ、爭怪得和尚ハナキニアラ
ス、イフカシ和尚是什麼師、

トハ、參本イハク、爭怪得、謂之、老僧、老僧、即、參究也、譬如摩尼珠、無定形、須
知、有經師、經、有律師、律、有論師、論、也、其爭怪得、則不疑性也、爾久不陞堂、院
主白云、禪、大衆久思和尚慈誨、山云、打鐘著以下、一齊、日月並懸、不昧因果、
老僧也、縱疑怪得、藥山門下、正當恁麼、爭怪得三摩地也、ト久不陞堂以下、一
一老僧、活步轉身ナリ、ユヘニ爭怪得老僧トイヘリ、經有經師、コレ老僧ナ
リ、論有論師、コレ老僧ナリ、ナンノ疑怪カコレアラン、老僧ト師ト和尚ト、
トモニ脱落ノ異稱ノミ、拳頭師ナルガユヘニ眼睛師ナリ、爭怪得和尚ナ
ルガユヘニイフカシ和尚ナリ、三頭八臂コレ師ナリ、揚眉瞬目コレ師ナ
ルガユヘニ是什麼師ナリ、シカアレバ禪祖ニ拜問スル端的之乎者也
ナシニ爭怪得和尚ナリ、參本イハク、拳頭是、拳頭師、則眼睛有、只是眼睛也、
拜問頭、言、是盡力道、恨倒、自答後來、爾未審、應非未審、則非無之、之爭怪得和
尚自拳唱故、七尺八尺、半斤八兩、只箇一縱大小大、如何は無縫塔、住在空中、

層落落影團圓、恁麼不恁麼、總得總不得、也是以知之是什麼師、謂之和尙、和尙、非定相、非定相和尙、親友、于爭怪得老僧也、將錯就錯、竹有上下節、老僧、忽爾、藏身、于松無古今、色和尙、藏身、正當、則露影、端的也、親友、古今、親友也、トミルベシ、

韶州曹谿山大鑑高祖會下誦法華經、僧法達來參高祖爲法達說偈云、心迷法華轉、心悟轉法華、誦久不明已、與義作、警家無念、念即正、有念、念成邪、有無俱不計、長御白牛車、シカアレハ心迷ハ法華ニ轉セラレ、心悟ハ法華ヲ轉ス、サラニ迷悟ヲ跳出スルトキハ法華ノ法華ヲ轉スルナリ、法達マサニ偈ヲキキテ、踴躍歎喜、以偈讚曰、經誦三千部、曹谿一句亾、未明出世旨、寧歇累生狂、羊鹿牛權設、初中後善揚、誰知火宅內、元是法中王、ソノ時高祖曰、汝今後方可名爲念經僧也、シルヘシ佛道ニ念經僧アルコトヲ曹谿古佛ノ直指ナリ、コノ念經僧ノ念ハ有念無念等ニアラス、有無俱不計ナリ、タダソレ從劫至劫、手不釋卷、從晝至夜、無不念時ナルノミナリ、從經至經、無不經ナルノミナリ、

福本無時字

トハ心迷心悟トモニ法華ナリ、マサシク法華ナレトモ不明己作、離家ナリ、無念念ハオコルママニ繫縛ナキナリ、コノユエニ即正ナリ、有念念ハ計度情識ナリ、ユヘニ成邪ナリ、コノ有無邪正、スナハチ法華ナリ、コノユヘニ有無俱不計、長御白牛車トイフ、白牛車ハ法華ナリ、法華ノ開演スルトキ、有無邪正スミヤカニ經卷ナリ、ココヲモテ俱不計トイフ、俱不計ハ南臺靜イハユル總爲事、無可思量ナリ、迷悟法ノ法華ニ轉開スルトキ、一塵片芥ノツクベキナキヲモテ、迷悟ヲ跳出スルトキハ法華ノ法華ヲ轉スルナリトイヘリ、妙法蓮華コレヲ曹谿一句トイフ、コノ一句露影ノトキ、三千部スミヤカニ藏身スルナリ、ユヘニ一句亾トイフ、未明寧歇ハ、蓮華ノバラリト、ヒラケタルナリ、出世ノ旨ヲアキラムルトキ、累生ノ狂ハ端的ヤムナリ、三車スナハチ大白牛車ナルガユヘニ、權設トイフ、法華轉ニイハク、コトニシラス、白牛車ニ坐シナガラ、サラニ門外ニシテ、三車ヲモトムルコトヲ、ト初中後トモニ、法華ナルガユヘニ善揚トイフ、火宅內、コレ一佛乘ナルガユエニ、法中王ナリ、十方佛土中、無二亦無三、シルベ

度清本
作土

力福本
作身

シ念經僧アレバ、念經僧アルベシ、曹谿古佛アニ異人ナランヤ、念經面ナ
リ、ユヘニ曹谿古佛ノ直指ナリトイヘリコノ念ハ裂破古今ノユヘニ有
念無念等リアラズ、俱不計ナリ唯經與經乃能究盡ノユヘニ、從經至經無
不經ナルノミ

第二十七祖東印度般若多羅尊者。因東印度國王請尊者齋次、國王乃
問諸人盡轉經、唯尊者爲甚。不轉。祖曰。貧道出息不隨衆緣、入息不居蘊
界常轉。如是經百千萬億卷。非但一卷兩卷。般若多羅尊者ハ、天竺國
東印度ノ種艸ナリ、迦葉尊者ヨリ第二十七世ノ正嫡ナリ、佛家ノ調
度コトコトク正傳セリ、頂顛、眼睛、拳頭、鼻孔、拄杖、鉢盂、衣法、骨髓等ヲ
住持セリ、ワレラカ曩祖ナリ、ワレラハ雲孫ナリ、イマ尊者ノ渾力道
ハ、出息ノ衆緣ニ不隨ナルノミニアラス、衆緣モ出息ニ不隨ナリ、衆
緣タトヒ頂顛眼睛ニテモアレ、衆緣タトヒ渾身ニテモアレ、衆緣タ
トヒ渾心ニテモアレ、擔來擔去又擔來、タタ不隨衆緣ナルノミナリ、
不隨ハ渾隨ナリ、コノユエニ築著磻著ナリ、

トハ 參本イハク、轉經如車、能化推之、所化曳之、推也曳也、共是輪轉也、是
以、測知諸人盡轉、則唯尊者爲甚不轉也、謂爲甚言、尊者親、親身諸人、盡轉經、
故、正使轉一大法界、只是親切諸人、盡轉經也、於是乎知、露角尖尖、則不隨不
居也、云云、是故、不隨衆緣、則出息耳、不居蘊界、則入息爾、應知家常無出入息、
是時、速常轉如是經、如是經身、大小三藏、終不得翻、百千萬億同、佛祖亦數不
足、所以道、非但一肩兩肩、是什麼ト衆緣陰界、出息入息、トモニ看經ナルカ
故ニ不隨不居ナリ、尊者ハ看經ノ正嫡ナリ、佛家調度ハ頂顛眼睛ヨリ乃
至骨髓等ナリ、住持ハ、吾モノトスルタイフ、其中衆生皆是我有ナリ、ユヘ
ニイフ雲、犀旣月、聚合光ト衆緣ハ、タトヒ頂顛眼睛、渾身渾心ニテモアレ、
イヅレナリ、トモニミナ看經ノ調度ナルガユヘニ、擔來擔去又擔來トイ
フ、トモニ看經ナニナヒキタレルナリ、參本イハク、擔來、一句、天童淨祖、語
也、此語自是葛藤、葛藤、前後左右十方界、看經矣、渾隨無伴侶、一箇箇自稱
子兒也、是以築磻、無物、諸法皆是、因緣、タダ不隨衆緣ナルノミトハ、衆
緣、獨立タイフ、ユヘニ不隨ハ渾隨ナリトイヘリ、渾隨、ミナソノモノニツ

ヒテユクナリ「無礙ハ、マジリモノナキタイフ」

出息コレ「衆縁ナリトイヘトモ、不隨衆縁ナリ、無量劫來、イマダ出息
入息ノ消息ヲシラサレトモ、而今マサニハシメテシルヘキ時節到
來ナルカユエニ、不居蘊界ヲキク、不隨衆縁ヲキク、衆縁ハシメテ入
息等ヲ參究スル時節ナリ、コノ時節、カツテサキニアラス、サラニノ
チニアルヘカラス、タタ而今ノミニアルナリ、

トハ、出息コレ「衆縁ナルカユエニ、不隨衆縁ナリ、無量劫來ハ出息入息
ナルカユヘニイマダシラザルナリ」即今ハ出息入息ナルカユヘニ而今
ハシメテシルベキ時節到來トイヘリ「衆縁蘊界ノホカ、出入息ナキタモ
テ、不居蘊界ヲキク、不隨衆縁ヲキクトイフ、參本イハク、當始知者、出入息、
今日、變也、息出入者、共天地懸隔也、是以、雖、開始中終、前後際斷也、然、則、應、知、
聞、底、是、出、入、息、迅、機、也、ト、衆、縁、ト、出、入、息、ト、親、切、ナ、ル、カ、ユ、エ、ニ、衆、縁、ハ、シ、メ、
テ、入、息、等、ヲ、參、究、ス、ル、ト、イ、フ、參、究、時、節、ハ、無、二、無、二、分、ナ、ル、ヲ、モ、テ、サ、キ、ニ、
アラズ、ノ、チ、ニ、アル、ベ、カ、ラ、ズ、ト、イ、フ、而、今、ハ、ス、ナ、ハ、チ、入、息、等、ナ、ル、カ、ユ、ヘ

清本一
卷ノ下
無爾卷
二字

ニ而今ノミアルトイヘリ、參本イハク、等者、非等、均等量等、正等菩提等也
是故一法總入息等、一切諸法、汝等吾等、等等無等也、故道、非前三三、非後三
三、正當而今、三三等耳、ト」

蘊界トイフハ、五蘊ナリ、イハユル色受想行識タイプ、コノ五蘊ニ不
居ナルハ、五蘊イマダ到來セサル世界ナルカユエナリ、コノ闕振子
ヲ拈セルユエニ、所轉ノ經、タタ一卷兩卷ニアラス、常轉百千萬億卷
ナリ、百千萬億卷ハ、シハラク多ノ一端チアクトイヘトモ、多ノ量ノ
ミニアラサルナリ、一息出ノ不居蘊界ヲ、百千萬億卷ノ量トセリ、シ
カアレト、モ有漏無漏智ノ所測ニアラス、有漏無漏法ノ界ニアラス、
コノユエニ有智ノ知ノ測量ニアラス、有知ノ智ノト度ニアラス、無
智ノ知ノ商量ニアラス、無智ノ智ノ所到ニアラス、佛佛祖祖ノ修證、
皮肉骨髓、眼睛、拳頭、頂顛、鼻孔、拄杖、拂子、踔跳造次ナリ、

トハ 參本イハク、曰、道、蘊界者、非指根境識三六界、五蘊界、耳、ト、五蘊ノ
入息ニ獨露スルヲモテ不居ナリ、ユヘニ五蘊イマダ到來セザル世界ト

イヘリコノ究盡ノ宗ヲサシテ開標子トイフ所轉ノ經ハ、百千萬億ナリ、
 百千萬億ハ、經卷ナルガユヘニ一卷兩卷ノミニアラサルナリ、多ノ量ノ
 ミニアラサルナリ百千萬億ハ、經卷ノ量トナルカユヘニ不隨不居トイ
 ヘリ、アニ出入息ノ一ニアラサランヤ、參本イハ、ク有漏界繫、無漏出界、
 二乘等、智所屬人、界則依報、此如是經、不涉如是二途也、トコノ經卷ハ有智
 無智ノ手ニ入ラサルコトアキタケシ、參本イハ、ク通本甚大、文相殊別、隨
 是故、非有智、智測量、非有知、知ト度、非無智、智商量、非無知、知所到、而兩有理、
 測量隣智ト度、曰知、無智商量、無智隣到、就中古本釋ト有智ノ知ハ正智ナ
 リ、有知ノ智ハ邪智ナリ、無智ノ知ハ邪ナリ、無智ノ智ハ正ナリ、修證ヨリ
 造次ニイタル、ミナ經卷ノ脫落ナリ、參本イハ、ク皆是超脫轉經三昧也、一
 一不隨、箇箇不居、變ト

趙州觀音院眞際大師因有婆子施淨財請大師轉大藏經師下禪牀、
 一市向使者云轉藏已畢使者回舉似婆子婆子曰比來請轉一藏如何
 和尚只轉半藏アキラカニシリヌ轉一藏半藏ハ婆子經三卷ナリ、

轉藏已畢ハ、趙州經一藏ナリ、オホヨソ轉大藏經ノテイダラクハ、禪
 牀ヲメクル趙州アリ、禪牀アリテ趙州ヲメクル趙州ヲメクル、趙州
 アリ、禪牀ヲメクル禪牀アリ、シカアレトモ一切ノ轉藏ハ、遶禪牀ノ
 ミニアラス、禪牀遶ノミニアラス、

トハ、轉轉一藏ナリ、只轉半藏ナリ、婆子經ナリ、趙州經ナリ、三一ハ數量
 ニアラス、經卷量ノミニ轉經ノテイダラクハ、不必何必要ナルヲモテシカア
 ルナリ、能所モ情非モ、轉經ヲマヌカレザレバ、禪牀ヲメクル趙州アリ、趙
 州ヲメクル禪牀アリ、趙州ヲメクル趙州アレハ、禪牀ヲメクル禪牀アラ
 ザランヤ、シカアレバ、メグルヲメグル、メグルモアルベキナリ、一切ハ、轉
 藏ナルガユヘニ遶禪牀ノミニアラス、禪牀遶ノミニアラストイヘリ

益州大隋山神照大師法諱法眞嗣長慶寺大安禪師因有婆子施淨財、
 請師轉大藏經師下禪牀一市向使者曰轉大藏經已畢使者歸舉似婆
 子婆子云比來請轉一藏如何和尚只轉半藏イマ大隋ノ禪牀ヲメ
 クルト學スルコトナカレ、禪牀ノ大隋ヲメクルト學スルコトナカ

レ、拳頭眼睛ノ團圓ノミニアラス、作一圓相セル打一圓相ナリ、シカ
アレトモ婆子ソレ有眼ナリヤ、未具眼ナリヤ、只轉半藏、タトヒ道取
ヲ拳頭ヨリ正傳ストモ、婆子サヲニイフヘシ、比來請轉大藏經、如何
和尚只管弄精魂、アヤマリテモカクノコトク道取セマシカハ、具眼
睛ノ婆子ナルヘシ、

トハ 下牀一巾、脱體ノ轉經ナルヲモテ、大隋ノ禪牀ヲメグルニアラス、
禪牀ノ大隋ヲメグルニアラスナルナリ、ユヘニ學スルコトナカレトイヘ
リ、拳頭眼睛、シカシナカタ轉經ナルガユヘニ團圓ノミニアラストイフ、
影室イハク、團圓ト云ハ、マロシトイフ心地ナリ、是モ轉ニ付タル詞ナリ、
ユエニ團圓ノミニアラスト云ナリ、ト「コノ將錯就錯ノ宗ヲ打一圓相、作
一圓相トイヘリ、禪打ノホカ圓相ナキナリ」ナリヤナリヤハ轉經ノ頭脱
スルナリ、只轉半藏ノ道取ハ拳頭眼睛ヲノコサザルガユヘニ、道取ヲ拳
頭ヨリ正傳スルトイヘリ、只管弄精魂ハ、請轉大藏經ナリ」

高祖洞山悟本大師。因有官人設齋施淨財。請師看轉大藏經。大師下禪

牀。向官人揖。官人揖。大師引官人俱遶禪牀。一巾向官人揖。良久。向官人
云。會麼。官人云。不會。大師云。我與汝看轉大藏經。如何。不會。ソレ我與
汝看轉大藏經アキラカナリ、遶禪牀ヲ看轉大藏經ト學スルニアラ
ス、看轉大藏經ヲ遶禪牀ト會セサルナリ、シカアリトイヘトモ高祖
ノ慈誨ヲ聽取スヘシ、

トハ 一一看轉大藏經ナリ、遶禪牀ヲ轉經ト學シ、轉經ヲ遶禪牀ト和會
スルハ、トモニ對待ノ心地アルナリ、ユヘニ學スルニアラス、會セザルナ
リト奪ハルルナリ、タダコレ看轉大藏經ノ活潑潑ナリ、ココヲモテ、我與
汝看轉大藏經アキラケシトイヘリ、參本イハク、雖然已下、深參洞祖慈誨、
須知此旨ト」

コノ因緣、先師古佛、天童山ニ住セリシトキ、高麗國ノ施主、入山施財、
大衆看經、請先師陞座ノトキ、學スルトコロナリ、學シテハリテ先師
スナハチ拂子ヲモテオホキニ圓相ヲツクルコト一巾シテイハク、
天童今日與汝看轉大藏經、便擲下拂子、下座、イマ先師ノ道處ヲ看轉

スヘシ、餘者ニ比準スヘカラス、シカアリトイフトモ看轉大藏經ニハ、一隻眼ヲモチキルトヤセシ、半隻眼ヲモチキルトヤセシ、高祖ノ道處ト先師ノ道處ト、用眼睛、用舌頭、イクハクヲカモチキキタレル、究辨看

トハ、看轉大藏經ハ、打圓相ナリ、天童ト汝ト、看轉大藏經ナリ、擲下拂子下座、スナハチナリ、餘者ニ比準スヘカラストハ、看轉大藏ノ獨露眞常ナリ、一隻半隻ノ轉經ナリ、先師ノ道處モ、高祖ノ道處モ、イクバクノ眼睛舌頭モ、ノコル處ナリ、看轉大藏經ナルガユエニ、究辨看トイヘリ、參本イハク、是即佛德祖翁、大打圓相、一而也、不可比準餘者者、謂大藏經看轉大藏經之一之與半、遠彼遠此也ト

鼻祖藥山弘道大師尋常不許人看經、一日將經、自看、因僧問、和尚尋常不許人看經、爲甚麼却自看、師云、我只要遮眼、僧云、某甲學和尚得麼、師云、倘若看牛皮也、須穿、イマ我要遮眼ノ道ハ遮眼ノ自道處ナリ、遮眼ハ、打失眠睛ナリ、打失經ナリ、渾眼遮ナリ、渾遮眼ナリ、遮眼ハ、遮中

開眼ナリ、遮裏活遮ナリ、眼裏活遮ナリ、眼皮上更添一枚皮ナリ、遮裏拈眼ナリ、眼自拈遮ナリ、シカアレハ眼睛經ニアラサレハ、遮眼ノ功德イマダアラサルナリ、牛皮也、須穿ハ、全牛皮ナリ、全皮牛ナリ、拈牛作皮ナリ、コノユエニ皮肉骨髓頭角鼻孔ヲ、牛牴ノ活計トセリ、學和尚ノトキ、牛爲眼睛ナルヲ遮眼トス、眼睛爲牛ナリ、

トハ、看經人ノ尋常ハ不許ナルベシ、コノ親密ヲ一日將經自看トイフナリ、參本イハク、嗚呼奇哉、自佗藏看經ト尋常不許人ノ看經ハ、爲什麼却自看ナリ、遮眼ハ、眼ヲ經ニツクルトイハンガゴトシ、參本イハク、遮ハ覆也、將經覆眼則參開佛祖教眼也、ト某甲モ和尚ノマ子ガデキマセフヤト、進歩スルナリ、參本イハク、此僧忽爾藏身藥山、學得麼、官不、蹉過問處、豈不其人乎、トモシ看經ノ宗ナラバ、牛皮モマダノコルマシトナリ、ユヘニ也、須穿トイヘリ、情識ヲイルルナカレ、牛皮モ厚薄ヲオモヒニカクルコトナカレ、ユヘニイフ看經那、到透牛皮ト、只要遮眼ノ官ハ、遮眼ノ直ニイフテ出テタルナリ、人境サキヨリ脱落セルナリ、アラユル萬遮ノ法ハ、眼

過下之
ナル福
本作ス

睛ト打ナルヲ打失眼睛トイフ、打失經ナルコトシルベシ。渾眼遮渾遮眼トハ、彼此絶ナリ、ムカフノ岩デアタマツクルナリ。萬遮ノ中ニ眼睛ヲ豁開スルヲ遮中開眼トイフ。遮裡活眼、眼裡活遮ハ、渾眼渾遮ニナラフベシ。眼上ニ翳花ナキハ、眼皮上更添一枚皮ナリ。遮裡眼自ハ、彼此ノ親切ナリ。眼睛コレ經ナルガユヘニ遮眼コレ經ナリ。全牛皮ハ、牛皮ノ全經ナリ。コノ語ノ來勢ニ波瀾ヲ起シテ、全皮牛ナリ、牯牛作皮ナリトツツケタルナリ、一箇ノ牛兒ハ、タダ皮ノミニアラズ、肉骨髓モ一頭角ナリ、コノユヘニ皮肉骨髓頭角鼻孔ヲ牛牯ノ活計トセリトイヘリ。牛ト眼ト、トモニ和尙ノ家風ナルガユヘニ牛爲眼睛ナル、眼睛爲牛ナリトイヘリ、參本イハク、牛所未明、是什麼物、於師道得、非但知、是眼睛、更參眼睛、是牛、汝得吾皮髓、即牯牛牯牛、活計現成也、是等、一一即在、學和尙時、看經、鐵漢聲也、ト。

治父道川禪師云。億千供佛福無邊。爭似常將古教看。白紙上邊書墨字。請君開眼目前觀。シルヘシ古佛ヲ供スルト古教ヲミルト、福德齊肩ナルヘシ、福德超過ナルヘシ、古教トイフハ、白紙ノ上ニ墨字ヲ書

セル、タレカコレヲ古教トシラン、當怎麼ノ道理ヲ參究スヘシ、

トハ、涉曲錄イハク、金剛經云、須菩提我念過去無量阿僧祇劫、於然燈佛前得值八百乃至百分不及一、千萬億分、乃至算數譬喻所不能及、十七家註、卷三註云、川曰、功不浪施、頌曰、億千供佛福無邊、爭似常將古教看、白紙上邊書黑字、請君開眼、目前觀、風寂寂水、漣漣、謝家人、祇在魚船ト、參本イハク、其之福德齊肩也、是、超過也、是、謂讀爭似、忘却優劣、而今看經、福不唐損、要、今問白紙、是什麼形貌、須汝問處、依摸道得、有自前、脫出、功德、是以開示、須參究當怎麼道理、看經也ト、影室イハク、此詞參差ト聞ユ、齊看ノ詞ノ打任タル道理ニハアリマベキヲ、福德超過ストイヘバトテ、勝劣ノ義ニアラズ、看經ノ上ノ齊看超過ナルベシト、古教トイフハ、白紙ノ上ニ黑字ヲ書セルコレナリ、玄沙ノ三白紙モ古教ナルベシ、古教ノマサシク古教ナルニハ、自己ハ古教トシラレサルナリ、コノ無依獨立ノ宗ヲ當怎麼ノ道理トイフナリ。

雲居山弘覺大師因有一僧在房內念經大師隔窓問云閣梨念底是什麼

摩經僧對曰。維摩經師云。不問爾。維摩經念底是什麼經。此僧從此得入。大師道ノ念底是什麼經ハ、一條ノ念底年代深遠ナリ、不欲舉似於念ナリ、路ニシテハ死蛇ニアフ、コノユエニ什麼經ノ問著現成セリ、人ニアフテハ錯舉セス、コノユエニ維摩經ナリ、

トハ 念底是什麼經ニハ、維摩經ナルベシ、不問爾維摩經ナルベシ、一條ノ念底ハ、非古來今ノユヘニ年代深遠ナリ、念ノ光前絶後ナレバ、不欲舉似ナリ、途中ハミナ家舍ナルヲモテ死蛇ニアヘルナリ、什麼經ハ、眼睛經半卷アリ、鼻孔經三枚アルベシ、稜角尖尖ナレバ、荷葉團團ナリ、人ニアフトキ念經ナルガユヘニ、張三ニアラズ、李四ニアラズ、維摩經ナルガユヘニ錯舉セザルナリ、影室イハク、大師ノ念底是什麼經ト被仰、念底ノ詞ハ、年代深遠トハ、惣盡法界無際限ト云詞ナリ、念ヲ舉似スル人アルベカラズ、此道理ヲ不欲舉似於念トハ云ナリ、ト「マタイイハク、陰ハ是毒蛇ニアフ人ハ、皆喪身失命ス、ト云、ハ、毒蛇ノ外ニ物ナシ、此道理ヲ今ハ什麼經ノ現前スルニ被引寄ナリ、什麼經ハ全經ナルベシ、ユヘニ死蛇ニアフ道理ナ

ルベシ、ト「參本イハク、是什麼經能殺一切、弄得未、則自佗共喪身失命、雲居問處、即是弄得解毒也、逢人直下不錯舉也、不錯面孔、假使非汝、更不可免吾、什麼經死蛇乎、死蛇逢人時、還維摩經、醍醐毒藥、本自無味而已、路逢死蛇、且是途中也、逢人就家舍乎、誠拜佛祖單傳面孔也、而今爲什麼、不看念底是什麼經、邪、一條念底、本自不留住威音空王前、況流浪、現在來未乎、是以道不欲舉似於念也、豈非年代深遠、耶、光陰莫虛度、ト」

オホヨソ看經ハ盡佛祖ヲ把拈シアツメテ、眼睛トシテ看經スルナリ、正當怎麼時、タチマチニ佛祖作佛シ說法シ、說佛シ佛作スルナリ、コノ看經ノ時節ニアラサレハ、佛祖ノ頂顛面目イマダアラサルナリ、

トハ 影室イハク、是ハ看經ノ理現前スルトキ作佛トモ、說法トモ、諸佛トモ、作佛トモ可談ナリ、此外無盡ノ詞モ此上ニ可談ナリ、其心ナリ、ト「參本イハク、正當怎麼時、把拈聚集是也、看經必用眼睛、其眼睛者、把拈聚集盡佛盡祖、圓成活碎、故、忽然三昧兀兀地也、作佛說法、且致、說佛佛作、則正中妙

叶耳、ト「マタイハク、爾看經時節者、因佛祖頂額面目也、何以知之者、向道逢人不錯舉、豈其不爾、ト看經ノ究竟窮極ナルハ、佛祖ニアツメテ眼睛トシテ看經スルナリ」作佛說法、說佛佛作スル、ミナ正當時ニアラザルコトナシ「頂額面目ハ、看經ノ時節ナリ」

現在佛祖ノ會ニ、看經ノ儀則、ソレ多般アリ、イハユル施主入山請大衆看經、アルヒハ常轉請僧看經、アルヒハ僧衆自發心看經等ナリ、コノホカ大衆爲亡僧看經アリ、施主入山請僧看經ハ、當日ノ粥時ヨリ、堂司アラカシメ看經牌ヲ僧堂前オヨヒ諸寮ニカク、粥罷ニ拜席ヲ聖僧前ニシク、トキイタリテ、僧堂前鐘ヲ三會ウツ、アルヒハ一會ウツ、住持人ノ指揮ニシタカフナリ、鐘聲罷ニ首座大衆搭袈裟、入雲堂、就被位正面而坐、ツキニ住持人入堂シ、向聖僧問訊燒香罷、依位而坐、ツキニ童行ヲシテ經ヲ行セシム、コノ經サキヨリ庫院ニトトノヘ安排シマウケテ、トキイタリテ供達スルナリ、經ハ、アルヒハ經函ナカラ行シ、アルヒハ盤子ニ安シテ行ス、大衆ステニ經ヲ請シテスナ

ハチヒラキヨム、コノトキ知客イマシ施主ヲヒキテ雲堂ニイル、施主マサニ雲堂前ニテ手爐ヲトリテササケテ入堂ス、手爐ハ院門ノ公界ニアリ、アラカシメ裝香シテ行者ヲシテ雲堂前ニマウケテ、施主マサニ入堂セントスルトキ、メシニヨリテ施主ニワタス、手爐ヲメスコトハ、知客コレヲメスナリ、入堂スルトキハ、知客ハサキ施主ハノチ、雲堂ノ前門ノ南頬ヨリイル、施主聖僧前ニイタリテ、燒一片香拜三拜アリ、拜ノアヒタ手爐ヲモチナカラ拜スルナリ、拜ノアヒタ知客ハ拜席ノキタニ、オモテ南ニシテスコシキ施主ニムカヒテ、又拜シテタツ、施主ノ拜ヲハリテ、施主ミキニ轉身シテ住持人ニムカヒテ手爐ヲササケテ曲躬シ揖ス、住持人ハ椅子ニキナカラ經ヲササケテ合掌シテ揖ヲウク、施主ツキニ北ニムカヒテ揖ス、揖ヲハリテ首座ノマヘヨリ巡堂ス、巡堂ノアヒタ、知客サキニヒケリ、巡堂一市シテ、聖僧前ニイタリテ、ナホ聖僧ニムカヒテ、手爐ヲササケテ揖ス、コノトキ知客ハ雲堂ノ門限ノウチニ、拜席ノミナミニ面ヲ

北ニシテ又手シテタテリ、施主揖聖僧ヲハリテ、知客ニシタカヒテ
 雲堂前ニイテテ巡堂前一市シテ、ナホ雲堂内ニイリテ、聖僧ニムカ
 ヒテ拜三拜ス、拜ヲハリテ交椅ニツキテ看經ヲ證明ス、交椅ハ、聖僧
 ノヒタリノ柱ノホトリニ南ニムカヒテコレヲタツ、アルヒハ南柱
 ノホトリニ北ニムカヒテタツ、施主ステニ座ニツキヌレハ、知客ス
 ヘカラク施主ニムカヒテ揖シテノチクラキニツクヘシ、アルヒハ
 施主巡堂ノアヒタ、梵音アリ、梵音ノ座、アルヒハ聖僧ノミキ、アルヒ
 ハ聖僧ノヒタリ、便宜ニシタカフ、手爐ニハ沈香棧香等ノ名香ヲサ
 シハサミダクナリ、コノ香ハ施主ミツカラ辨備スルナリ、施主巡堂
 ノトキハ、衆僧合掌ス、ツキニ看經錢ヲ俵ス、錢ノ多少ハ、施主ノココ
 ロニシタカフ、アルヒハ綿アルヒハ扇等ノ物子コレヲ俵ス、施主ミ
 ツカラ俵ス、アルヒハ知事コレヲ俵ス、アルヒハ行者コレヲ俵ス、俵
 スル法ハ、僧ノマヘニコレヲオクナリ、僧ノ手ニイレ、衆僧ハ、俵錢
 ヲマヘニ俵スルトキ、オノオノ合掌シテウクルナリ、俵錢アルヒハ

當日ノ齋時ニコレヲ俵ス、モシ齋時ニ俵スルカコトキハ、首座施食
 ノノチ、サラニ打椎一下シテ、首座施財ス、施主回向ノ旨趣ヲ紙片ニ
 カキテ、聖僧ノミキノハシラニ貼セリ、雲堂裏看經ノトキ、揚聲シテ
 ヨマス、低聲ニヨム、アルヒハ經卷ヲヒラキテ、文字ヲミルノミナリ、
 句讀ニオヨハス、看經スルノミナリ、カクノコトクノ看經、オホクハ
 金剛般若經、法華經、普門品、安樂行品、金光明經等ヲイク百千卷トナ
 ク、常住ニマウケオケリ、毎僧一卷ヲ行スルナリ、看經ヲハリヌレハ、
 モトノ盤、モシハ函ヲモチテ、座ノマヘヲスクレハ、大衆オノオノ經
 ヲ安ス、トルトキ、オクトキ、トモニ合掌スルナリ、トルトキハ、マツ合
 掌シテ、ノチニトル、オクトキハ、マツ經ヲ安シテ、ノチニ合掌ス、ソノ
 ノチオノオノ合掌シテ、低聲ニ回向スルナリ、モシ常住公界ノ看經
 ニハ、都鑑寺僧、燒香、禮拜、巡堂、俵錢、ミナ施主ノコトシ、手爐ヲササク
 ルコトモ施主ノコトシ、モシ衆僧ノナカニ、施主トナリテ、大衆ノ看
 經ヲ請スルモ、俗施主ノコトシ、燒香、禮拜、巡堂、俵錢等アリ、知客コレ

一本カ
上無シ
字

ヲヒクコト、俗施主ノコトクナルヘシ、聖節ノ看經トイフコトアリ、
シカレハ今上ノ聖誕ノ假令、モシ正月十五日ナレハ、マツ十二月十
五日ヨリ聖節ノ看經ハシマル、今日上堂ナシ、佛殿ノ釋迦佛ノマヘ
ニ、連牀ヲ二行ニシク、イハユル東西ニアヒムカヘテ、オノオノ南北
行ニシク、東西牀ノマヘニ臺盤ヲタツ、ソノウヘニ經ヲ安ス、金剛般
若經、仁王經、法華經、最勝王經、金光明經等ナリ、堂裏ノ僧ヲ一日ニ幾
僧ト請シテ、齋前ニ點心ヲオコナフ、アルヒハ麩一椀、羹一杯ヲ每僧
ニ行ス、アルヒハ饅頭六七箇、羹一分、每僧ニ行スルナリ、饅頭コレモ
椀ニモレリ、ハシヲソベタリ、カヒヲソヘス、オコナフトキハ、看經ノ
座ニツキナカラ座ヲウコカスシテオコナフ、點心ハ、經ヲ安セル臺
盤ニ安排セリ、サヲニ棹子ヲキタセルコトナシ、行點心ノアヒタ、經
ハ臺盤ニ安セリ、點心オコナヒチハリヌレハ、僧オノオノ座ヲタチ
テ、漱口シテ、カヘリテ座ニツク、スナハチ看經ス、粥罷ヨリ齋時ニイ
タルマテ看經ス、齋時三下鼓響ニ座ヲタツ、今日ノ看經ハ、齋時ヲカ

キリトセリ、ハシムル日ヨリ建祝聖道場ノ牌ヲ、佛殿ノ正面ノ東ノ
簷頭ニカク、黃牌ナリ、マタ佛殿ノウチノ正面ノ東ノ柱ニ祝聖ノ旨
趣ヲ障子牌ニカキテカク、コレ黃牌ナリ、住持人ノ名字ハ、紅紙アル
ヒハ白紙ニカク、ソノ二字ヲ小片紙ニカキテ、牌面ノ年月日ノ下頭
ニ貼セリ、カクノコトク看經シテ、ソノ御降誕ノ日ニイタルニ、住持
人上堂シ、祝聖スルナリ、コレ古來ノ例ナリ、イマニフリサルトコロ
ナリ、マタ僧ノミツカラ發心シテ看經スルアリ、寺院モトヨリ公界
ノ看經堂アリ、カノ堂ニツキテ看經スルナリ、ソノ儀イマ清規ノコ
トシ、

トハ 參本イハク、禪規第六局、有看藏經法、第三局、右尾、有藏主章、看經
法方、巨細示之、各自往檢、ト「マタイハク、儀、分、身、也、身、與、也、ト」聖壽ノ假令ト
ハ、俗諦ニ約スルカユヘニ假トイフ、合ハ、法合ナリ「カレハトハ、聖節ノ看
經ヲサス詞ナリ、沈香、搗香トハ、涉典錄イハク、法苑珠林第四十九卷、南
州異物志曰、木香出日南、欲取當先斫壞樹著地、積久、外自朽爛、其心至堅、香、

假水則沈、名曰沈香、其次在心白之間、不是堅精、不沈不浮、與水平者、名曰機香、其最小磁白者、名曰機香、ト機香會

高祖藥山弘道大師問高沙彌云、汝從看經得從、請益得高沙彌云、不從、看經得亦不從、請益得師云、大有人不看經、不請益爲什麼不得、高沙彌云、不道、佗無只是佗不肖承當、佛祖ノ屋裏ニ承當アリ、不承當アリトイヘトモ、看經請益ハ、家常ノ調度ナリ、

トハ、家常ノ調度ハ、兎角ノ杖子ナリ、シカアレバ從得ト、不從得ト、ヒトシクコレ一條拄杖ナリ、コノ橫拈倒用チ不看經不請益爲什麼不得トイフナリ、アルチサマタゲザレハ、不道佗無トイフソレコレヨナレバ、只是他不肖承當ナリ、承當アリ不承當アリトイヘトモ、佛祖屋裡體段ナリ、シカアレバ家常ノ調度トシテハ看經請益アルベキナリ

正法眼藏看經

于時仁治二年辛丑秋九月十五日在雍州宇治縣興聖靈林寺示教

正法眼藏佛性

釋迦牟尼佛言、一切衆生悉有佛性、如來常住、無有變易、コレワレラカ大師釋尊ノ師子吼ノ轉法輪ナリトイヘトモ、一切諸佛、一切祖師ノ頂額眼睛ナリ

トハ、參本イハク、此佛性、卷、凡十四章、一一佛性、皮肉骨髓、是ナリ、マコトニ、文字アルコトナシ、依文解義スベカラス、參本イハク、頂額眼睛、非傳會ト

參學シキタルコト、ステニ二千一百九十年、當日日本仁治正嫡ワツカニ五十年代、至先師天童淨和尚、西天二十八代代住持シキタリ、東地二十三世、世世住持シキタル、十方ノ佛祖トモニ住持セリ、トハ、年代モ方偶モミナ佛性ナリ

世尊道ノ一切衆生悉有佛性ハ、ソノ宗旨イカン、是什麼來ノ道轉法輪ナリ、

トハ、ソノ宗旨イカントハ、日中ノ摩尼珠ナリ、風吹鈴鳴俱寂靜ナリ、イ

清本衆
生ナリ、
上有衆
有ノ言
ハ、五字
一悉作
一分

ハユルコノ恁麼ハ、不疑ナリ不會ナルカユヘニ、コレ什麼ナルカユヘニ
ト云云什麼物ハ、一切ノ形名ヲ脱シタルナリ、タトヒ葉落柚枝ノ恁麼ア
ルモ、マヌカカレズ什麼物ナリ、シカアレバスナハチ一切衆生悉有佛性
ナリ、アヤマリテ一切衆生ノ上ニ一枚ノ佛性ヲカサヌベカラズ」
アルヒハ衆生トイヒ、有情トイヒ、群生トイヒ、群類トイフハ、衆生ナ
リ、群有ナリ、

トハ 衆生有情群生群類、ミナコレ什麼物ナリ、衆生トイフモ即有トイ
フモ、悉有トイフモ、ミナオナジタケナリ、イクラニモイハレルナリ、悉有
ハ衆生ナリトハ、能所
ヲ透脱スル布置ナリ

スナハチ悉有ハ佛性ナリ、悉有ノ一悉ヲ衆生トイフ、正當恁麼時ハ、
衆生ノ内外、スナハチ佛性ノ悉有ナリ、單傳スル皮肉骨髓ノミニニア
ラス、汝得吾皮肉骨髓ナルカユエニ、

トハ コレモ悉有ト佛性ト衆生ト、タダ異稱ナルノミニ、コレル一法ア
ラサレバ、單傳スル皮肉骨髓トイヘリ、アニタダ皮肉骨髓ヲ單傳スルノ

ミナランヤ、汝得吾皮肉骨髓ノ悉有アルナリ、皮肉モ、骨髓モ、汝モ吾モ、既
是恁麼人ナルベシ」

シルヘシイマ佛性ニ悉有セラルル有ハ、有無ノ有ニアラス、悉有ハ
佛語ナリ、佛舌ナリ、佛祖眼睛ナリ、衲僧鼻孔ナリ、

トハ 佛語佛舌眼睛鼻孔ミナ餘剩物ニアラサルナリ」

悉有ノ言、サヲニ始有ニアラス、本有ニアラス、妙有等ニアラス、イハ
ンヤ縁有、縁有ナランヤ、心境性相等ニカカハレス、

トハ 參本イハク、須知前後際斷、悉有也、ト是ナリ、心境性相ニカカハレ
ザル道理シルベシ」

シカアレハスナハチ衆生悉有ノ依正、シカシナカラ業増上力ニア
ラス、縁縁起ニアラス、法爾ニアラス、神通修證ニアラス」

トハ 參本イハク、言非諸佛衆生一切所作、謂不生也、ト是ナリ、悉有ノ依
正ナレバ生佛ノ所作ニアラザルナリ、業増上力トハ、有情ノ共業所感ニ
テナレルトコロノ山河草木等ナリ」

清本衆
生上有
モシ字
福本上
之下有
力字

衆生ノ悉有、ソレ業増上、オヨヒ縁起法爾等ナランニハ、諸聖ノ證道、
オヨヒ諸佛ノ菩提佛祖ノ眼睛モ、業増上力、ホヨヒ縁起法爾ナルヘ
シ、シカアラサルナリ、

トハ、影室ノ釋一往キコヘタレトモ、語脈クダケガタシ、參本イハク、通
妨縱破、謂狐疑者、一多法法無、不無礙陀羅尼門、何謂非非乎、是以今貼其計、
放縱破不爾ト諸聖ハ因位、諸佛ハ果位ナリ、

盡界ハスヘテ客塵ナシ、直下サラニ第二人アラス、直截根源人未識、
忙忙業識幾時休ナルカユエニ、

トハ、參本イハク、自下奪破ト直截根源人未識トハ、シルヘキ自他ナキ
ナリ業識茫茫幾時休トハ、コレ第二人ナキナリ、業識ノ外佛性ナシ、盡界
ニアラユル盡有ハ、ツラナリナガラ悉有ナリ、マコトニ客塵アラサルナ
リ、

妄縁起ノ有ニアラス、徧界不曾藏ノユエニ、徧界不曾藏トイフハ、カ
ナラスシモ滿界是有トイフニアラサルナリ、徧界我有ハ、外道ノ邪

見ナリ、

トハ、外計ヲ排シテ本宗ヲアラハスナリ、一一獨露脱落ナレバ、妄縁起
ノ有ニアラサルナリ、影室イハク、此悉有打任テ心得タル様ニ遙ニ越タ
リ、仍テ所所ニ此悉有ノ詞ヲ悉被釋ナリト、徧界我有トハ、外道ハ、徧界ハ
我ノ有ナリト算シテ、一枚ノ我ヲアソコニモ、ココニモ、クバリタテルナ
リ、シカアルガ如ク、一箇ノ有ヲ認スルヲキラハルルナリ、

本有ノ有ニアラス、互古互今ノユエニ、始起ノ有ニアラス、不受一塵
ノユエニ、條條ノ有ニアラス、合取ノユエニ、無始有ノ有ニアラス、是
什麼物恁麼來ノユエニ、始起有ノ有ニアラス、平常心是道ノユエニ、

トハ、古今ヤリワタシテ如ナルカユヘニ、且古且今トイヘリ、塵塵三
昧ナルカユヘニ、不受一塵トイヘリ、條條ノ有トハ、影室イハク、アソコ、コ
コニ有ガアルヤ有ニキコユルトモ非爾ト一一ニアラザレバ合取トイ
ヘリ、モノミナ別ノ形段ニアラザレバ是什麼物恁麼來トイヘリ、イツモ
イツモノノコトナレバ、平常心是道トイヘリ、上來ハ、悉有ノ言ヲ括覆セ

ルゴトク心得ル邪解ヲ破セララルナリ」

マサニシルヘシ悉有中ニ衆生快便難逢ナリ、悉有テ會取スルコト
カクノコトクナレハ、悉有ソレ透體脱落ナリ、

トハ、悉有モテナレル衆生ナレバ難逢ナリ「イツクニモ罣礙ナケレバ、
透體脱落トイヘリ」

佛性ノ言ヲキキテ、學者オホク先尼外道ノ我ノコトク邪計セリ、ソ
レ人ニアハス、自己ニアハス、師ヲミサルユエナリ、イダツラニ風火
ノ動著スル心意識ヲ佛性ノ覺知覺了トオモヘリ、タレカイフシ佛
性ニ覺知覺了アリト、覺者知者ハ、タトヒ諸佛ナリトモ、佛性ハ覺知
覺了ニアラサルナリ、イハンヤ諸佛ヲ覺者知者トイフ覺知ハ、ナン
ダチカ云云ノ邪解ヲ覺知トセス、風火ノ動靜ヲ覺知トスルニアラ
ス、タタ一兩ノ佛面祖面、コレ覺知ナリ、

トハ、コレ云云ノ邪解ニアラザル覺知ヲ示サルルナリ「一兩トハ、ナホ
彼此トイハンカコトシ、物象ニアラザル覺知ナレバ、佛面祖面、日面月面、

清本漢
之下有
唐字

オモヘ
ル清本
作リ

シカシナガラコレ覺知ナリ、覺知ニアマレル一塵ナキナリ、餘文シルベ
シ」

往往ニ古老先德、アルヒハ西天ニ往還シ、アルヒハ人天ヲ化導スル、
漢ヨリ宋朝ニイタルマテ、稻麻竹葦ノコトクナル、オホク風火ノ動
著ヲ佛性ノ覺知トオモヘル、アハレムヘシ學道轉疎ナルニヨリテ、
イマノ失誤アリ、イマ佛道ノ晚學初心シカアルヘカラス、タトヒ覺
知ヲ學習ストモ、覺知ハ動著ニアラサルナリ、タトヒ動著ヲ學習ス
トモ、動著ハ恁麼ニアラサルナリ、モシ眞箇ノ動著ヲ會取スルコト
アラハ、眞箇ノ覺知覺了ヲ會取スヘキナリ、

トハ、タトヒ覺知動著ヲ學習ストモ、云云ノ邪解ノコトクニ學習スヘ
カラストナリ「恁麼トハ、情謂ヲ破ス」眞箇ノ動著眞箇ノ覺知覺了トハ、觸
處生涯ノミ、南地之竹、北地之木モ、動著ナリ、鉢裡飯、桶裡水モ、覺知覺了ナ
リ」

佛之與性、達彼達此ナリ、

トハ 佛性トイヘル一物アリテ、彼此ニ通達スルトイフニハアヲザルナリ、彼此ミナ佛性ナリトイフナリ、佛ト性ト差別アルニアラサルナリ、佛ト性ト、彼是ト、ミナ大解脱ナレバ、達達トイヘルナリ」

佛性カナラス悉有ナリ、悉有ハ佛性ナルカユエニ、悉有ハ百雜碎ニアラス、悉有ハ一條鐵ニアラス、拈拳頭ナルカユエニ大小ニアラス」

トハ 佛性モ悉有モ大解脱ナルカユエニ、佛性カナラス悉有ナリ、悉有ハ佛性ナルカユエニトイヘルナリ」百雜碎ニアラス、一條鐵ニアラストハ、トモニ形段ヲハツレタレバ、觸處生涯ナルヲモテ拈拳頭ナリ、一多ノ量ニ限局セサレバ、大小ニ非ズトイヘリ」

ステニ佛性トイフ諸聖ト齊肩ナルヘカラス、佛性ト齊肩スヘカラス、トハ コレ類ヲ出タル姿ヲアケラルルナリ」

アル一類オモハク、佛性ハ艸木ノ種子ノコトシ、法雨ノウルホヒシキリニウルホストキ芽莖生長シ、枝葉華果モスコトアリ、果實サラニ種子ヲハラメリ、カクノコトク見解スル、凡夫ノ情量ナリ、ダトヒ

カクノコトク見解ストモ、種子オヨヒ華果トモニ條條ノ赤心ナリト參究スヘシ、果裏ニ種子アリ、種子ミエサレトモ根莖等ヲ生ス、アツメサレトモソコハクノ枝條大團トナレル、内外ノ論ニアラス、古今ノ時ニ不空ナリ、シカアレハダトヒ凡夫ノ見解ニ一任ストモ、根莖枝葉、ミナ同生シ同死シ同悉有ナル佛性ナルヘシ、

トハ コレ因中有果ノ外計ヲ排セラルルナリ」ダトヒカクノコトク見解ストモ、種子オヨヒ華果トモニ條條ノ赤心ナリト參究スベシトハ、ダトヒ因ヨリ果ニ轉スルノ道理アリトモ、因モ一條ナリ、果モ一條ナリ、影室イハク、凡夫ノ思カゴトクノ艸木種子芽莖枝葉花果ナリトモ、只一ツカ子ニ皆佛性ト可談ナリ」ト、是ナリ」赤心トハ、マシリモノナキ姿ヲ形容セル詞ナリ、菓裡ニ種子アリテ根莖等ヲ生シ枝葉大團トナルトイヘトモ、コレミナ緣ニヨツテ有ナルガエヘニ、内ニカタマレル種子アリテ外ニアラハレルトイフニハアヲザルナリ、カルガエヘニ内外ノ論ニアラズトイヘリ」因緣所生ノ法ナルガエヘニ枝葉花果古今ノ時ニ數榮スル

ナリ、不空トハ、モノノアラハレ出ルナイフナリ」ココナモテ枝葉花果アレトモ、頑固タルカタマリノ種子アリテ三世ニ偏滿スルニアラザルヲモテ、根莖枝葉、ミナ同生シ同死シ同悉有ナル佛性ナルベシト結スルナリ」ココニナイテ無我寂滅ノ眞理ヲ會得スベキナリ、一呼一諾ノ主人公ヲ認ルコトナカレ、或從經卷シ、或從知識シテ、邪坑ニ陷ルコトナカレ、以上第一章」

佛言欲知佛性義當觀時節因緣時節若至佛性現前。イマ佛性義ヲシラントオモハハトイフハ、タダ知ノミニアラス、行セントオモハハ、證セントオモハハ、トカントオモハハトモ、ワスレントオモハハトモイフナリ、カノ説行證、怠錯、不錯等モ、シカシナカラ時節ノ因緣ナリ、

トハ 欲知佛性義ナリ、欲證佛性義ナリ、時節因緣ノ外佛性アルコトナケレバ當觀時節因緣ナリ、ユヘニ説行等シカシナカラ時節因緣ナリト示サルルナリ」

時節ノ因緣ヲ觀スルニハ、時節ノ因緣ヲモテ觀スルナリ、拂子拄杖等ヲモテ相觀スルナリ、サラニ有漏智、無漏智、本覺、始覺、無覺、正覺等ノ智ヲモチキルニハ、觀セラレサルナリ、

トハ 時節因緣ノ外、影像ナキナリ、參本イハク、拂子拄杖等者、是時節形色也、是以道以時節因緣觀也、而道相觀也、則雖山河大地、晝虛空法界、因緣之與因緣觀照也、是即兀兀地、舉頭兀兀地也、則非外餘物、縱有一法過之者、祖師亦説、爲時節因緣觀、其誰道不然、ト是ナリ、葉落花开モ時節因緣ナリ、三頭八臂モ時節因緣ナリ、アニ拄杖拂子等ヲモテ相觀スルニアラスヤ、サラニ有漏智等ノ智ヲモチキルニハ、觀セラレザルナリトハ、文義シルヘシ、參本イハク、是等若、一任時節因緣、則當觀端直、何擬議之有、ト是ナリ、背觸俱非ノ大火聚ナレバ觀セラレサルナリ」

當觀トイフハ、能觀所觀ニカカハレス正觀邪觀等ニ準スヘキニアラス、コレ當觀ナリ、當觀ナルカユエニ不佞觀ナリ、不自觀ナリ、時節因緣違ナリ、超越因緣ナリ、佛性違ナリ、脫體佛性ナリ、佛佛違ナリ、性

性變ナリ、

トハ コレ當觀ノ迥絶無寄ナリ、ユヘニ能觀所觀ニカカハレサルナリ
 正邪ノアヒダニ獨露ナリ、參本イハク、是當觀也者、當觀道什麼、勘破了也、
 恁麼道夫ト當觀ナルカユヘニ不自不他ナリ、不自不他ハ、劈面掌ナリ、ユ
 ヘニ時節因緣變ナリトイヘリ、影室イハク、ヤガテソソモノヲソノモノ
 トイヘバ、變トツカフト、變ハ指物、貌ナリ、ソノモノソレナレハ變トイフ
 ナリ、參本イハク、斯、因緣外、更無餘物、則超越因緣三摩地ト是ナリ、超越脱
 體トモニ、獨孤標ナリ、參本イハク、脱體者、佛性無佛性、佛性是佛性トアダ
 ルモノサヒハヒナレバ佛佛變ナリ、性性變ナリト、百雜碎セラルルナリ、
 參悟善ツクセリ、シカアレトモミガタシ、

時節若至ノ道ヲ古今ノヤカラ往往ニオモハク、佛性ノ現前スル時
 節ノ向後ニアランスルヲマツナリトオモヘリ、カクノコトク修行
 シユクトコロニ、自然ニ佛性現前ノ時節ニアフ、時節イタラサレハ、
 參師問法スルニモ、辨道功夫スルニモ、現前セストイフ、恁麼見取シ

アラン
 スル、情
 本作ア
 ラハル
 ル

テ、イタツラニ紅塵ニカヘリ、ムナシク雲漢ヲマモル、カクノコトク
 ノダグヒ、オソラクハ天然外道ノ流類ナリ、

トハ 文ノオトシ、參本イハク、許、其邪情、ト又イハク、紅塵、斥、根境變
 緣、地、云乎、守雲漢者、信心慢心、疑、ト是ナリ、

イハユル欲知佛性義ハ、ダトヘハ當知佛性義トイフナリ、當觀時節
 因緣トイフハ、當知時節因緣トイフナリ、イハユル佛性ヲシラント
 オモハハ、シルヘシ時節因緣コレナリ、時節若至トイフハ、ステニ時
 節イタレリ、ナニノ疑著スヘキトコロカアラント、ナリ、疑著時節サ
 モアラハアレ、還我佛性來ナリ、

トハ 欲知當知ハ、佛性義ナリ、當觀當知ハ、時節因緣ナリ、佛性ト時節ト
 彼此絶スルヲモテ、シルヘシ時節因緣コレナリトイヘリ、ステニ時節ト
 タレリトハ、時節ニアラザル時處ナキタイフ、參本イハク、疑者、時節、不
 佛性、因緣、然、則疑著、任他疑著、還、是、吾人、佛性也ト、是ナリ、

シルヘシ時節若至ハ、十二時中、不空過ナリ、若至ハ既至トイハンガ

コトシ、時節若至スレハ、佛性不至ナリ、シカアレハスナハチ時節ス
テニイダレハ、コレ佛性ノ現前ナリ、アルヒハ其理自彰ナリ、オホヨ
リ時節ノ若至セサル時節イマダアラス、佛性ノ現前セサル佛性ア
ラサルナリ、

トハ、十二時中ハ、時節ナレバ、不空過ナリ、マコトニ光陰莫虛度ナリ、既
至ハ、普在一切處ナリ、イツクニモ空闕ノトコロナキナリ、時節ノ外ニ開
佛性アラザレバ、若至スレバ不至ナリ、影室イハク、時節ト談スルトキハ、
佛性ハカクレ、佛性ト談スルトキハ時節カクルルナリ、是快便難達トイ
ハルル道理ナリト是ナリ、ツキヒノユクハ、ワガユクナレバ、時節ステニ
イダレバ、コレ佛性ノ現前ナリ、アルヒハ其理自彰ナリトハ、參本イハク、
其理、其時也、無他、自彰、自彰即時也、待何、時節ト是ナリ、其理ナル一物アリ
テアラハルルニテハナシ、アラハルルモノハミナ其理ナリ、時節ノ若至
セザル一塵ナク佛性ノ現前セサル片芥ナシ、ココチモアオホヨリ時節
ノ若至セサル時節等ト結スルナリ、以上第二章、

第十二祖馬鳴尊者、十三祖ノタメニ佛性海ヲトクニイハク、山河大
地、皆依建立、三昧六通、由茲發現、シカアレハコノ山河大地ミナ佛
性海ナリ、皆依建立トイフハ、建立セル正當恁麼時、コレ山河大地ナ
リ、ステニ皆依建立トイフ、シルヘシ佛性海ノカタチハカクノコト
シ、

トハ、參本イハク、建立正當恁麼時、是山河大地也者、建立之外、非有佛性
海、是故先道、此山河大地、皆佛性海也、ト是ナリ、コレ山河大地ナリトハ、佛
性ナリトイヘルナリ、山河大地ハ、佛性海ノカタチナレバ、カクノゴトシ
トハ、イヘルナリ、

サテニ内外中間ニカカハルヘキニアラス、恁麼ナラハ山河ヲミル
ハ佛性ヲミルナリ、佛性ヲミルハ驢馬皆ヲミルナリ、皆依ハ全依
ナリ、依全ナリト會取シ不會取スルナリ、

トハ、山河大地モ、驢馬皆モ、ミナ佛性ナリ、影室イハク、又皆依ト云ヘ
バ、イカニモ猶能依所依ノ心地サシイツルユヘニ、全依ナリト被釋、然、是

モ猶全依モ依ノ心地相ノコリヌヘシ、仍、依全ト云時能依所依ノ義ハ解
脱スルナリト、至依トイヘルニテ能所ニアラサル道理キコヘタレドモ、
爾述ヲ佛ノタメニ依全トハイヘルナリ、會取モ不會取モ佛性ナリ、兩頭
ヲ打スル語ヅカヒナリ」

三昧六通由茲發現、シルヘシ諸三昧ノ發現來現、オナシク皆依佛性
ナリ、至六通ノ由茲不由茲トモニ皆依佛性ナリ、

トハ、六ハ、タトヒニ三カリトモ、數量モアラザルナリ、皆依テ全依ト釋
セラレタルニオナジシ、餘ハ文ノゴトシ」

六神通ハ、タダ阿笈摩教ニイフ六神通ニアラス、六トイフハ、前三三
後三三ヲ六神通波羅蜜トイフ、シカアレハ六神通ハ、明明百艸頭、明
明佛祖意ナリト參究スルコトナカレ、六神通ニ、滯累セシムトイヘ
トモ、佛性海ノ朝宗ニ、罣礙スルモノナリ、

トハ、阿笈摩舊譯ニハ阿含トイフ、唐ニハ傳トイヒ、又教分トイフ、イマ
ハ單ニ小乘ヲ斥ス、山河大地モ草木叢林モ六神通波羅蜜ナレバ、前三三

三ヲ、六神通波羅蜜ト云也、ユヘニ明明ニアラザルナリ、ココヲモテ百艸
頭祖師意ナリト、參究スルコトナカレトイフ、六神通ノ渾淪ナルヲモテ
ナリ「滯累セシムトハ、一雨一晴ミナ六神通ニカラメラレテ、アシメケナ
ラザルヲイフ、一塵片芥佛性海ニノコラザレハ、朝宗ニ、罣礙スルモノナ
リト結スルナリ、右第三章

五祖大滿禪師、蕪州黃梅人也、無父而生、童兒得道、乃栽松、道者也、初在
蕪州西山、栽松、遇四祖、出遊、告道者、吾欲傳法、與汝、汝已年邁、若汝再來、
吾尙遲汝、師諾、遂往周氏家、女托生、因拋濁港中、神物護持、七日不損、因
收養、矣、至七歲、爲童子、於黃梅路上、逢四祖大醫禪師、祖見師、雖是小兒、
骨相奇秀、異乎常童、祖見、問曰、汝何姓、師答曰、姓即有、不是常姓、祖曰、是
何姓、師答曰、是佛性、祖曰、汝無佛性、師答曰、佛性空、故所以言無、祖識其
法器、俾爲侍者、後付正法眼藏、居黃梅東山、大振玄風、シカアレハス
ナハチ祖師ノ道取ヲ參究スルニ、四祖イハク、汝何姓ハソノ宗旨ア
リ、ムカシハ何國人ノ人アリ、何姓ノ姓アリ、ナンチハ何姓ト爲説ス

一本傳
者之下
有至其
家於父
母所乞
命出家

福本清
本若之
下有符
字

父母以宿緣故殊無難也捨爲弟子二十五字

ルナリ、タトヘハ吾亦如是、汝亦如是ト、道取スルカコトシ、

トハ、何國人可性ハ、泗州僧伽大師ノ事ナリ、ユヘニムカシハ、何國人ノ人アリ何姓ノ姓アリトイヘリ、シカアレトモコノ何ハ世間ノ何ニハアラザルナリ、汝モ何モ姓ナレバ、吾亦如是、汝亦如是ト、道取スルガゴトシトイヘルナリ」

五祖イハク、姓即有、不是常姓、イハユルハ有即姓ハ常姓ニアラス、常姓ハ即有ニ不是ナリ、

トハ、有モ即モ姓ナリ、摩尼珠ノ青黄等ノ常性常色ナキガコトシ、青黄ハミナ如意珠ノ全體ナリ、ユヘニ有即姓ハ、常姓ニアラストイヘリ」二物ニ屈局セバ即有ナルマジキガユヘニ、常姓ハ、即有ニ不是ナリトイヘリ、マコトニ摩尼珠人不識如來藏裏親收得ナリ」

四祖イハク、是何姓ハ、何ハ是ナリ、是ヲ何シキタレリ、コレ姓ナリ、何ナラシムルハ是ノユエナリ、是ナラシムルハ何ノ能ナリ、姓ハ是也何也ナリ、コレヲ菡湯ニモ點ス、茶湯ニモ點ス、家常ノ茶飯トモスル

ナリ、

トハ、是何姓ナルヲモテ何ハ是ナリ、是ヲ何シキタレリ、コレ姓ナリトハイヘルナリ」是何ノ外ニ姓ナケレバ何ハ是ナリトイフ、何ハ姓ナリトイハンホドノ語ツカヒナリ」是ヲ何シキタレリトハ、是ヲ姓トシキタレリトイハンホドノ語勢ナリ、是モ何モミナ姓ナレバ、コレ姓ナリトイヘリ」我ナラシメ是ナラシムルハ姓ナレバ、是ノユヘナリ、何ノ能ナリトイヘリ」ソコナコトハルトシテ、姓ハ是也ナリ、何也ナリトイヘリ、菡湯モ、茶湯モ、茶飯モ、ミナ姓ナリト、結スルナリ」

五祖イハク、是佛性、イハクノ宗旨ハ、是ハ佛性ナリトナリ、何ノユエニ佛ナルナリ、是ハ何姓ノミニ究取シキタランヤ、是ステニ不是トキ佛性ナリ、

トハ、是モ佛モ姓ナリ、ココヲモテ何ノユエニ佛ナルナリト示スナリ、コレ何ハ是ナリトイフト一例ノ語勢ナリ」是ハ何姓ノミニ究取シキタランヤトハ、是ノ宛轉無窮ナイフ、四祖ノ問ニ是何姓トアレバトテ何姓

ノミニ屬シタル是ニハアラサルナリ、是佛姓トモ答取スルナリ、シカアレバ是ニ固必ノ是アラザレバ、是スデニ是ニアラズトイヘリ、是スデニ是ニアラザレバ、是何物ナルヲモテ佛性ナリ」

シカアレハスナハチ是ハ何ナリ佛ナリトイヘトモ、脱落シキタリ透脱シキタルニ、カナラス姓ナリ、ソノ姓スナハチ周ナリ、シカアレトモ父ニウケス、祖ニウケス、母氏ニ相似ナラス、傍觀ニ齊肩ナランヤ、トハ、脱落シキタリ透脱シキタルニ、カナラス姓ナリトハ法界ノ内外、一毫ノ分外ナク、姓ノ獨立周行ナリ、アニ是何姓ノミ姓ナランヤトナリ」ソノ姓スナハチ周ナリトハ、タダ周氏ノミニアラズ、マダコレ周遍ノ義ナリ、ユヘニ獨立ナリ、ココヲモテ、父ニウケズ等ト結スルナリ」

四祖イハク、汝無佛性、イハユル道取ハ、汝ハタレニアラス汝ニ一任スレトモ、無佛性ナリト開演スルナリ、シルヘシ學スヘシ、イマハイカナル時節ニシテ無佛性ナルソ、佛頭ニシテ無佛性ナルカ、佛向上ニシテ無佛性ナルカ、七通ヲ逼塞スルコトナカレ、八達ヲ摸索スル

コトナカレ、無佛性ハ一時ノ三昧ナリト修習スルコトモアリ佛性成佛ノトキ、無佛性ナルカ、佛性發心ノトキ、無佛性ナルカト問取スヘシ、道取スヘシ、露柱ヲシテモ問取セシムヘシ、露柱ニモ問取スヘシ、佛性ヲシテモ問取セシムヘシ、

トハ、影室イハク、汝ハタレニアラスト云ハ、汝トハ、只五祖ノ童兒ノコトナリト聞ヘタリ、但シ汝ト云時ハ、三世諸佛歷代ノ祖師、己下皆不可漏故ニタレニアラヌ道理聞ユルナリ、又汝ニ任スレトモ無佛性ト開演スルナリトアルハ、タトヒ汝ト談ズレトモ無佛性ナリト開演スルナリト、是ナリ、汝亦吾亦ナルベシ、タトヒ子丑ノ前後ナリトモ無佛性ナルベシ、ナルカナルカハ、無佛性ハ廓落無依ナリ」七通八達ニシテ固必ナルナケレバ、逼塞スルコトナカレ、摸索スルコトナカレトイヘリ「無佛性ハ一時ノ三昧ナリト修習スルコトモアリトハ、參本イハク、一時、三昧者、不^レ望^レ礙有無也」是ナリ、影室イハク、無佛性ノ詞盡法界ノ道理、尤可然ト「春蘭秋菊ナリ、佛性成佛ノトキ以下、參本イハク、無佛性、問答一條、三摩地也、」是ナ

リ、成佛發心ハ、コトナル成佛發心ニアラズ、佛性成佛、佛性發心ナリ、コノ佛性成佛、コノ佛性發心、シカシナカラ無佛性ナルカト疑著道著スルナリ、問取スナハチ道取ナレバ、道取スベシトイヘリ「露柱ヲシテモ無佛性ナルカト問取セシメ、露柱ニモ無佛性ナルカト問取スベシ、佛性ヲシテモ無佛性ナルカト問取セシムベシ、タダ露柱佛性ノミニアラズ、者竿竹那竿竹、乃至鼻孔拳頭ヲシテモ問取セシメ、問取スベキナリ、露柱モ、佛性モ、能問モ、所問モ、無佛性ナリトイヘルナリ」露柱ヲシテモ問取セシムベシトハ、コレ能問ナリ「露柱ニモ問取スベシトハ所問ナリ、佛性ハ、能問ノミチアゲタリ、影室モ、參本モ、露柱ヲ絶待ノ義ニ釋セリ、シカアレドモ、露柱ノミ絶待トイフ、カギレルニ似タリ」

シカアレハスナハチ無佛性ノ道、ハルカニ四祖ノ祖室ヨリキコユルモノナリ、黃梅ニ見聞シ、趙州ニ流通シ、大滄ニ擧揚ス、無佛性ノ道、カナラス精進スヘシ、趙起スルコトナカレ、無佛性タトリヌヘシトイヘトモ、何ナル標準アリ、汝ナル時節アリ、是ナル投機アリ、周ナル

同姓アリ、直趣ナリ、

トハ 四祖黃梅趙州大滄、ミナ無佛性ヲ擧揚スルナリ、イツタマデモ無佛性ナルヲモテ、精進スベシ、趙起スルコトナカレトイヘリ、コレカクレザル宗旨ナリ「タドリヌヘシトハ、アキラメガタキナリ、何汝是周ハ、無佛性ノ渾崙ナルヲモテト、直趣ナリトイヘリ」直趣ハ、趙起スルコトナク、スグ下ホリナリ、何ノ分明ナルヲモテ標準トイヒ、汝ノ若至ナルヲモテ時節トイヒ、是ノ合頭ナルヲモテ投機トイヒ、周ノ親切ナルヲモテ同姓(通本ルツク)トイフ、ステニ何汝是周ノ露臺ナルニハ、標準等ノ風雷アルナリ」
五祖イハク、佛性空故、所以言無、アキラカニ道取ス、空ハ無ニアラス、佛性空ヲ道取スルニ、半斤トイハス、八兩トイハス、無ト言取スルナリ、空ナルユエニ空トイハス、無ナルユエニ無トイハス、佛性空ナルユエニ無トイフ、

トハ 參本イハク、明道取矣、一言蔽之、ト「アキラカニ道取ストハ、佛性空ノ八面玲瓏ナルヲイヘリ、無ハ、情開ノ無ニハアラス、タダ佛性ノスガ

タチ道取セントシテ無ト言取スルナリ佛性空ナルガユヘニ無ニアラ
サルナリ、佛性空ノ獨立ナリ」ココサモテ八兩半斤トイハヌナリ、參本イ
ハク、天上下、唯佛性空、空與佛性、非兩箇、泥牛、設使兩箇、而今入佛性海、何
有、際迹、ト影室イハク、此空此無佛性ノ上ノ空無ナリ、ト空ナルユヘニ空
トイハズ、無ナルユヘニ無トイハズトハ、佛性ナルユヘニ空トイハズ、佛
性ナルユヘニ無トイハズト、イハンガゴトシ、佛性ト空無ト、二物ニアラ
ザルスガタチカタイヘルナリ、タダ空無ノ活計ノミ現成スルナリ、佛性
空ナルユヘニ無トイフユヘンナリ」

シカアレハ無ノ片片ハ空ヲ道取スル標榜ナリ、空ハ無ヲ道取スル
力量ナリ、イハユルノ空ハ、色即是空ノ空ニアラス、色即是空トイフ
ハ、色ヲ強爲シテ空トスルニアラス、空ヲワカチテ、色ヲ作家セルニ
アラス、空是空ノ空ナルヘシ、空是空ノ空トイフハ、空裏一片石ナリ、
シカアレハスナハチ佛性無ト佛性空ト佛性有ト、四祖五祖、取問道
取、

トハ 空無同一作家ナルコトチアカセリ、無サモテ空チアラハスガユ
エニ標榜トイヒ、空サモテナキチ活捉スルガユヘニ力量トイヘリ」色即
チ是レ空トイフハ、色ヲ強爲シテ空トスルニアラス、空チワカチテ色チ
作家スルニアラストハ、コレ眞空妙有ニアラサル淺近ノ色空チ詞スル
ナリ」イマハ色即是空ノ言ニヨセテ折空ノ小見チ破スルナリ」アダニ看
讀シテ色即是空チアヤマルコトナカレ」色即是空トイフハ、強爲折空ノ
偏邪ナリ、コレニコトナルチモテアラズトイヘルナリ、文スコシ
クミガタシ」作家トハ、造作スルノココロナリ、參本イハク、空裏一片石、摸
様奈何、盡十方世界、無更有、佗物、ト影室イハク、又空ニマシハルモノアル
ベカラス、一片石ノ空ナルチ、空裡一片石トモイフト」シカアレハスナハ
チ佛性無ト、佛性空ト、佛性有ト、四祖五祖、問取道取、コレ空裡一片石ナリ、
右第四章オハル、

震旦第六祖曹谿山大鑑禪師ソノカミ黃梅山ニ參セシハシメ、五祖
トフ、ナンチイツレノトコロヨリカキタレル、六祖イハク、嶺南人ナ

リ、五祖イハク、キタリテナニコトヲカモトムル、六祖イハク、作佛ヲ
モトム、五祖イハク、嶺南人無佛性、イカニシテカ作佛セン、コノ嶺
南無佛性トイフ、嶺南人ハ佛性ナシトイフニアラス、嶺南人ハ佛性
アリトイフニアラス、嶺南人無佛性トナリ、イカニシテカ作佛セン
トイフハ、イカナル作佛ヲカ期スルトイフナリ、

トハ、嶺南人無佛性トハ、東西南北無佛性ナリ、三頭八臂無佛性ナリ、施
者受者ニ俱無佛性ナルナリ、イカナル作佛ヲカ期スルトイフナリトハ、
イカナル作佛モ無佛性ナルトナリ、期スルトハ、ハツレザルナリ、無佛性
ノ通天徹地ナリ、

オホヨソ佛性ノ道理、アキラムル先達スグナシ、諸阿笈摩教オヨヒ
經論師ノシルヘキニアラス、佛祖ノ兒孫ノミ單傳スルナリ、佛性ノ
道理ハ、佛性ハ成佛ヨリサキニ具足セルニアラス、成佛ヨリノチニ
具足スルナリ、佛性カナラス成佛ト同參スルナリ、コノ道理、ヨクヨ
ク參究功夫スヘシ、三二十年モ功夫參學スヘシ、十聖三賢ノアキラ

ムルトコロニアラス、衆生有佛性衆生無佛性ト道取スル、コノ道理
ナリ、成佛已來ニ具足スル法ナリト參學スル正のナリ、カクノコト
ク學セサルハ、佛法ニアラサルヘシ、カクノコトク學セスハ、佛法ア
ヘテ今日ニイタルヘカラス、モシコノ道理アキラメサルニハ成佛
ヲアキラメス見聞セサルナリ、

トハ、佛性光前絶後ナルヲモテ、アキラムルモノ、スグナキナリ、コノユ
ヘニ單傳スルナリ、シラレザル一物ノ外ニアマレルニテハナキナリ、マ
コトニ即不中ノ一物ナリ、佛性ト成佛ト同別ノ論ニアラザルガユヘニ
サキニ具足セルニアラス、同別ノ論ニアラザルガユヘニ具足セルナリ、
ツマリイハバ佛性ハ前後際斷ナルガユヘニ具足セルニアラス、具足ス
ルナリ、タダコレ佛性ノアトサキナリ、佛性カナラズ成佛ト同參スルナ
リトイフユエナリ、影室ノ辨、痛快ナラズ、マドウベカラズ、三二十年ハ、
佛性ノナレル年月ナリ、別ノ歩歷ニアラザルナリ、修證ニワタラザルチ
モテ十聖三賢ノ手ニイラザルナリ、衆生有、衆生無トモニ佛性ナリ、コノ

道理ナリトハ、佛性ハ、成佛ヨリサキニ具足セルニアラズ、トイフヨリ、成佛ト同參スルナリトイフマデヲウケタル語ナリ、成佛已來ニ具足スル法ナリト參學スルトイヘル語ニ、成佛ヨリサキニ具足セルニアラズトイフ語ヲ掩合スルナリ、正のハ、目ノツケドコロトイフナリ、餘文シルベシ、佛性ノ外ニ生佛前後等ヲミル、コレ佛法ニアラザルベシ」

コノユエニ、五祖ハ向佻道スルニ、嶺南人無佛性ト爲道スルナリ、見佛聞法ノ最初ニ、難得難聞ナルハ、衆生無佛性ナリ、或從知識、或從經卷スルニ、キクコトノヨロコフヘキハ、衆生無佛性ナリ、一切衆生無佛性ヲ、見聞覺知ニ參飽セサルモノハ、佛性イマダ見聞覺知セサルナリ、

トハ、見佛聞法ノ最初、或從知識、或從經卷、コトゴトク衆生無佛性ナリ、雨滴聲バチバチナリ」

六祖モハラ作佛ヲモトムルニ、五祖ヨク六祖ヲ作佛セシムルニ、佻ノ道取ナシ、善巧ナシ、タタ嶺南人無佛性トイフ、シルヘシ無佛性ノ

道取聞取、コレ作佛ノ直道ナリトイフコトヲ、シカアレハ無佛性ノ正當恁麼時、スナハチ作佛ナリ、無佛性イマダ見聞セス道取セサルハ、イマダ作佛セサルナリ、

トハ、作佛ノホカニ無佛性ナキガユヘニ、モハラ作佛ヲモトムルニ、ヨク六祖ヲ作佛セシムルトイヘリ、無佛性ノ鏡面ニハ、一切ノ形質ノガムヘカラサレバ、コレ作佛ノ直道ナリトイヘルナリ、迂廻ニアラザルガユヘニ、直道トイフナリ、無佛性ノ正當恁麼時ハ、明鏡ノ百雜碎ナリ、カルガユヘニ作佛ナリ、無佛性、イマダ見聞セス、道取セサレハ、イマダ作佛セザルナリ、速道速道」

六祖イハク、人有南北ナリトモ、佛性無南北ナリ、コノ道取ヲ擧シテ、句裏ヲ功夫スヘシ、南北ノ言、マサニ赤心ニ照顧スヘシ、

トハ、影室イハク、人ト佛性ト、南北有無同、理ナリ、皆佛性ナリ、人佛性、有佛性、南佛性、北佛性、無佛性ナリト、是ナリ、コノ道取ヲ擧シテトハ、人有性無ノ道取ナリ、句裏トハ、差別ナイヘリ、アラユル差別ハ、皆佛性ナルナリ、

イハユル萬別千差明甚事ナリ「赤心ニ照顯スベシトハ、赤心トハ、陀物ナ
キニ名ツケタリ、イハユル片片タルハ、ナニヲトハスミナ赤心ナルナリ、
南モ北モ、ミナ赤心ナリ、照顯トハ分明ナルチイフ」

六祖道得ノ句ニ宗旨アリ、イハユル人ハ作佛ストモ佛性ハ作佛ス
ヘカラストイフ、一隅ノ搆得アリ、六祖コレヲシルヤイナヤ、

トハ 形室イハク、人ハ作佛ストモ、佛性ハ作佛スベカラストイフハ、作
佛スベシ、又スベカラストトフモオナシタケナリ、ト是ナリ、コノイハク
ハ、作佛スヘシ、作佛スベカラストナリ、作佛不作佛赤心片片ナリ「一隅ノ
搆得トハ、搆ハ奉ナリノ訓アリ、一隅トハ、餘方ヲ吞盡スルナリ、イハユル
一方ヲ證スレバ一方ハクヲキ道得ナリ、コノ一隅ニアマンノ方維ヲヒ
シタクルナリ、參本イハク、知、不知、實、是一隅搆得、知、向上、則不知正面乎、ト
是ナリ、イハユル不屬知、不屬不知ナリ、一捧兩當ナリ」

四祖五祖ノ道取スル無佛性ノ道得、ハルカニ罣礙ノ力量アル一隅
ヲウケテ、迦葉佛ホヨヒ釋迦牟尼佛等ノ諸佛ハ、作佛シ轉法スルニ、

悉有佛性ト道取スル力量アルナリ、

トハ 罣礙ノ力量トハ、陀ヲオサヘテ、外ヘヤラザルチイフ、森羅萬象ハ、
悉クコノ無性ニ罣礙セラレルナリ、作佛シ轉法輪シテ、悉有佛性ト道取
スル力量アル、無佛性ノ轉面翻身ナリ」

悉有ノ有、ナンソ無無ノ無ニ嗣法セサラン、

トハ 有無一條拄杖ノ道得ナリ、無無ノ無トハ、無佛性ノ無トイハンカ
コトシ」

シカアレハ無佛性ノ語、ハルカニ四祖五祖ノ室ヨリキコユルナリ、
トハ 無佛性ノ語ノカクレザルチイフ」

コノトキ、六祖ソノ人ナラハ、コノ無佛性ノ語ヲ功夫スヘキナリ、
トハ ソノ人ハ、是箇人ナリ、影像ノミルベキナシ「工夫スベキトハ、飲茶
喫飯ノ作麼生ナリ、參本イハク、大鑑高懸、何影質、遁、古今三世、知不知、會不
會、道得、畢竟不測汝頭而已、ト」

有無ノ無ハシハラクオク、イカナランカコレ佛性ト問取スヘシ、ナ

ニモノカコレ佛性トタツヌヘシイマノ人モ佛性トキキヌレハ、サ
ラニイカナルカコレ佛性ト問取セス、佛性ノ有無等ノ義ヲイフカ
コトシ、コレ倉卒ナリ、

トハ、シバラクオクトハ、有無ノ有無ナガラニラチノアケルチイフイ
カナランカコレ佛性トハ、佛性ノ八面遊閑ナリ、影室イハク、イカナラン
カトイフハ、何姓ト云程ノ事ナリト、是ナリイマノヒト以下シルベシ、仔
細ノ參學ナキチ排スルナリ、

シカアレハ諸無ノ無ハ、無佛性ノ無ニ學スヘシ、

トハ、森羅萬象ハ無ノ片片ナルナリ、

六祖ノ道取スル人有南北佛性無南北ノ道、ヒサシク再三撈摭スヘ
シ、マサニ撈波子ニ力量アルヘキナリ、

トハ、參本イハク、撈、說文沈取也、言没入水中取物、方言取物曰撈、ト影室
イハク、撈波子、只子ンコロニ功學スル跡ノ詞ナリ、ト「マタ撈波子ハ、水器
ナリ、タトヘバシタミコシナントスル心地ナリ、ト參本又云、撈波、取蝦、竹

具也、今亦如是、言曹谿之道、勿_レ取_レ示_レ容易會_レ驗_レ如_レ撈_レ深淵底物、須_レ盡_レ底能會_レ
取_レ、不會_レ取_レ曹谿深意、其當_レ撈波子有_レ力量也者、謂_レ親會_レ取_レ吾手裡也、ト是ナリ、
撈波子ハ、六祖道ノ人有等ノ語ヲサシテイフナリ、コノ語チカラタイレ
テ看過スベシ、漫然トシテスゴスコトナカレトナリ、

六祖ノ道取スル人有南北佛性無南北ノ道、シツカニ拈放スヘシ、オ
ロカナルヤカラオモハクハ、人間ニハ質礙スレハ南北アレトモ、佛
性ハ虛融ニシテ南北ノ論ニオヨハスト、六祖ハ道取セリケルカト
推度スルハ、無分ノ愚蒙ナルヘシ、コノ邪解ヲ抛却シテ、直須勤學ス
ヘシ、

トハ、參本イハク、靜當拈放者、使_レ吾人不_レ滯_レ參究大慈愍故耳、ト是ナリ、
コレ言句ニトドコフヲザレトナリ、石第五章オハル、

六祖示門人行昌云、無常者即佛性也、有常者即善惡一切諸法分別心
也、イハユル六祖道ノ無常ハ、外道二乘等ノ測度ニアラス、二乘外
道ノ鼻祖鼻末、ソレ無常ナリトイフトモ、カレラ窮盡スヘカラサル

ナリ、

トハ 影室イハク、實ニ佛性ノ方ヨリハ、モレタル一法不可有ト、是ナリ、六祖道ノ無常ハ渾無常ナルヲモテ、外道ニ乘等ノ測度ニアラザルナリ、鼻祖鼻末トハ、始終トイハンガゴトシ、常ト無常ト、オナジク佛性ナリ、佛性ニアマレル善惡一切アルベカラズ、コレ常住ヲ確執スル僻見ヲ碎タ金剛杵ナリ」

シカアレハ無常ノミツカラ無常ヲ説著行著證著センハ、ミナ無常ナルヘシ、今以現自身得度者、即現自身而爲說法ナリ、コレ佛性ナリ、サラニ或現長法身、或現短法身ナルヘシ、常聖コレ無常ナリ、常凡コレ無常ナリ、

トハ 參本イハク、爾、無常者、幾乎何必不必ト、コレ無常ノ能所脫離スルスガタナカクイヘルナリ、既行證一等ノ無常ナリ、現自身ノ佛性ナリ、長短ノ佛性ナリ、ユヘニ聖凡コレ無常ナリ」

常凡聖ナランハ、佛性ナルヘカラス、

トハ 確乎トシテ凡聖定一ノ相ヲ執取スルハ、道理ヲ示サルルナリ、小量ノ愚見ナルヘシ、測度ノ管見ナルヘシ、佛者小量身也、性者小量作也、コノユエニ六祖道取ス無常者佛性也、

トハ 參本イハク、常凡聖、至小量作也、屏斥ニ乘外道、死常、故道、不應佛性、應小量等者也、小量者、偏局確執乎、測度者、未是眞實、見透、稱管見者也、小量身者、錯認定盤星也、小量作者、已情識所及、耳、奈、第一義空性乎、何以言者、須功、夫、意旨、謂、曹谿大師、全、免、脫、上來、小量見等、所以、道取、無常者佛性也、須如是、參ト、好、矣、影室イハク、佛者小量身也、性者小量作也、ト被嫌、是ハ常聖常凡ハ如我等、見解談セン時ノ佛性ノ様ヲ、如是、ワケテ皆被嫌ナリ、ト是ナリ、文處解シカタシ、影室參本解シエタリ、ヨルベシ」

常者未轉ナリ、未轉トイフハ、タトヒ能斷ト變ストモ、タトヒ所斷ト化スレトモ、カナラスシモ去來ノ蹤跡ニカカハレス、ユエニ常ナリ、

トハ 未轉トハ無變易ナイフ、ココヲモテ能斷所斷ト變化スレトモ、無變易ナリ、去來アリトイヘトモ、汝ノ去來ナレバ、蹤跡ニカカハレストイ

へリ、常ハトアルハ、スナハチ上ノ有常者ヲ帖スルナリ、善惡一切等ヲ未
轉ナリトアカスナリ」

シカアレハ艸木叢林ノ無常ナルスナハチ佛性ナリ、人物身心ノ無
常ナルコレ佛性ナリ、國土山河ノ無常ナルコレ佛性ナルニヨリテ
ナリ、阿耨多羅三藐三菩提コレ佛性ナルカユエニ無常ナリ、大般涅槃
コレ無常ナルカユエニ佛性ナリ、モロモロノ二乗ノ小見オヨヒ
經論師ノ三藏等ハ、コノ六祖ノ道ヲ驚疑怖畏スヘシ、モシ驚疑セン
コトハ、魔外ノ類ナリ、

清木無
モシ字

トハ、參本イハク、故佛性、則佛性無常、自爲道也、ト是ナリ、右第六章オハル
第十四祖龍樹尊者。梵云那伽因刺樹那。唐云龍樹。亦龍勝。亦云龍猛。西
天竺國人也。至南天竺國。彼國之人多信福業。尊者爲說妙法。聞者遞相
謂曰。人有福業。世間第一。徒言佛性。誰能觀之。尊者曰。汝欲見佛性。先須
除我慢。彼人曰。佛性大。那小。尊者曰。佛性非大。非小。非廣。非狹。無福無
報。不死不生。彼聞理勝。悉廻初心。尊者復於座上。現自在身。如滿月輪。一

切衆會唯聞法音。不覩師相。於彼衆中有長者。子迦那提婆。謂衆會曰。識
此相否。衆會曰。而今我等目所未見。耳所未聞。心無所識。身無所住。提婆
曰。此是尊者現佛性相。以示我等。何以知之。蓋以無相三昧。形如滿月。佛
性之義廓然。虛明言訖。輪相卽隱。復居本座。而說偈言。身現圓月相。以表
諸佛體。說法無其形。用辨非聲色。シルヘシ眞箇ノ用辨ハ、聲色ノ卽
現ニアラス、眞箇ノ說法ハ、無其形ナリ、尊者カツテヒロク佛性ヲ爲
說スル不可數量ナリ、イマハシハラク一隅ヲ畧舉スルナリ、汝欲見
佛ヲ先須除我慢、コノ爲說ノ宗旨、スコサス辨腎スヘシ、見ハナキニ
アラス、ソノ見コレ除我慢ナリ、我モヒトツニアラス慢モ多般ナリ、
除法マダ萬差ナルヘシ、シカアレトモコレヲミナ見佛性ナリ、眼見
目覩ニナラフヘシ、

トハ、用辨モ說法モ、トモニ眞箇ナルヲモテ、聲色ニアラズ、無其形ナリ」
スゴサズ辨腎スベシトハ、ホカゴトニセズニ、ソノコトナリト合點スル
ナリ、イハクハ、慢ヲ除ヒテ佛性ヲミルナドイヘルハ、コレ邪見ナリ、汝モ

欲モ見モ先須モ、除我慢モ、佛性ナリトナリ」ソノ見コレ除我慢ナリトハ、
 銀碗盛雪ナリ、明月藏鷲ナリ、佛性ノ大海、ニハ、一切ノ死屍ヲトドメザル
 ナリ、萬象之中獨露身ナリ、ユヘニ我モヒトツニアラズ、慢モ多般ナリ、除
 法マダ萬差ナルベシ、シカアレトモ、コレヲミナ見佛性ナリト」影室イハ
 ク、見モ我モ慢モ除モ、皆佛性ト可心得、故是等皆見佛性ナリ、ト」眼見目親
 ニナラフベシトハ、眼目、見親、同物ニシテ異形ニアラサルヲモテ佛性ト、
 諸法ト、不二ノ理ヲアカスナリ」

佛性非大非小等ノ道取、ヨノツネノ凡夫二乘ニ例諸スルコトナカ
 レ、偏枯ニ佛性ハ廣大ナラントノミオモヘル、邪念ヲタクハヘキタ
 ルナリ、大ニアラス小ニアラサラン、正當恁麼時ノ道取ニ罣礙セラ
 レン道理、イマ聽取スルカコトク思量スヘキナリ、思量ナル聽取ヲ
 使得スルカユ、エニ、

トハ 大ニアラズ、小ニアラサラン、正當恁麼時ノ道取トハ、佛性ノ前後
 際斷チイフ、大小ニアラサルノコトバチ、正當恁麼時ノ道取トイヘルナ

リ、ココヲモテ一切諸法ハ、正當恁麼時ノ道取ニ罣礙セラルルガユヘニ
 罣礙トイフナリ」イマ聽取スルカコトク思量スヘキナリトハ、大小ニア
 ラザル佛性ノ圓理ヲ、直ニ龍樹會上ニ在テ聽取スルガコトクオモフベ
 シトナリ、イフココロハ、イマノ身心ハ、佛性ノ圓音ニ耳聾スルトナリ」カ
 ルカユエニ、思量ナル聽取ヲ使得スルガユヘニト結スルナリ、思量ナル
 聽取トハ、聽取スルガコトク、思量スベキトイヘルヲ翻覆スルノミ、コト
 ナル意旨ナシ、使得トハ、思量モ聽取モ、佛性ノ臣子トナルチイフ、イハユ
 ル思量ノ兀兀地ナリ、ワガモノトシ、自由ニスルノ義ヲモテ使得トハイ
 ヘルナリ」

シハラク尊者ノ道著スル偈ヲ聞取スヘシ、イハユル身現圓月相以
 表諸佛體ナリ、ステニ諸佛體ヲ以表シキタレル身現ナルカユエニ、
 圓月相ナリ、シカアレハ一切ノ長短方圓、コノ身現ニ學習スヘシ、身
 ト現トニ轉疎ナルハ、圓月相ニクラキノミアラス、諸佛體ニアラ
 サルナリ、

佗福本作化

トハ 影室イハク、身現圓月相トイヘバ、マロク鏡ノ如クナルヲ現シ玉
 フ襟ニ心得、非爾只龍樹ノ身カケタル處ナク、無邊際ナル姿ノ圓月相ト
 ハ談スルナリト、是ナリ身現ノ無邊際ナルニハ、荷葉圓圓モ、身現ナリ、稜
 角尖尖モ身現ナリ、ノコレル一塵アラザレバ圓月相ナリ諸佛躰ヲ以表
 シキタレル身現ナリトハ、諸佛躰ノコノ身現ニアラハルルナリ、一切ノ
 諸佛ハミナ龍樹身ノアラハレタルチイフ、ココチモテ一切ノ長短方圓、
 コノ身現ニ學習スヘシトイヘリ、餘文シルベシ」
 愚者オモハク、尊者カリニ化身ヲ現セルヲ圓月相トイフトオモフ
 ハ、佛道ヲ相承セサル黨類ノ邪念ナリ、

トハ 參本ニ第二章ト、コノトコロトノ異ヲコトハラレタリミルベシ、
 文義シルヘシ」
 イツレノトコロノイツレノトキカ、非身ノ佗現ナラン、マサニシル
 ヘシコノトキ尊者ハ高座セルノミナリ、身現ノ儀ハ、イマノタレ人
 モ坐セルカコトクアリシナリ、コノ身コレ圓月相現ナリ、

清本無慢字

トハ 時處ノ身チアカスナリ、影室イハク、龍樹ノ虧闕ナキ道理アキラ
 ケシト、是ナリ、參本イハク、身現儀者、謂結伽跏趺座、耳與肩對、鼻與臍對、繫念
 在前、不觸事而知、不對緣而照、此四五大蓋、不壞圓月也、トミルベシ
 身現ハ方圓ニアラス有無ニアラス、隱顯ニアラス、八萬四千蘊ニア
 ラス、タタ身現ナリ、

トハ 參本イハク、非非之旨、是是之宗旨、八萬四千蘊者、根境識界惑乎、ト
 圓月相トイフ、這裏是甚麼所在、說細說細、月ナリ、
 トハ 影室イハク、所詮此心地ハ、月ト談スルトキハ、法界内外皆月ナリ、
 非月一法不可有細モ月、細モ月ナリトシルベシ」
 コノ身現ハ、先須除我慢ナルカ、ユエニ龍樹ニアラス諸佛體ナリ、以
 表スルカ、ユエニ諸佛體ヲ透脱ス、
 トハ 先須除我慢ナル身現アリ、龍樹ニアラサル身現アリ、諸佛躰ナル
 身現アリ、以表ナル身現アリ、一切ヲ透脱シテ身現ナルガ、ユエニ諸佛躰
 ヲ透脱ストイヘルナリ、汝亦吾亦ノ身現隨分足ノ觸處身現ナリ」

南本無
說字

シカアルカユエニ佛邊ニカカハレス、佛性ノ滿月ヲ形如スル虛明
アリトモ、圓月相ヲ排列スルニアラス、イハンヤ用辨モ聲色ニアラ
ス、身現モ色身ニアラス、蘊處界ニアラス、蘊處界ニ一似ナリトイヘ
トモ以表ナリ、諸佛體ナリ、コレ說法蘊ナリ、ソレ無其形ナリ、無其形
サラニ無相三昧ナルトキ身現ナリ、

トハ 諸佛體ヲ透脱スルカユエニ佛邊ニカカハラサル道理シルベシ、
形如トハ、ソノモノナリニホゾチマクタイフ、佛性ノ滿月ハ、水中モ草露
モ、ミナヨクウツレルヲモテ、形如スル虛明トハイヘリ、南地之竹、北地之
木、花簇簇、錦簇簇ナリ、形如ノ虛明ナルガユエニ、情附ニウカブマロキ姿
ヲナラベテケルニテハナキナリ、佛性ノ形如ナレバ、用辨聲色、色身ニア
ラザル身現アリ、蘊處界ニアラサルナリ、五蘊、十二處、十八界ハ、三科トイ
フナリ、參本イハク、雖一似下、憐見、不覺、醜、乎ト、影室イハク、是ハ以表ナリ、
諸佛體ナリ、說法蘊ナリ、無其形ナリト、一一被擧之是等蘊處界等ニ一似
ナルヤウナレトモ、不爾之由、被釋タリト可心得ト以表モ、諸佛體モ、說法

蘊モ、無其形モ、圓月相ヲ稱呼スルノ不能語ナリ、コレソレ身現ナルヲモ
テ、無其形無相三昧ナリ、

一敬イマ圓月相ヲ望見ストイヘトモ、目所未見ナルハ、說法蘊ノ轉
機ナリ、現自在身ノ非聲色ナリ、

トハ 一衆ミナ圓月相ニカクルルカユエニ見ザルナリ、ユエニ說法蘊
ノ轉機ナリトイヘリ、轉機トハ、說法輪ノ三宛轉スルタイフ、參本イハク、
其現自在身、本然清淨、則非聲色也、塵塵悉三昧也、夫、無其形無相ト是ナリ、
即隱即現ハ、輪相ノ進歩退歩ナリ、

トハ 參本イハク、輪相者、祖師、全跡也、或謂之、眞實人跡トソノ義シルベ
シ、
復於座上現自在身ノ正當恁麼時ハ、一切敬會唯聞法音スルナリ、不
親師相ナルナリ、

トハ 即非衆生ノユエニ師資ノ形象ヲ脫離スルナリ、雖聞法音ノ獨立
ナリ、

僧清本
作贈

尊者ノ嫡嗣迦那提婆尊者アキラカニ満月相ヲ識此シ、圓月相ヲ識
此シ、身現ヲ識此シ、諸佛性ヲ識此シ、諸佛體ヲ識此セリ、入室瀉瓶ノ
扱タトヒオホシトイヘトモ、提婆ト齊肩ナラサルヘシ、提婆ハ半座
ノ尊ナリ、衆會ノ導師ナリ、至座ノ分座ナリ、正法眼藏無上大法ヲ正
傳セルコト、靈山ニ摩訶迦葉尊者ノ座元ナリシカコトシ、龍樹未廻
心ノサキ、外道ノ法ニアリシトキノ弟子オホカリシカトモ、ミナ謝
遣シキタレリ、龍樹ステニ佛祖トナレリシトキハ、ヒトリ提婆ヲ付
法ノ正嫡トシテ、大法眼藏ヲ正傳ス、コレ無上佛道ノ單傳ナリ、シカ
アルニ僭偽ノ邪群、ママニ自稱スラク、ワレラモ龍樹大士ノ法嗣ナ
リ、論ヲツクリ義ヲアツムル、オホク龍樹ノ手ヲカレリ、龍樹ノ造ニ
アラス、ムカシステラレシ群徒ノ人天ヲ惑亂スルナリ、佛弟子ハ、ヒ
トスチニ提婆ノ所傳ニアラサランハ、龍樹ノ道ニアラストシル、ハ
キナリ、コレ正信得及ナリ、シカアルニ僞ナリトシリナカラ稟受ス
ルモノオホカリ、謗大般若ノ衆生ノ愚蒙アハレミカナシムヘシ、

トハ 參本イハク、提婆尊者、謂、衆會ニ識此相否者、寶林開祖爰云、識此何
等、誠哉是言也、ト識此ハ、識此相否ノ斷前歇後ナリ、コレ尊者ノ満月相等
ニ親切玲瓏ナルナリ、以下尊者ノ傑出ヲ讚歎セラルルナリ、參本マタイ
ハク、此章必有所斥、云云ト、コトゴトク文ノゴトシ、

迦那提婆尊者チナミニ龍樹尊者ノ身現ヲサシテ、衆會ニツケテイ
ハク、此是尊者現佛性相以示我等、何以知之、蓋以無相三昧、形如満月、
佛性之義、廓然虛明ナリ、イマ天上人間大千法界ニ流布セル佛法ヲ
見聞セル、前後ノ皮袋、タレカ道取セル身現相ハ佛性ナリト、大千界
ニハタダ提婆尊者ノミ道取セルナリ、餘者ハタダ佛性ハ眼見耳聞
心識等ニアラストノミ道取スルナリ、身現ハ佛性ナリトシラサル
ユエニ、道取セサルナリ、祖師ノチシムニアラサレトモ、眼耳フサカ
レテ見聞スルコトアダハサルナリ、身識イマダオコラスシテ了別
スルコトアダハサルナリ、無相三昧ノ形如満月ナルヲ望見シ禮拜
スルニ、目未所覩ナリ、

福本體
之下有
ト字

トハ 文ノゴトクシルヘシ、

佛性之義廓然虛明ナリ、シカアレハ身現ノ說佛性ナル虛明ナリ、廓然ナリ、說佛性ノ身現ナル以表諸佛體ナリ、イツレノ一佛二佛カ、コノ以表ヲ佛體セサラン、佛體ハ身現ナリ、身現ナル佛性アリ、四大五蘊ト道取シ會取スル、佛量祖量モ、カヘリテ身現ノ造次ナリ、ステニ諸佛體トイフ、蘊處界ノカクノコトクナルナリ、一切ノ功德、コノ功德ナリ、佛功德ハ、コノ身現ヲ究盡シ囊括スルナリ、一切無量無邊ノ功德ノ往來ハ、コノ身現ノ一造次ナリ、

トハ 身現ノ說佛性トハ、現佛性相以示我等ヲサスニ似タリトイヘトモ、シカノミニハアレザルナリ、コレ四大五蘊ノ不壞性ナルナリ以表諸佛體ナリトハ、虛明廓然ヲ不能語スルナリ、說佛性ノ身現ナル以表諸佛體ナリトハ、上ヲウチカヘシテイフノミニユテ、オナジココロナリシカアレバイツレノ一佛二佛カ、コノ以表ヲ佛體セザランナリ、佛體佛性ハ身現ナリトココチモテ四大五蘊ト道取シ會取スルナリ、身現ニアマレル一

塵アラザレバ、四大五蘊ノ身現ナリ、佛量祖量モ身現ノ造次ナリ、造次ハ急遽苟且之時ト註シテ、日用ノ左之右之ヲイフ、蘊處界ノカクノコトクナルナリトハ、三科ノ諸佛體ナルヲイフ、諸佛體ハ身現ナリ、コノ功德トハ、身現ヲサス、コノ身現ヲキハメツクシテ佛功德ハ現成スルナリ、コノ身現ニアマリナキヲ究盡囊括トイフナリ、以下シルベシ

シカアルニ龍樹提婆師資ヨリノチ、三國ノ諸方ニアル、前代後代、ママニ佛學スル人物、イマダ龍樹提婆ノコトク道取セス、イタハタノ經師論師等カ、佛祖ノ道ヲ蹉過スル、大宋國ムカシヨリコノ因縁ヲ畫セントスルニ身ニ畫シ心ニ畫シ空ニ畫シ壁ニ畫スルコトアダハス、イタツラニ筆頭ニ畫スルニ、法座上ニ如鏡ナル一輪相ヲ圖シテ、イマ龍樹ノ身現圓月相トセリ、ステニ數百歳ノ霜華モ開落シテ、人眼ノ金屑ヲナサントスレトモ、アヤマルトイフ人ナシ、アハレムヘシ萬事ノ蹉跎タルコトカクノコトキナル、モシ身現圓月相ハ一輪相ナリト會取セハ、眞箇ノ畫餅一枚ナリ、弄佻セン笑也笑殺人ナ

ルヘシ、カナシムヘシ、大宋一國ノ在家出家、イツレノ一箇モ、龍樹ノ
コトハチキカスシラス、提婆ノ道ヲ通セスミサルコト、イハンヤ身
現ニ親切ナラシヤ、圓月ニクヲシ、滿月ヲ虧闕セリ、コレ稽古ノオロ
ソカナルナリ、慕古イタラサルナリ、古佛新佛、サヲニ眞箇ノ身現ニ
アフテ、畫餅ヲ賞翫スルコトナカレ、シルヘシ身現圓月相ノ相ヲ畫
センニハ、法座上ニ身現相アルヘシ、揚眉瞬目、ソレ端直ナルヘシ、皮
肉骨髓正法眼藏、カナラス兀坐スヘキナリ、破顔微笑ツタハルヘシ、
作佛作祖スルカユエニ、

トハ、身現ヲ虛明廓落ニ畫スルコトアタハザルヲ斥シテ身心空壁ニ
畫スルコトアタハズトイヘリ「弄他トハ、他ヲ弄シナブリモノ、アソビモ
ノ、一物ノ弄福具トナルチイフ」法座上ニ身現相アルベシトハ、サキユイ
ハユルマサニシルベシ、コノトキ尊者ハ高座セルノミナリ、身現ノ義ハ、
イマノタレ人モ坐セルガコトクアリシナリ、コノ身ヨレ圓月相現ナリ、
ト、アルチシルベシ「揚眉瞬目ノ端直トハ、面目ノカクレザルナリ、皮肉骨

髓モ正法眼藏モ畫圖ノ不動著ナルガユエニ、カナラス兀坐スベシナリ」
破顔微笑モ作佛作祖モ畫圖看ナルチモテツタハルヘシトイヘリ、ツタ
ハルヘシトハ、間斷ナキナリ、餘文ミナ畫餅一枚ノ看チナセルチ破斥セ
ラルルナリ、悉ク文ノ如シ」

コノ畫イマタ月相ナラサルニハ、形如ナシ、說法セス、聲吞ナシ、用辯
ナキナリ、

トハ、圓月相ヲ畫スルニハ、形如說法聲色用辨ミナ虧闕セザルナリ、イ
マ月相ナラサルトハ、圓月相ナラザルチイフ、コレ一枚畫餅ノコトク畫
スルニハ、諸法ミナ不具足ナル弄佗ノ一物ヲ破斥セラルルナリ」

モシ身現ヲモトメハ、圓月相ヲ圖スヘシ、圓月相ヲ圖セハ、圓月相ヲ
圖スヘシ、身現圓月相ナルカユエニ、圓月相ヲ畫セントキ、滿月相ヲ
圖スヘシ、滿月相ヲ現スヘシ、

トハ、參本イハク、圓也滿也、身體不飲、非、淵池、只是、全身ト者、竿、長那竿
短ハ身現ナルカユエニ、身現ヲモトメハ、圓月相ヲ圖スヘシ、身現圓月相

ナルカユエニトイヘリ身現ハ、圓滿ニシテ、虧闕ヲキテモテ、圓月相ヲ畫
セントキ、滿月相ヲ圖スベシ、滿月相ヲ現スベシトアルナリ、上ノ文勢ト
同意ナリ、萬象之中獨露身ナリ、更無聲色可呈君ノ身現圓月相ナリ」
シカアルチ身現ヲ畫セス、圓月ヲ畫セス、滿月相ヲ畫セス、諸佛體ヲ
圖セス、以表ヲ體セス、說法ヲ圖セス、イタツラニ畫餅一枚ヲ圖ス、用
作什麼コレヲ急著眼看セン、タレカ直至如今飽不飢ナラン、月ハ圓
形ナリ、圓ハ身現ナリ、圓ヲ學スルニ一枚錢ノコトク學スルコトナ
カレ、一枚餅ニ相似スルコトナカレ、身相圓月身ナリ、形如滿月形ナ
リ、一枚錢一枚餅ハ、圓ニ學習スヘシ、

トハ、滿月相ヲ畫セズマデハ、上ニ反シテトクナリ「說法ヲ圖セズマデ
ハ、コノ畫イマダ月相ナラザルヲ釋セリ」コレヲ急著眼看セバ、飽不餓ノ
漢ナルベシトナリ、シカアレトモマレナルヲモテ、タレカナラントイヘ
リ、文處アヤマルコトナカレ、月ハ圓形ナリトハ、正好供養コレツキナリ、
拂袖便行コレ都機ナリ、光吞萬象ノ宗ナリ、圓ハ身現ナリトハ、四大五蘊

コレ圓ナリ、入也不入也コレ圓ナリ、身相形如ニ別ノ身形ナシ、婆羅門身
ナリ、宰官形ナリ、ユエニ圓月滿月トイフ「一枚錢一枚餅ハ圓ニ學習スヘ
シトハ、頭痛勞倦ノ直指西來意ナルガ如シ、佛非定相ナリ」

予雲遊ノソノカミ、大宋國ニイタル、嘉定十六年癸未秋ノコロ、ハシ
メテ阿育王山廣利禪寺ニイタル、西廊壁間ニ、西天東地三十三祖ノ
變相ヲ畫セルヲミル、コノトキ領覽ナシ、ノチニ寧慶元年乙酉夏安
居ノナカニカサ子テイタルニ、西蜀ノ成桂如客ト、廊下ヲ行歩スル
ツイテニ、予知客ニトフ、這箇是什麼變相、知客イハク、龍樹身現圓月
相、カク道取スル顔色ニ鼻孔ナシ、聲裏ニ語句ナシ、予イハク、眞箇是
一枚畫餅相似トキニ知客大笑ストイヘトモ、笑裏無刀、破畫餅不得
ナリ、スナハチ知客ト予ト舍利殿オヨヒ六殊勝地等ニイタルアヒ
タ、數番舉揚スレトモ、疑著スルニモオヨハス、オノツカラ下語スル
僧侶モ、オホク都不是ナリ、予イハク、堂頭ニトフテミン、トキニ堂頭
ハ大光和尚ナリ、知客イハク、侘無鼻孔對不得、如何得知、ユエニ光老

ニトハス、恁麼道取スレトモ、桂兄モ會スヘカラス、聞説スル皮袋モ
道取セルナシ、前後ノ粥飯頭、ミルニアヤシマス、アラダメナホサス、
マダ畫スルコトウヘカラサラン、法ハスヘテ畫セサルヘシ、畫スヘ
クハ端直ニ畫スヘシ、シカアルニ身現ノ圓月相ナルカツテ畫セル
ナキナリ、

トハ、ミナ文ノコトシ、畫スコトウヘカラサラントハ、畫スルコトナル
マシリナリ、法ハスベテ畫セザルベシトハ、法ハ形貌ヲハナレタレハナ
リ、形貌ヲハナレタルガユエニ、畫スヘクハ端直ニ畫スベシトナリ、端直
ニ畫スルトハ、マツスグニ、シヤント畫スルナリ、有無等ノ二邊ニカタブ
カス、諸法ノ差別ニマカラズ、千萬人中向背ナク畫スルナリ、身現ノ圓月
相ナルカツテ畫セルナキナリトハ、影室イハク、コレハ身現圓月相ナル
ヲ畫シタルコトイマタナキナリト云ナリ、ト

オホヨソ佛性ハイマノ慮知念覺ナラント見解スルコトサメサル
ニヨリテ、有佛性ノ道ニモ、無佛性ノ道ニモ、通達ノ端ヲ失セルカコ

トグナリ、道取スヘキト學習スルモマレナリ、シルヘシコノ疎怠ハ
廢セルニヨリテナリ、諸方ノ粥飯頭スヘテ佛性トイフ道得テ一生
イハズシテヤミヌルモアルナリ、

トハ、ミナ文ノコトシ、慮知念覺ヲ佛性ナリト、アヤマルコト古今ミナ
シカリ、長沙ノ認識神チイマシメタマヘル、マコトニ股鑑トナスヘキナ
リ、

アルヒハイフ聽教ノトモガテ佛性ヲ談ス、參禪ノ雲衲ハイフヘカ
ラス、ガクノコトクノヤカラハ眞箇是畜生ナリ、ナニトイテ魔黨ノ
ワカ佛如來ノ道ニマシハリケカサントスルソ、聽教トイフゴトノ
佛道ニアルカ、參禪トイフゴトノ佛道ニアルカ、イマダ聽教參禪ト
イフコト佛道ニハナシトシルヘシ、

トハ、參本イハク、於是方知佛道總無參禪聽教異名邪路、ト文處シルヘ
シ、右第七章オハル、

杭州鹽官縣齊安國師ハ、馬祖下ノ尊宿ナリ、チナニシメシテ

イハク、一切衆生有佛性、イハユル一切衆生ノ言、ズミヤカニ參究スヘシ、一切衆生、ソノ業道依正ヒトツニアラス、ソノ見マチマチナリ、凡夫外道、三乘五乘等、オノオノナルヘシ、イマ佛道ニイブ一切衆生ハ有心者ミナ衆生ナリ、心是衆生ナルガユエニ、無心者オナシク衆生ナルヘシ、衆生是心ナルガユエニ、

トハ、一切衆生有佛性ナリ、ユヘニ一切衆生ノ言、ズミヤカニ參究スヘシトナリ、ズミヤカニ參究ストハ、一切衆生ハ、有佛性ナリ、トナリ、イハユル無情説法ノ即非衆生ナリ、一切衆生ヲモノトナシテ、衆生ノ上ニ有佛性ヲカサヨルニテハナキナリ、業道ハ、善惡業道ナリ、影室イハク、所詮一切衆生有心無心衆生是心等、サマザマ被演トモ、只所詮前後シ、トカク入チカヘラレタレトモ、是皆於佛性上ノ談ト可心得ナリ、トコレ佛道ニ談スルトコロノ一切衆生ハ有心無心ナリハズ、一切差別ノ諸法コトゴトク衆生ト談スルノ心ヲノベタルナリ、心是衆生、衆生是心、タダ上下シタルバカリニテ異義ナシ

清本無佛字

シカアレハ心ミナコレ衆生ナリ、衆生ミナコレ有佛性ナリ、艸木國土コレ心ナリ、心ナルガユエニ衆生ナリ、衆生ナルガユエニ有佛性ナリ、日月星辰コレ心ナリ、心ナルガユエニ衆生ナリ、衆生ナルガユエニ有佛性ナリ、國師ノ道取スル有佛性、ソレカクノコトシ、

トハ、草木國土、日月星辰、ミナコレ有佛性ナリ」モシカクノコトクニアラスハ、佛道ニ道取スル有佛性ニアラサルナリ、イマ國師ノ道取スル宗旨ハ、一切衆生有佛性ノミナリ、サラニ衆生ニアラサルハ有佛性ニアラサルヘシ、シハラク國師ニトフヘシ、一切諸佛有佛性也無、カクノコトク問取シ試験スヘキナリ、

トハ、一切衆生有佛性ノミナリトハ、有佛性ノ獨立ナリ「サラニ衆生ニアラサルハ、有佛性ニアラサルベシトハ、獨立ノ姿ヲ出セルナリ、上ニ衆生ナルガユヘニ有佛性ナリトアリ、コレテウケテアラサルハ、アラサルベシト、雪庭ノ獅子ヲ一倒シ一起スルナリ、牛沒馬回ノ曹谿鏡ノゴ

トシ、非非ハナチ是是トゴトシ、影室イハク、今ノ衆生ニアラサント云ハ、衆生ノ上ニ(ヤマリハ、ノ字カ)非衆生、有佛性ノ上ノ非佛性ノ道理ナリ、即心是佛ノ上ノ非心非佛會不會程ノコトナリ、ト「八九成ノ道得ナリ、十成ヲ許シガタシ」一切諸佛、有佛性也無、コレハ問處道得ナリ、ユヘニ試験スベキナリト釋セラルルナリ、試験ハ試擧看等ノ語例ナリ、語句ニイヒツカヘナキナリ、ギンミタイレナガラ、ラチアケルナリ」

一切衆生即佛性トイハス、一切衆生有佛性トイフト參學スヘシ、有佛性ノ有、マサニ脱落スヘシ、脱落ハ一條鐵ナリ、一條鐵ハ、鳥道ナリ、シカアレハ一切佛性有衆生ナリ、コレソノ道理ハ、衆生ヲ説透スルノミニアラス、佛性ヲモ説透スルナリ、

トハ 有佛性ノ霹靂風雷ナリ、有佛性ノ有マサニ脱落スベシトハ、對待ノ有ニアラズ、絶待ノ有ナルヲモテ脱落スヘシトイヘリ「一條鐵ハ、ヒトスデニシテ、餘ノ骨堆ナキチイフ鳥道ハ、アトナキナリ、マコトニ妙有ナレバナリ」一切佛性有衆生トハ、參本イハク、然一切下、通暢其幼有者也、ト

是ナリ、佛性ト衆生ト、只コノ妙有ナリ、ユヘニ衆生ヲ説透スルノミニアラズ佛性ヲモ説透スルナリトイフ、衆生ト佛性ト、コノ有ニトカルルナリ、ノコレル形段アルベカラズ、利説衆生説ナリ、ココヲモテ説透トイヘリ

國師タトヒ會得ヲ道得ニ承當セストモ、承當ノ期ナキニアラス、今日ノ道得、イタツラニ宗旨ナキニアラス、マダ自己ニ具スル道理、イマダカナラスシモミツカラ會取セサレトモ、四大五蘊モアリ、皮肉骨髓モアリ、シカアルカコトク、道取モ一生ニ道取スルコトモアリ、道取ニカカレル生生モアリ、

トハ シバラク會得ハ、情開ニオホセテイヒ、道得ハ、情開ヲ超越セルチイフ、イハユル道得ハ言得ニアラザルノ類ナリ、一切衆生有佛性ノ言、國師モ超情ノ承當ナクトモト、一應コレヲ抑セラルルナリ、承當ノ期ナキニアラズトハ、マダコレヲ褒揚セラルルナリ、タダ褒貶抑揚ノ語勢ノミナリ「ユヘニ今日ノ道得イタツラニ宗旨ナキニアラズト、讚歎セラルル

ナリ、影室イハク、國師ヲスコシウタカハルル御詞ナリト「マタ自己ニ具スル道理トイフヨリ下ハ、コトバハウケタレドモ、ココロハカハレリ、コレ有佛性ノ包含萬有ヲ譬喩セラルルナリ、イハク四大五蘊等ハ、ミヅカライカナル道理ニテ具足セムアトシラザレトモ、ワレニ具スルガゴトク、有性ハ、ナニノ道理ナルコトヲシルモ、シラザルモ、有佛性ノ入打不入打ナリ」シカアルガゴトヨリ下ハ、上ノ譬ヲ合スルナリ、道取ハ、有佛性ノ道取ナリ、一生兩生ハ、道取ノ宗非促延ナリ「若第八章オハル、

大滄山大圓禪師アルト、**衆ニシメシテイハク、一切衆生無佛性コレヲキク人天ノナカ、ヨロコフ大機アリ、驚疑ノタクヒナキニアラス、**

トハ、コレハ一切衆生無佛性ナリ、嶺南人無佛性ナリ「ヨロコフ大機、驚疑ノタクヒアルベシトナリ」

釋尊ノ說道ハ、**一切衆生悉有佛性ナリ、大滄ノ說道ハ一切衆生無佛性ナリ、有無ノ言理ハルカニコトナルヘシ、道得ノ當不ウタカヒヌ**

ヘシ、シカアレトモ一切衆生無佛性ノミ佛道ニ長ナリ、鹽官有佛性ノ道、タトヒ古佛トトモニ一隻ノ手ヲイタスニニタリトモ、ナホコレ一條拄杖兩人舁ナルヘシ、イマ大滄ハシカアラス、**一條拄杖舁兩人ナルヘシ、**

トハ、世尊道ト、大偽道ト、難兄難弟ナリ「有無ハ、一條拄杖ナルヲモテ、殊絶ナルガユエニ有無ノ言理、ハルカニコトナルベシトイヘリ、アダニ別異ノオモイヲナスベカラズ「道得ノ當不ウタガヒヌベシトハ、疑著ヲ道著ニナラフベシトナリ」無佛性ノミ佛道ニ長ナリトハ、シバラク無佛性ニアタヘテイヘル語ナリ、舁ト舂ト、一條拄杖ナリ、コレスナハチハルカニコトナルナリ」

イハンヤ國師ハ馬祖ノ子ナリ、大滄ハ馬祖ノ孫ナリ、シカアレトモ**法孫ハ師翁ノ道ニ老大ナリ、法子ハ師父ノ道ニ年少ナリ、**

トハ、コレミナ佛性ノ系譜ヲコトコトシクナノリタテルノミナリ「**老年少ハ一一ナリ「參本イハク、終不得物、語未正故ト」**

福本無
モシ字

イマ大滄道ノ理致ハ、一切衆生無佛性ヲ理致トセリ、イマダ曠然繩
墨外トイハス、自家屋裏ノ經典、カクノコトクノ受持アリ、

トハ、理致ハ、オモムキナリ、無佛性ハトイヘバトテ、繩墨ニハツレテ放
蕩ナルトイフニハアラズトナリ、參本イハク、曠然猶言放曠形容無管係
ト「マタイハク、自家屋裡、盡十方界是也」經典ハ無佛性ヲサシテイヘリ、
莖曲莖斜依位住ナルヲモテカクノゴトクノ受持アリトイヘリ、曠然繩
墨外ノ解、影室ハナハダアシシ」

サラニ摸索スヘシ、一切衆生ナニトシテカ佛性ナラン、佛性アラン、
モシ佛性アルハ、コレ魔黨ナルヘシ、魔子一枚ヲ將來シテ、一切衆生
ニカサネントス、佛性コレ佛性ナレハ、衆生コレ衆生ナリ、衆生モト
ヨリ佛性ヲ具足セルニアラス、ダトヒ具セントモトムトモ、佛性ハ
シメテキタルヘキニアラサル宗旨ナリ、張公喫酒李公醉トイフコ
トナカレ、モシオノツカラ佛性アランハ、サラニ衆生ニアラス、ステ
ニ衆生アランハ、ツヒニ佛性ニアラス、

トハ、參本イハク、爲何佛性、爲何有佛性、但是一切衆生而已、若有佛性至
重一切衆生、佛性獨立也、於是乎知衆生佛性、舉一不得舉二、故道佛性是佛
性等ト「ミルベシ、コレ齊肩ナク、比倫ヲ絶スルノ宗ナリ、衆生ノ上ニ佛性
ナカサネタルヲキチハルルナリ、衆生ハドコマデモ衆生ナリ、佛性ハイ
ツマデモ佛性ナル、一條鐵ノ道理ナリ、シカアレドモ定性ノオモムキニ
テハナシ、仔細ニ工夫スベシ、ユヘニ佛性コレ佛性ナレバ、衆生コレ衆生
ナリトイヘリ、衆生モトヨリ佛性ヲ具足セルニアラストハ、二物併合ノ
僻見ヲ排斥スルナリ」ユヘニダトヒ具足セントモトムトモ等ト、佛性ノ
不變易不動著ニシテ、去來ニワタラサル宗ヲ示サルルナリ、張公喫酒李
公醉トイフコトナカレトハ、衆生ニ佛性ヲ具足セルトオモフコトナカ
レト勸誡スルナリ、衆生ニ佛性ヲ具セリトオモヘルハ、張公喫酒スレバ
李公醉トオモヘルガゴトシ、コノコトハリナキナリ、參本イハク、叱阿澄
染大乘人、謂佛性喫酒衆生醉、以一理齊平見、比單傳佛性、豈其爾乎等ト「コ
ノ解アヤマレリタダ衆生ニ佛性ヲ具セリトオモヘル邪解チイマシメ

ヲル、ナリ」モシオノゾカラ佛性アランハトイフノ下ハ、佛性ナレバ衆生ニアラズ、衆生ナレバ佛性ニアラズトナリ、衆生佛性コレナニモノゾコノユエニ百丈イハク説、衆生有佛性、亦謗佛法僧、説衆生無佛性、亦謗佛法僧、シカアレハスナハチ有佛性トイヒ、無佛性トイフトモニ謗トナル、謗トナルトイフトモ、道取セサルヘキニハアラス、

トハ、有佛性無佛性ノ獨立ナリ、謗ハ謗破シテモノヲ立テザルナリトモニ謗トナルトハ、一切不受ナリ、不受ノユヘニ正受ナリ、謗トナレバトテ、アゲニイフマジキコトト思フベカラズトナリ」

且問、備大滄百丈、シハラクキクハシ、謗ハスナハチナキニアラス、佛性ハ説得スヤイマダシヤ、タトヒ説得セハ説著ヲ聖礙セン、説著アラハ聞著ト同參ナルヘシ、マダ大滄ニムカヒテイフヘシ、一切衆生無佛性ハタトヒ道得ストイフトモ、一切佛性無衆生トハス、一切佛性無佛性トイハス、イハンヤ一切諸佛無佛性ハ、夢也未見在ナリ、試學看、

トハ、參本イハク、謗有謗無、則不無、佛性説得也、未者、過速也、佛性乎、似疑著、而道著也ト是ナリ、コレ佛性ノ獨弄單提ナリ、謗トイフタガスナハチ佛性ノ説得シタルナリ、謗佛性ナリ」タトヒ説得セバ説著ヲ聖礙セントハ、説得スレバ、ソノママ説著ヲ佛性ニ聖礙スルナリ、説著アラバ問著ト同參ナルベシトハ、説著モ問著モ佛性ト同參ナルナリ、説得説著ヲ參本ニ自他ノ解ヲ作ルハアヤマレリ、得著トモニ助聲ニテ異義ナシ」マダ大滄ニムカヒテイフベシノ下ハ、影室ニイハク、コレハ一切衆生無佛性ノ道理ノヒビク處ガ、此無盡ニイハルルナリト夢也未見在ハ、無佛性ノ姿ナリ、試學看トハ、無佛性ナドノテニモ自由ニモチ出シテミヨトナリ」右

第九章オハル、

百丈山大智禪師示衆云、佛是最上乘、是上上智、是佛道、立此人、是佛有佛性、是導師、是使得無所礙、風是無礙、慧於後、能使得因果、福智自由、是作車運載、因果處於生、不被生之所留、處於死、不被死之所礙、處於五陰、如門、開不被五陰礙、去住自由、出入無難、若能恁麼、不論階梯勝劣、乃至

蟻子之身。但能。怎麼盡。是淨妙國土不可思議。コレスナハチ百丈ノ道處ナリ、イハユル五蘊ハ、イマノ不懷身ナリ、イマノ造次ハ、門開ナリ、不被五陰礙ナリ、生ヲ使得スルニ、生ニトトメラレス、死ヲ使得スルニ、死ニサエラレスイタツラニ生ヲ愛スルコトナカレ、ミタリニ死ヲ恐怖スルコトナカレ、ステニ佛性ノ所在ナリ、動著シ厭却スルハ、外道ナリ、現前ノ微縁ト認スルハ、使得無礙風ナリ、コレ最上乘ナル、是佛ナリ、コノ是佛ノ所在、スナハチ淨妙國土ナリ、

トハ、イハユル五蘊ハ、イマノ不壞身ナリトハ、イマトイフハ、佛性ノイマナリ、造次ハ、行住生臥等ナリ、門開ハ、開脫門開ナリ、ユヘニ不被五陰礙ナリ、使得ハ、ワガモノトシテ自由自在ナルナリ、ユヘニ生死ニトドメラズ、サヘラレサルナリ、ステニ佛性ノ所在ナリトハ、イハユル生死ハ佛ノオンイノチナリ、現前ノ衆縁トハ、喫茶喫飯等ノ百色現成ナリ、開單展蓋コレ淨妙國土ナリ、ユヘニコノ是佛ノ所在、スナハチ淨妙國土ナリト結セラルルナリ、石第十章オハル

福本清
本共無
黃驥便
休四字
影室云
黃驥便
休ノ四
字アル
ヘシ被
略欲

黃驥在、南泉茶堂、内坐。南泉問黃驥。定慧等學。明見佛性。此理如何。黃驥曰。十二時中、不依倚一物。始得。南泉云。莫便是。長老見處麼。黃驥曰。不敢。南泉云。醬水錢。且致。舄鞋錢。教什麼人還。黃驥便休。イハユル定慧等學ノ宗旨ハ、定學ノ慧學ヲサヘサレハ、等學スルトコロニ明見佛性ノアルニハアラス、明見佛性ノトコロニ定慧等學ノ學アルナリ、此理如何ト、道取スルナリ、タトヘハ明見佛性ハ、タレカ所作ナルソト道取セシモオナシカルヘシ、佛性等學明見佛性此理如何ト、道取セシモ道得ナリ、

トハ、定慧等學明見佛性ノユヘニ、明見佛性ノトコロニ定慧等學ノ學アルナリトイヘリ、此理ハ、明見佛性ヲサス、如何トハ、八面迸開ノ宗ナリ、タツネタル語ニアラス、イハバ此理ハ、ナニガソレナルゾト、イフホドノ語ナリ、明見佛性ハ、タレカ所作ナルゾトハ、明見佛性ハ、汝ノ所作ナルカ、吾ガ所作ナルカトイフナリ、佛性等學明見佛性等ハ、參本イハク、等學明見、何彼何此、端的彼此、絕、佛性獨露ト、等學モ明見モ、トモニ佛性ナル道理

清本物
之下無
ト字

ナリ

黄檗イハク、十二時中不依倚一物ト、イフ宗旨ハ、十二時中タトヒ十
二時中ニ所在セリトモ、不依倚ナリ、不依倚一物、コレ十二時中ナル
カユエニ、佛性明見ナリ、コノ十二時中イツレノ時節到來ナリトカ
セン、イツレノ國土ナリトカセン、イマイフ十二時ハ、人間ノ十二時
ナルヘキカ、佗那裏ニ十二時ノアルカ、白銀世界ノ十二時ノシハラ
クキタレルカ、タトヒ此土ナリトモ、タトヒ佗界ナリトモ、不依倚ナ
リ、ステニ十二時中ナリ、不依倚ナルヘシ、

トハ、十二時中不依倚一物トハ、不依倚ハ、佛性ノ獨豎チイフ、十二時ハ、
タトヒ子丑ナリトモ、佛性ノ一時ナリ、ココヲモテタトヒ十二時中ニ所
在セリトモ、不依倚ナリトイヘリ、佛性ノ十二時中ナルガユヘニ佛性明
見ナリトイフ「コノ十二時中イツレノ時節ナリトカセン等トハ、コノ十
二時中、イツレノ時節到來ナリトスルナリ、イツレノ時節到來ハ、ミナ十
二時中ナリ」イツレノ國土ハ、印度震旦ノ差別ナク、ミナ十二時中ナリ「イ

廻廻福
本情本
作回回

莫便是長老見處麼トイフハ、コレヲ見處トハイフマシヤトイフカ
コトシ、長老見處麼ト道取ストモ、自己ナルヘシト回頭スヘカラス
自己ニ的當ナリトモ、黄檗ニアラス、黄檗カナラスシモ自己ノミニ
アラス、長老見處ハ、露廻迴ナルカユエニ、

トハ、イフマシヤハ、イフヘシヤナリ、長老見處ハ、明見佛性ナリ、參本イ
ハク、長老見處、則使得無位異人故、必不局促一位、自己也、必然、雖自己、而或、
百丈時、或四七二三時、更有、蝦蟇啼、蚯蚓鳴、加之露柱燈爐、茄帶瓜仁、長老見
處、露標標孤迴迴也ト「ミルヘシ、自己ニ的當ナリトモ、黄檗ニアラストハ、
長老見處ニアラスル片物ナケレバ、自己ニ的當ナリトモ、黄檗一位ノ自
己ニハアラスナルナリ、黄檗ニアラストハ、ナホ黄檗ノミニアラストイハ
ンガゴトシ、黄檗カナラスシモ自己ノミニアラストハ、黄檗モ、黄檗一位

ノ自己ノミニアラズトナリ「イフコロハ、松ノ古今モアリ、竹ノ上下モ
アルナリ、ユヘニ長老見處ハ露遇遇ナルカユヘニト結スルナリ」
黄檗イハク、不敢、コノ言ハ、宋土ニオノレニアル能ヲ問取セラルル
ニハ、能ヲ能トイハントテモ、不敢トイフナリ、シカアレハ、不敢ノ道
ハ、不敢ニアラス、コノ道得ハ、コノ道取ナルコトハカルヘキニアラ
ス、長老見處タトヒ長老ナリトモ、長老見處タトヒ黄檗ナリトモ、道
取スルニハ、不敢ナルヘシ、一頭水牯牛出來道畔畔ナルヘシ、カクノ
コトク道取スルハ、道取ナリ、道取スル宗旨、サラニマダ道取ナル道
取、ココロミニ道取シテミルヘシ、

トハ、不敢ハ、モトオノレニアル能ヲ問取セラルルニ、ナカナカアタハ
ジト謙遜スルコトバナリ、シカルヲ轉シテイヤハヤ、サヨウニテモゴザ
ラヌト、謙遜シナガラ言外ニ能ヲアツハスコトバトナレリ、ココチモテ
不敢ノ道ハ、不敢ニアラズトイヘリ、不敢ニアラズハナニモノナルベキ
ヤ、コノ道得ハ、コノ道取ナルコトハカルベキニアラズトハ、コノ道得ト

ハ、不敢ノ語ヲサセリ、コノ道取ナルコトハカルヘキニアラズトハ、コノ
道取ナルコトナリトハ、カクザレザルトナリ、イフコロハ、不敢ノ語ナレ
トモ、不敢ノ義ニテハ、ハカクザレザルナリ、言外ニ義理ノアルコトタイヘ
リ、參本ニ覆文シテイハク、此道得、則非此道取、可測焉ト「ミルヘシ、マダ解
シテイハク、此道得、下、舒厥意味、言設有云、無云、等云云、而不可屈、有無等、定
位也、夫斯開示者也、故有長老見處、至不敢之不能語ト「要チアゲテイハハ、
明見佛性ヲ莫使是長老見處トイヒ、不敢トイヒテ、兩老タカヒニ手ダマ
ニツイテミラルルナリ、長老見處、タトヒ長老ナリトモノ下、參本イハク、
長老見處、諭如隨色、摩尼珠、於長老見處、自分亦復如是、總無有定相云、不敢
以此ト「長老見處ニ定形ナキチモテ、長老ナルトキアリ、黄檗ナルトキア
リ、ユヘニ不敢トモ道取セリシナリ「マタイハク、然則測知、南泉謂、莫使是
長老見處、與黃檗謂、不敢、即是、一頭水牯牛出來、道畔畔也、設使、百千回、畔
畔、亦唯其牛一頭、吼啼、盡ト「長老見處モ、不敢モ、タダ一頭水牯牛ノ畔畔ノ
ミ、別ノ音響ニアラザルナリ「カクノゴトク道取スルハ、道取ナリトハ、莫

便是ト、不敢トノ道得ノ、マコトニ道得ナルヲユルサルナリ。道取スル
宗旨、サヲニマタ道取ナル道取、ココロニニ道取シテミルヘシトハ、マタ
イハク、道取宗旨以下、佛徳祖翁、半千年前、使今日、吾人、道取、不染汚道取、慈
恵、頂戴奉行ト、道取スル宗旨トハ、爾老ノ莫便是不敢等ト、道取セラレシ
宗旨ナリ。道取ナル道取トハ、二老ノゴトキ出格ノ道取ナリ、道取スル宗
旨ハ、カクノゴトシトイフテミルベシ、マタ爾老ニアツカラス人人ノ參
究ヲモ吐露シテミルヘシトナリ。

南泉イハク、醬水錢且致艸鞋錢、教什麼人還。イハユルハ、コンヅノア
タヒハシハラクオク、艸鞋ノアタヒハ、タレヲシテガガヘサシメン
トナリ、コノ道取ノ意旨、ヒサシク生テ參究スヘシ、醬水
錢イカナレハカシハラク、留學スヘシ、艸鞋錢ナニト
シテカ管得スル、行脚ノ年月ニ、イクハクノ艸鞋ヲカ踏破シキタレ
ルトナリ、イマイフヘシ、若不還錢未著艸鞋、マタイフヘシ、兩三兩、コ
ノ道得ナルヘシ、コノ宗旨ナルヘシ。

トハ、コレ作家ノ語ナルガユヘニ、終不得物、語未生故ナリ、速道速道ナ
リ、イママタイフベシ、醬水錢且置ナリ、草鞋錢教作麼人還ナリ、高祖ノ提
示ミルベシ、キクベシ、オモフベシ、ユヘニコノ道取ノ意ヒサシク生テ
ツクシテ、參究スヘシトイヘリ、ハヤク答話ヲ謝スベキナリ。醬水錢イカ
ナレバシバラク、留學スヘシトイヘリ、ハヤク答話ヲ謝スベキナリ。醬水錢イカ
アラザルナリ、留學スヘシトイヘリ、ハヤク答話ヲ謝スベキナリ。醬水錢イカ
クノ草鞋ヲ踏破シキタレトナリトハ、マタコレ道理ヲトキサレリ。若
不還錢未著草鞋トハ、コレハ高祖ノ道得ナリ、鞠與、納同音、兩、雙履也。コノ
道得ナルヘシ、コノ宗旨ナルヘシトハ、言句ニ物滯ナク、外來ノ文字ナキ
ナイヘリ。

黃檗便休、コレハ休スルナリ、不冝セラレテ休シ、不冝ニテ休スルニ
アラス、本衲子シカアラス、シルヘシ、休裏有道ハ、笑裏有刀ノコト
クナリ、コレ佛性明見ノ粥足飯足ナリ、コノ因緣ヲ擧シテ、滄山、仰山
ニトフテイハク、莫是黃檗搆化、南泉不得麼、仰山イハク、不然、須知黃

槩有陷虎之機。滄山イハク子見處得。恁麼長。大滄ノ道ハソノカミ黄
槩ハ南泉ヲ搆不得ナリヤトイフ。仰山イハク黄槩ハ陷虎ノ機アリ
ステニ陷虎スルコトアラハ將虎頭ナルヘシ。陷虎將虎異類中行。明
見佛性也。開一隻眼。佛性明見也。失一隻眼。速道速道。

トハコレハ休スルナリトハ作家ノ脚足ナリ。ユヘニ休裏有道ハ。笑裡
有刀ノゴトクナリト。アゲナル便休ニアラザルヲ識スルナリ。粥足飯足
トハ。參本イハク草足水足皆是。飽飯快活屬一堆也。ト肩紫ナク游刃スル
オモムキナリ。明見佛性ノ獨立チイヘリ。莫是黃槩搆他南泉不得麼トハ。
搆。牽也。影室イハク黃槩ハ南泉ノ見處ヲシルヤト云ホドノ心ナリト。南
泉ノ意ヲ吾ニヒキウケテシルホトノキミナリ。滄仰父子ノ問答。マタ作
家ノ言語ニシテ。不涉有語無語ナリ。異類中行トハ。陷虎將虎ノ頭正尾正
チイフ。影室イハク異類中行トハ。彼モ此モ共ニ虎中行ナリ。交物モナキ
心地ナリト。明見佛性也。開一隻眼等。參本イハク開也。交也。唯一隻眼。打失
眼睛。打開眼睛之。開一隻是似相待而復絕待也。ト開失一隻眼ハ。搆他不得

處有陷虎機ノ語トヒトシク。明見佛性ノ全機顯脱ナレハ。之乎者也ナキ
ノ宗ヲ提示セルナリ。ユヘニ速道速道ナリ。速道ハ。ハヤクイヘトニハア
ラス。トクニイヒハテタルナリ。參本イハク速道速道。無有固必。舌頭路矣
ト是ナリ。

佛性見處得。恁麼長ナリ。コノユエニ半物全物。コレ不依倚ナリ。百千
物不依倚ナリ。百千時不依倚ナリ。コノユエニイハク羅籠一枚。時中
十二。依倚不依倚。如葛藤倚樹。天中及全天。後頭未有語ナリ。

トハ佛性見處ハ。子見處ヲサス。長ハ。増盛ナリ。スグレタルチイフ。得恁
麼長。コレ佛性見處ナリ。ココヲモテ物物時時ノ不依倚チイフ。羅籠ハ。參
本イハク時中。渾淪。開之。羅籠。汝之與吾。亦復如是。ト如葛藤倚樹ハ。能所彼
此ナキチイフ。依倚モ。不依倚モ。ミナヒトツニ。ツルシアゲタリトナリ。天
中及全天トハ。中全ハ。概括シタル語ナリ。天ニ地ヲ兼タリ。後頭トハ。畢竟
ノ義ナリ。究竟シテ有語無語ヲ脫離スルナリ。石第十一章オハル

趙州眞際大師ニアル僧トフ。狗子還有佛性也。無コノ問ノ意趣アキ

清本無
無字

ラムヘシ、狗子トハイヌナリ、カレニ佛性アルヘシト問取セス、ナカ
ルヘシト問取スルニアラス、コレハ鐵漢マダ學道スルカト問取ス
ルナリ、アヤマリテ毒手ニアフウラミフカシトイヘトモ、三十年ヨ
リコノカタ、サラニ半箇ノ聖人ヲミル風流ナリ、

トハ、參本イハク、狗子者、犬也。者、身外無餘、參究開示也、無別、表法、不問非
問、脫離、二見、諸見、單、獨、露、狗子、身心法界、故道、是問取等、ト是ナリ、狗子トハ
イヌナリトハ、狗子ノ破界不出頭ナリ、イハユル海ナルヲ海ト認得スル
ノミナリ、狗子一頭ナレバ、コレニ佛性ノ有無ヲ問取セズトハイヘリ、鐵
漢マダ學道スルカト問取スルナリトハ、學道須是鐵漢トイフ、語ヲ引證
シテトクナリ、モノサトリカヘズ、ソレガソレナル道理ナリ、鐵漢ハ、大丈
夫ナルヲモテ、呼喚スレドモ回顧セザルナリ、學道スルガ、鐵漢ノ面目ナ
リ、影室イハク、學道ヲモテ鐵漢ト云ト心得ベシ、マダ學道ハタダ學道ナ
リト心得ルナリト是ナリ、アヤマリテ毒手ニアフウラミフカシトイヘ
トモノ下、影室イハク、狗子ノ爲メニハ佛性ハ毒ナリト佛性ハ、コノ狗子

清本無
道字

ニ一口吞盡セラレタルナリ、毒手ニアヘルヲモテ三十年ヨリコノカタ、
半箇聖人ノ獨立周行ナリ、半箇聖人ハ、諸法ニ一頭地ヲ出タル姿ナリ、半
箇トハ、汝吾ノアヒダニツカヘザレバナリ、汝亦吾亦ナリ、
趙州イハク、無、コノ道ヲキキテ習學スヘキ方路アリ、佛性ノ自稱ス
ル無モ、恁麼道ナルヘシ、狗子ノ自稱スル無モ、恁麼道ナルヘシ、傍觀
者ノ喚作ノ無モ、恁麼道ナルヘシ、ソノ無ワツカニ消石ノ日アルヘ
シ、

トハ、無ノ獨立ナリ、佛性モ、狗子モ、傍觀者モ、ミナ無ナリ、自稱トハミツ
カラ名ノツテ出ルナリ、イカナル鷄鳴狗吠モ、無ノ外ニ出ルモノアルコ
トナケレバ、自稱スル無トイヘリ、チノチノ家私ヲトクトチモヘドモ、ワ
レモシラズニ無ニ吞却セラルルナリ、出入ノ門ナルカゴトシ、傍觀者ハ、
趙州ヲサシテイフ、恁麼道ハ、無チイフナリ、ユヘニ消石ノ日アルヘシト、
開示セラルルナリ、ワツカニトハ、纒也、イカルモノニテモ自稱スルソノ
ママ無ニケサルルナリ、石ホドノカタキモノナレドモケサルルト、ソヨ

クキカセル。語勢ナリ。參本イハク、銷銷金、銷也。可知無有片塵。出頭無外。萬事萬物、一一數來。此無銷釋也。トシルヘシ。

僧イハク、一切衆生皆有佛性。狗子爲甚麼無イハユル宗旨ハ、一切衆生無ナラハ、佛性モ無ナルヘシ。狗子モ無ナルヘシトイフ、ソノ宗旨作麼生トナリ。狗子佛性、ナニトシテ無チマツコトアラン。

トハ、コノ僧ノイヒカブリナリ。一切衆生モ無、皆有佛性モ無、狗子モ無ナリ、ユヘニ爲甚麼無トイヘリ。高祖ノ玄提アキラカナリ。狗子佛性、ソレコロヒナレバ、絶待ナリ、ユヘニナニトシテカ無チマツコトアラント結セラルルナリ。

趙州イハク、爲佗有業識、在コノ道旨ハ、爲佗有ハ業識ナリ。業識有、爲佗有ナリトモ、狗子無、佛性無ナリ。業識イマダ狗子チ會セス、狗子イカテカ佛性ニアハン、ダトヒ隻放隻收、ストモ、ナホコレ業識ノ始終ナリ。

トハ、業識ナモテ無チアラハスナリ。カレハ、狗子チサスナリ。爲佗有ハ

業識ナリ、業識在ハ、爲佗有ナリトハ、無ノ獨立ナリ、爲佗有業識ノ對待トナラサル語ヲカヒナリ、爲佗有モ無ナリ、業識モ無ナリ、ココチモテ狗子無佛性無ナリ、ナリトモノ、チニハ、ハ、相違チモテ、不相違チキコユルナリ、業識モ、狗子モ、佛性モ、對待ニアラザルチモテ會セス、アハズトイヘリ、放收トモニ業識ノ始終ナリ、終始ノ業識ナリ。右第十二章オハル

趙州有僧問。狗子還、有佛性也。無コノ問取ハ、コノ僧搆得趙州ノ道理ナルヘシ、シカアレハ佛性ノ道取問取ハ、佛祖ノ家常茶飯ナリ。

トハ、參本イハク、搆、合也。奉也。ト影室イハク、趙州ノ心地ヲ能心得テ問取スルナリト。趙州ノ本意ニ合頭スルノ問取ナリ、アリヤイナヤト、佛性ヲ參學スル問處道得ナリ、參本イハク、問答一條、宗旨、應、不、過、參取、法界虛空、無有二點、染汚トシルヘシ。佛祖ノ家常茶飯ナリトハ、參本イハク、家常、尋常也。猶、言、前後際斷、茶飯、則休纏方法是也。ト是ナリ、マコトニ過取シ問取スルコレ屋裡ノコトナリ、コトナル文義アルコトナシ。平常庭ナリ。

趙州イハク、有、コノ有ノ様子ハ、敎家ノ論師等ノ有ニアラス、有部ノ

論有二アラサルナリ、ススミテ佛有テ學スヘシ、佛有ハ趙州有ナリ、趙州有ハ狗子有ナリ、狗子有ハ佛性有ナリ、僧イハク、既有、爲甚麼却撞入這皮袋、コノ僧ノ道得ハ、今有ナルカ古有ナルカ、既有ナルカト問取スルニ、既有ハ諸有ニ相似セリトイフトモ、既有ハ孤明ナリ、既有ハ撞入スヘキカ、撞入スヘカラサルカ、撞入這皮袋ノ行履イダツラニ躑過ノ功夫アラス、

トハ、有部ノ論有トハ、小乘薩婆多部、此云、一切有、ススミテ佛有テ學スヘキノ下ハ、究竟窮極ナリ、佛有ナリ、趙州有ナリ、狗子有ナリ、佛性有ナリ、阿呵呵「コノ僧ノ道得ハ、今有古有、既有ナリ、既有ハ、諸有ニ相似セリトハ、諸法ヲミナ有ニツクレリトナリ」既有ハ孤明ナリトハ、諸法スデニ有トナリヨレバ、アマレル一塵アルベカラズ、有ノ玲瓏通暢ナルカユヘニ孤明トイフ、モノ比倫ナク、分明ナルナリ「モノミナ既有ナレバ、撞入スベキカ、撞入スベカラザルカナリ、コレウタガヒニハアラス道得ナリ」撞入這皮袋ハ、既有ノ行履ナレバ、躑過ノ功夫アラザルナリ、

趙州イハク、爲佗知、而故犯、コノ語ハ、世俗ノ言語トシテ、ヒサシク途中ニ流布セリトイヘ、イマハ趙州ノ道得ナリ、イフトコロハ、シリテコトサラチカストナリ、コノ道得ハ、疑著セサラン、スクナカルヘシ、イマ一字ノ入アキラメカダシトイヘトモ、入之一字モ、不用得ナリ、トハ、趙州ノ道得トハ、佛性ノ道得トイハンガゴトシ「シリテコトサラニオカストハ、餘ノ毛彩ニアラス、狗子ノ神驗ナリ、アレガアノヤウナザマシヤカラ、イマシヤハト、イフナリ、觸處生涯狗尿天ナリ」入之一字ハ、狗子ノ皮肉ナルガユヘニ不用得ナリ、入也狗子ナリ、イハンヤ欲識菴中不死人、豈離只今這皮袋ナリ、不死人ハタトヒ阿誰ナリトモ、イツレノトキカ皮袋ニ莫離ナル、故犯ハカナラスシモ、入皮袋ニアラス、撞入這皮袋、カナラスシモ、知而故犯ニアラス、知而ノユエニ故犯アルヘキナリ、

トハ、草庵歌ヲ引證シテ撞入這皮袋ノ狗子チアカス「不死人ハ、タトヒ阿誰ナリトモトハ、阿誰ノ不死人チイフ、皮袋チハナレテ不死人ナキガ

ユヘニ、イツレノトキカ皮袋ニ莫離ナルトイフ「ツミヲオカセルガユヘニ、皮袋ニイレリトニハアラザレバ、故犯ハ、カナラスシモ入皮袋ニアラズトイヒ」皮袋ニ撞入セルハ、アヤマチアリテトイフニアラザレバ、撞入這皮袋カナラズシモ、知而故犯ニアラズトイフ「上ニ四句百非ヲ離絶シテ、シカブジテノチニ、知而ノユヘニ、故犯アルベキナリト、一頭ノ狗子盡圖シ、西來意ヲ直示スルナリ、知而ノユヘニ狗子ナリ、故犯ノユエニ狗子ナリトナリ」

シルヘシコノ故犯、スナハチ脱體ノ行履ヲ覆藏セルナラン、コレ撞入ト説著スルナリ、脱體ノ行履、ソノ正當覆藏ノトキ、自己ニモ覆藏シ、佗人ニモ覆藏ス、シカモカクノコトクナリトイヘトモ、イマダノカレスト、イフコトナカレ、驢前馬後漢、イハシヤ雲居高祖イハク、ダトヒ佛法邊事ヲ學得スル、ハヤクコレ錯用心了也、シカアレハ、半枚學佛法邊事、ヒサシクアヤマリキタルコト、日深月深ナリトイヘトモ、コレ這皮袋ニ撞入スル狗子ナルヘシ、知而故犯ナリトモ、有佛性ナルヘシ、

トハ、脱體行履ハ、チリツカザル全身ナリ、覆藏ハ、脱體ノ行履ヲワガ皮肉トスルナリ、コノ故犯ハ、脱體ノ行履ヲ面目トセルガユヘニ過咎ニハアラザルナリ「脱體ノ行履ヲコレ撞入ト説著スルナリ、コレ句非ヲハナレタル撞入ナリ」イマダノガレズトイフコトナカレ、驢前馬後漢トハ、驢前馬後ヲノガレタリトイフナリ、參本イハク、如上、覆藏、可知、非、驢前馬後漢、只是獨脱的皮袋、爾ト「ミルベシ、驢前馬後トハ、アトサキニモノヲオヒテ、サツハリト獨脱ナラザルナイフ佛法邊事ヲ學得スルモハヤクコレ錯用心了也トハ、佛法邊事ヲ學得スルハ、入堂出堂、展盂收盂コレナリ、錯用心トハ、ソレヲソレニスルナリ、萬事ノ所作ハアヤマツテ心ヲ用ヒタルナリ、イハユル何作務カ階級ニオチザルナリ、コレ撞入故犯ノ没蹤跡ノ引證ナリ「半枚ハ、一二ニカギラサルナイフ、皮袋ニ撞入スル狗子ナリトハ、雜毛ナキナリ、知而故犯ノ有佛性ナリ」右第十三條オハル

長沙景岑和尚ノ會ニ竺尚書トフ、蚯蚓斬爲兩段、兩頭俱動、未審佛性

在阿那箇頭。師云莫妄想。書曰爭奈動。何師云只是風火未散。イマ尙書イハクノ蚯蚓斬爲兩段ハ、未斬時ハ一段ナリト決定スルカ、佛祖ノ家常ニ不恁麼ナリ、蚯蚓モトヨリ一段ニアラス、蚯蚓キレテ兩段ニアラス、一兩ノ道取、マサニ功夫參學スヘシ、兩頭俱動トイフ兩頭ハ、未斬ヨリサキチ一頭トセルカ、佛向上チ一頭トセルカ、

トハ 參本イハク、佛祖家常不恁麼也、者、破斥一切外計、而道取非固一段非斬兩段者、則前後際斷不依倚的而已、一兩道取下、示工夫體裁者乎、如是疑著、參究佛性、一枚二枚也、ト是ナリ、未斬時ハ、一段ナリト、佛性ヲモノニシテ心得ルユヘニ、佛祖ノ家常ニ不恁麼ナリト破セラルルナリ、佛道ノ蚯蚓ハ、不依倚ノ全體ナルヲモテ、モトヨリ一段キレテ兩段ニアラザルナリ、兩頭ハ蚯蚓ノ兩頭ナルカユヘニ、頭分第一第二ナリ、セルカ、セルカ、ハ、疑著道著ナリ」

兩頭ノ語、タトヒ尙書ノ會不會ニカカハルヘカラス、語話ヲスツルコトナカレ、キレタル兩段ハ一頭ニシテ、サラニ一頭ノアルカ、ソノ

動トイフニ俱動トイフ、定動智拔トモニ動ナルヘキナリ」

トハ キレタル兩段ハ、一頭ニシテ、サラニ一頭ノアルカトハ、マタコレ疑著ニアラサル宗旨ナリ、俱動ハ、盡界俱動ナルガユヘニ定動モ知抜モ、トモニ動ナリ」

未審佛性在阿那箇頭、佛性斬爲兩段、未審蚯蚓在阿那箇頭トイフヘシ、コノ道得ハ審細ニスヘシ、

トハ 審細ニスヘシノ句、有無ノ辨、參本ニ具セリ、佛性ト、蚯蚓トヒキチカヘテ出サレタルハ、佛性蚯蚓ニ物ニアラサル道理ヲ教示スルナリ、斬爲兩段ハ、佛性ノ皮肉ナリ、阿那箇頭トハ、方所ヲサスノ詞、イツクトイフ、ナリ、イツク、イカナル方所ハ、ミナ蚯蚓ノ所在ナリ、未審、マタ佛性ヲ未審スルナリ、影室イハク、在阿那箇頭トイフハ、使性ノ面目幾無量ナルベキソト問ナリ、コレスナハチ不知ノ問ニアラス、疑滯ノ問ニアラス、ユエニコノ道得ハ、審細ニスヘシトイフトシルベシ、

兩頭俱動佛性在阿那箇頭トイフハ、俱動ナラハ佛性ノ所在ニ不堪

ナリトイフカ、俱動ナレハ動ハトモニ動ストイフトモ、佛性ノ所在
ハ、ソノナカニイツレナルヘキソトイフカ、

トハ、參本イハク、不堪佛性所在者、遍界俱動、宗旨爾乎、其中應何者、俱動
兩頭、中、佛性在左邊乎、在右邊乎、不更定止其所在之參究、蓋天蓋地也、ト是
ナリ、影室イハク、私曰、動世界ノ玲瓏ナル、イツレノ處カ、俱動ナラザラン
カクノゴトク尋ル處ニ佛性、能所玲瓏ナリ、蚯蚓ノ斬動不味ナリト「ミル
ベシ、コレ動世界ニ佛性チカサネザルノ道得ナリ、兩頭ハ、ミナ佛性ノウ
ゴキナレバ、方所ヲ定メザルナリ、方所ハミナ佛性ナルユヘニ、風動搖動
ナリ、動動ナリ」

師イハク、莫妄想、コノ宗旨ハ、作麼生ナルヘキソ、妄想スルコトナカ
レトイフナリ、シカアレハ兩頭俱動スルニ、妄想カシ妄想ニアラス
トイフカ、タタ佛性ハ妄想ナシトイフカ、佛性ノ論ニオヨハス、兩頭
ノ論ニオヨハス、タタ妄想ナシト道取スルカトモ參究スヘシ、
トハ、作麼生ナルヘキゾトハ、兀兀地ヲ舉頭スルナリ、八面玲瓏ナリ、十

清本無
サラ

方絕遮欄ナルガユエニ、妄想スルコトナカレトナリ、者頭那頭ノ分明ナ
ルナリ、影室イハク、イツレモカカル道理ハアリヌヘキ處チイフカ、イフ
カト、アケラルルナリ、コノ心地處處ニ多被舉之ナリト「ミルベシ、コノ段
一一參究ノ宗ナリ、疑著ニハアラザルナリ」

動スルハイカカセントイフハ、動スレハサラニ佛性一枚チカサヌ
ヘシト道取スルカ、動スレハ佛性ニアラサラント道著スルカ
トハ、參本イハク、動不動法、皆是敗壞不安之相、是時爭奈動何、則佛德山
祖翁、放光明也、ト是ナリ、影室イハク、動チ佛性ト心得ル處チ、暫佛性一枚
チカサヌトハ、可心得歟ト「ミルベシ、スルカ、スルカ、佛性聲」

風火未散トイフハ、佛性チ出現セシムルナルヘシ、佛性ナリトヤセ
ン風火ナリトヤセン、佛性ト風火ト俱出ストイフヘカラス、一出一
不出トイフヘカラス、風火スナハチ佛性トイフヘカラス、ユエニ長
沙ハ蚯蚓有佛性トイハス、蚯蚓無佛性トイハス、タタ莫妄想ト道取
ス、風火未散ト道取ス、佛性ノ活計ハ、長沙ノ道ヲト度スヘシ、

トハ 二枚ノトヤセンハ、佛性ノ頭角性ナリ三枚ノイフベカラスハ、傍
觀者ノ品目ナキナリ、背觸俱非ノ大火裏ナルカ、一切法ハ枯花顔ニ破碎
シ去テ、殘骸モ吉野モ、沒蹤跡ナリ、是則是、可惜乎ナリイハズ、道取ハ、長沙
ノ全提ナリ、獨立ナリ、錯錯所詮、トヤセン、イフベカラス、イハズ、道取ス、ト
ハ、佛性ノ道理ノヒビクトコロ、下ノ手ニモイハルルナリ、佛性ノ活計ト
ハ、佛性ノスガタナリ、コレ讚歎ナリ

風火未散トイフ言語、シツカニ功夫スヘシ、未散トイフハ、イカナル
道理カアル、風火ノアツマレリケルガ散スヘキ期イマダシキト道
取スルニ、未散トイフカ、シカアルヘカラサルナリ、風火未散ハホト
ケ法ヲトク、未散風火ハ法ホトケヲトク、タトヘハ一音ノ法ヲトク
時節到來ナリ、說法ノ一音ナル到來ノ時節ナリ、法ハ一音ナリ、一音
ノ法ナルユエニ、

トハ 參本イハク、始、至、不可然也、先、破、斥、邪、計、而、後、至、終、正、法、眼、識、自、爲、發
開、也、ト、風、火、未、散、ハ、ホトケ法ヲトクノ下ハ、佛性ノ宛轉ナリ、時節到來生

入、死、一音、說法別、方圓、一音時節何、形段、三月禹門魚上天、是一音、是說法、噴、
禹方不到處、河勢向西流、コレ予カ忘前失後ナリ二音ノ法ヲトク、時節到
來コレナリ、說法ノ一音ナル、到來ノ時節コレナリ法ハ一音ナリ、一音ノ
法ナルユヘニトハ、一音モ法モ、佛性ノ舉頭スルナリ、盡界ニアラユル盡
有ハ、ツラナリナガラ一音ナリ「タトヘバトハ、譬諭ニハアヲザルナリ、法
譬同時ナリ、一音說法ノ外時節到來ナク、風火未散ノ外佛性ノ出現ナシ」
マダ佛性ハ生ノトキノミニアリテ死ノトキハナカルヘシトオモフ、
モトモ少聞薄解ナリ、生ノトキモ有佛性ナリ、無佛性ナリ、死ノトキモ
有佛性ナリ、無佛性ナリ、風火ノ散未散ヲ論スルコトアラハ、佛性ノ散
不散ナルヘシ、タトヒ散ノトキモ佛性有ナルヘシ、佛性無ナルヘシ、

トハ コレ生死散未散ヲ一捧ニ打殺スル毒手段ナリ

タトヒ未散ノトキモ有佛性ナルヘシ、無佛性ナルヘシ、シカアルチ
佛性ハ動不動ニヨリテ在不在シ、識不識ニヨリテ神不神ナリ、知不
知ニ性不性ナルヘキト邪執セルハ、外道ナリ、無始劫來ハ、癡人オホ

正法眼藏卷之四
ク識神ヲ認シテ、佛性トセリ、本來人トセル、笑殺人ナリ、

トハ、二邊ニ動著スル邪執ヲ賊點セラルルナリ、

サヲニ佛性ヲ道取スルニ、挖泥滯水ナルヘキニアラサレトモ、牆壁瓦礫ナリ、向上ニ道取スルトキ、作麼生ナランカコレ佛性、還委悉麼、三頭八臂、

トハ、挖滯水ハモノニトドコホリ、カケサワリアルチイフ、挖泥滯水ナルベキニアラズトハ、佛性ノフリススギナリ、牆壁瓦礫ハ、脱落ノ佛性ナリ、向上ハ佛性向上ナリ、作麼生ナランカコレ佛性、影室イハク、作麼生ナランカ、コレ佛性トイフ心地ハ、佛性ヲ道取スル時、イカナルモ皆佛性ナリ、佛性ナラン一塵ノ法アルベカラズト云ナリト、是ナリ、還委悉麼トハ、ソレニモシ、コレニモスルナリ、三頭八臂、コレ什麼形段ゾ、速道速道、右第十四章オハル

正法眼藏佛性

爾時仁治二年辛丑十月十四日在雍州觀音導利興聖窣林寺示衆

正法眼藏行佛威儀

予ヒサシク行佛威儀ニ參ズトイヘトモ、宿惑ノトケガタキ、懈怠疎懶トノユヘサモテ、面牆而立ノゴトクナリキ、今茲安永八己亥之夏、病ノ間チエテ此ノ卷ニ參シ、經家師ノ影室ト、暗道師ノ參トチ對考シ、間マダ愚意ノ發明スルトコロヲ記シテ、コレヲ私記ト名ヅク、モツテ忽忽ニ備ルノミ、ナンゾアエテコレヲ人前ニ呈露センヤ、

己亥五月 安心院藏海記

諸佛カナラス威儀ヲ行足ス、コレ行佛ナリ、

トハ、一切諸法ハ、諸佛ノ威儀ナリ、佛威儀コレヲ全自己トイフカチズコメズトイフコトナキカユヘニ行足トイフ、行足ハ威儀ノハコブチイフ、窮竟窮極不存規則ノ威儀ナラクノミ、行佛ハ、行佛威儀ノ略語ナリ、行佛ナリ、坐佛ナリ、

行佛ソレ報佛ニアラス、化佛ニアラス、自性身佛ニアラス、佗性身佛ニアラス、始覺本覺ニアラス、性覺無覺ニアラス、如是等佛タエテ行

佛ニ齊肩スルコトウヘカラス、

トハ 行佛ノ獨立ナリ、參本イハク、自性身者、體常不變、是一切法、平等實性、非假所立、故名自性、非如餘身、合集成、故是所依止、故名爲身、陀性身佛、前謂、他受用身、耳性覺無覺者、性即覺故、直言無覺、ト性ノ外ニ覺ナキカユエニ無覺トイフ報佛化佛等、行佛ノ獨露眞常ナルカユヘニ、齊肩スルコトウヘカラザルナリ、

シルヘシ諸佛ノ佛道ニアル、覺ヲマタサルナリ、佛向上ノ道ニ行履ヲ通達セルコト、唯行佛ノミナリ、自性佛等夢也未見在ナルトコロナリ、

トハ 參本イハク、在佛道、諸佛、若有待覺、則是染汗爾、奈何得通達佛向上道乎、行履、耶、厥、通達、游履者、唯、行佛、威儀、耳、報化、自性佛等、須進步、已ト、番衣喫飯、黃金妙相ナルカユエニ、覺ヲマタザルナリ、絶待ノ行履ハ歩々踏著向上道、沒蹤跡ナルノミ、ココヲモテ唯行佛ノミナリトイヘリ、自性佛等、未夢見在ナルユヘンナリ、

コノ行佛ハ、頭頭ニ威儀現成スルユエニ、身前三威儀現成ス、道前ニ化機漏泄スルコト、互時ナリ互方ナリ、互佛ナリ互行ナリ、

トハ コレ行佛ノ爲物作、則用拔諸告ナリ、身前三、衆生ノ身前三、處ナリ、前ハ、アラハレテカクレザルナリ、身ニアラハルル作業ヲ身前三トイフ、道前ノ道ハ、言ナリ、言前トハ、衆生言說スル處ナリ、コノ身、口ニ意ヲ攝スルナリ、威儀化儀オナシク能化ノ用ナリ、一切衆生ノ頭頭物物ニ應物現形スルナリ、現成ト漏泄ト、義オナシシ、アラハレテカクレサルナリ、ユエニ互時等トイヘリ、佛ハ人ナリ、

行佛ニアラサレハ、佛縛法縛イマタ解脱セス、佛魔法魔ニ黨類セラ

ルルナリ、
トハ 佛縛法縛等ヲ、行佛ノ全体ニ獨立スルナリ、行佛ノ不染汗ナリ、佛縛トイフハ、菩提ヲ菩提ト知見解會スル、即知見即解會ニ即縛セラレヌルナリ、一念ヲ經歷スルニ、ナホイマタ解脱ノ期ヲ期セス、イタツラニ錯解ス、菩提ヲスナハチ菩提ナリト見解セン、コレ菩提相

清本ス
下無ル

應ノ知見ナルヘシタレカコレヲ邪見トイハシ、

トハ 菩提ヲ菩提ト知見解會スルニ能所ノ繫縛ナリ即知見即解會ニ
即縛セラレタルトナハソノ知見解會スナハチ繫縛トナリタルカク
文ヲ奇ニカカレタルナリ一念ヲ經歷スルニナホイマタ解脫ノ期ヲ期
セストハ參本イハク言經歷一念者猶言刹那是指極短少時者乎而一刹
那念許尙未期解脫即縛之期更長於徒然錯解而見解菩提即等邪執矣ト
菩提ヲ菩提ト見解セン菩提相應ノ知見ナルヘシタレカコレヲ邪見ト
イハントイタツラニ錯解スルトナリコレ僻見ノ調度ナリ

想憶スコレスナハチ無繩自縛ナリ縛縛綿綿トシテ樹倒藤枯ニア
ラスイタツラニ佛邊ノ窠窟ニ活計セルノミナリ法身ノヤマフチ
シラス報身ノ窮チシラス

トハ 想憶ハ上ノイタツラニ錯解スルノ一件ヲ想憶スルナリ邪見ナ
ルチ邪見ニアラズト錯解スルコレスナハチ無繩自縛ナリ縛々綿々ト
シテ樹倒藤枯ニアラストハ參本イハク綿々相不斷觀而言縛々者猶言

不可數盡乎樹倒藤枯全是獨廻脫也ト菩提ヲ菩提ト知見解會スル縛縛
綿々トハ布置スルナリ佛邊ノ窠窟ハ法身邊ノヤマヒナリユヘニ窮困
トイフ

福本經
師二字
ナシ

教家經師論師等ノ佛道ヲ遠聞セルナホシイハク即於法性起法性
見即是無明コノ教家ノイハクハ法性ニ法性ノ見オコルニ法性ノ
縛チイハスサラニ無明ノ縛チカサヌ法性ノ縛アルコトチシラス
アハレムヘシトイヘトモ無明縛ノカサナレルチシレルハ發菩提
心ノ種子トナリヌヘシ

トハ 參本イハク此是教家天台大師所撰摩訶止觀所說乎天台所謂無
明縛是法性縛而今言如是者欲相見智者大師者乎トコレハ法性ト無明
トヲ格別ニオモヘルチキテハルハナリ影室イハク是ハ即是無明ト云
無明ノ詞チ如此サケラルナリ即於法性起法性見即是無明ト云詞チ
カヘテ即於法性起法性見即是法性トハ云ハルハ法性ノ縛チシリヌヘ
シ只詞ノナキチアハレムヘシトハ被書ナリ法性ハヨシ無明ハアシシ

七福本作ス

處福本作所

ト云心地、同凡見分ヲ被嫌ナリト、
イマ行佛カツテカクノコトクノ縛ニ縛セラレサルナリ、
トハ、行佛ノ不染汗脱落ヲ結スルナリ、

カルカユエニ我本行菩薩道所成壽命、今猶未盡復倍上數ナリ、シル
ヘシ菩薩ノ壽命イマニ連綿トアルニアラス、佛壽命ノ過去ニ布徧
セルニアラス、イマイフ上數ハ、全所成ナリ、イヒキタル今猶ハ全壽
命ナリ、

トハ、參本イハク、是則引證、ト在佛迷悟無邊際ヲ行佛ノ相好光明トス
ル、上數今猶壽命トセルガゴトクナルガユエニ引證スルナリ「アルハア
ルニテ壽命ナリ、ナキハナキニテ壽命ナリ、アマレル十方ナク、ノコレル
寸土ナキナリ、

我本行、タトヒ万里一條鐵ナルトモ、百年抛却任縱橫ナリ、シカアレ
ハスナハチ修證ハ無ニアラス、修證ハ有ニアラス、修證ハ染汗ニア
ラス、無佛無人ノ處在ニ、百千萬アリトイヘトモ、行佛ヲ染汗セス、

トハ、我本行ノ壽命ハ、萬里一條ニシテ、餘物ノ交肩スルナシ「百事モ、一
須臾モ、所成壽命ニシテ縱橫ヲ論スルコトナシ、ユエニ抛却任トイヘリ、
百年ノ句ハ、草菴歌ナリ「無ニアラストイフヨリ、有ニアラストツツケタ
ルノミ、有ニアレ、無ニアレ、不染汗ナルナリ「無佛無人ノ所在トハ、參本イ
ハク、無佛無人處在者、適來、道得、全所成全壽命是也、無佛、非果、無人、非因、所
爾、非因果法、無有野礙也、ト入佛ノ處在コレ行佛ノ所在ナルヲモテ無々
トイフ「シカアレハ百千萬ノ差別アリトイヘトモ、百千萬ノ行佛ナルカ
ユエニ染汗セサルナリ、
ユエニ行佛ノ修證ニ染汗セラレサルナリ修證ノ不染汗ナルニハ
アラス、コノ不染汗、ソレ不無ナリ、

トハ、修證、不染汗、不染汗ノ修證ハ、異義ナシトイヘトモ、上下深淺アル
ナリ、アサキヨリアカキニ入りテ、行佛ノ不染汗ヲツヨクトクナリ、參本
イハク、言其不無也者、指修證則不無ト修證ノ上ニシテ不染汗トイフニ
アラス、タダコノ不染汗ノミニシテ、修證ヲミザルカユヘニ不無ナリト

清本無
吾亦如
是ノユ
エニ諸
佛ナリ
十二字

福コ
本コ
作ニ
爲ニ
法身
六字
ナリ
上ナ
アリ
作ル
ニ本

イヘリ、不無ハ無ナリ、同文故來ノミ、

曹谿イハク、祇此不染汗、是諸佛之所護念、汝亦如是、吾亦如是、乃至西
天諸祖亦如是、シカアレハスナハチ汝亦如是、ノユエニ諸佛ナリ、吾
亦如是、ノユエニ諸佛ナリ、マコトニワレニアラスナンチニアラス、
コノ不染汗ニ、如吾是吾、諸佛所護念、コレ行佛威儀ナリ、如汝是汝、諸
佛所護念、コレ行佛威儀ナリ、吾亦ノユエニ師勝ナリ、汝亦ノユエニ
資強ナリ、師勝資強、コレ行佛ノ明行足ナリ、シルヘシ、是諸佛之所護
念ト、吾亦ナリ、汝亦ナリ、曹谿古佛ノ道得、タトヒワレニアラストモ、
ナンチニアラサランヤ、行佛之所護念、行佛之所通達ソレカクノゴ
トシ、カルカユエニシリヌ修證ハ性相本末等ニアラス、行佛ノ去就、
コレ果然トシテ佛ヲ行セシムルニ、佛スナハチ行セシム、
トハ、佛祖ハ亦如是、ノ不染汗ナルチ、汝亦如是、ノユエニ諸佛ナリ、吾亦
如是、ノユエニ諸佛ナリ、トイヘリ、亦如是、ノユエニ、ワレニアラズナンチ
ニアラザルナリ、此不染汗ニ、如吾是吾、如汝是汝トハ、影室イハク、汝亦如

是吾、亦如是ト云ヘハ、猶イカニモ自他ノ舊見オコリヌベキナ、如吾是吾、
如汝是汝ト云時、自他彼此ノ舊見ヲハナルナリ、是親切ノ同ナリト、汝モ
吾モ、佛祖モ、亦如是、ノ不染行ナル、コレ行佛威儀ナリ、コレ行佛ノ不染汚
ナ、カヘスガヘスモ、アカサル、ナリ、師勝資強ハ、師資ノ超越タイヘルナ
リ、マコトニ師資ノ面目裂破ナリ、コノユエニ行佛ノ明行足トイヘリ、面
目裂破ノトキ、行佛ノ還歩ナルナリ、シルベシ、是諸佛之所護念トハ、是諸
佛ノ行佛ニ還歩スルナリ、吾亦汝亦ノ明行足ナリ、タトヒワレニアラス
トモ、ナンチニアラサランヤトリ、古佛道ノ亦如是ハ、ワレモ亦如是、ナン
チモ亦如是ナリ、シカアルチタトヒワレニアラストモ、ト假設シテイヘ
ルハ、亦如是ニ違却ナキナ、ソヨクアカス文法ナリ、行佛之所護念トハ、行
佛ノ親切ナリ、行佛之所通達ハ、行佛ノ無罣礙ナリ、一切法ノ亦如是ヲソ
レカクノコトシト結スルナリ、性相本來ハ、差別トイハンカコトシ、不染
汚ノ修證ナルガユヘニ、差別ニアラザルナリ、去就ハ、タチフルマイナリ、
進退トイハンガコトシ、行佛ノ去就ハ、不染汚無功用ナルモテ、佛ヲ行セ

シムルニ佛スナハチ行セシムトイヘリ、參本釋文イハク、是果然使行佛、佛即使行ト佛ヲ行セシムルハ、修ニシテ功用アリ佛スナハチ行セシムルハ、證ニシテ無功用ナリ、

ココニ爲法捨身アリ、爲身捨法アリ、不惜身命ナリ、但惜身命ナリ、法ノタメニ法ヲスツルノミニアラス、心ノタメニ法ヲスツル威儀アリ、捨ハ無量ナルコトワスルヘカラス、

トハ、行佛ノ不染汚ハ、一點ノ客塵アルコトナシ參本イハク、須知爲法捨身、則法是爲身故云爲身捨法、不惜但惜亦復知是捨却人我法我、則速疾得、煖薄塵空、大我三昧、面行足佛威儀者乎ト行佛ニ入法ノ塵垢ナキナリ、法ノタメニ法ヲスツルハ、一法獨露ナリ心ノタメニ心ヲスツルハ、心ノ大隔ナリコノ獨露大隔、コレ行佛ノ渾然無内外ナリ捨シテマダ捨スルガユヘニ、無量トイフナリ參本イハク、非爲法下、非脫離、無明縛、更脫落、佛縛法縛、豈非不染汚、威儀乎、所以道捨無量不可忘矣、一切捨焉、脫脫無盡ト佛量ヲ拈來シテ、大道ヲ測量シ度量スヘカラス、佛量ハ一隅ナリ、ダ

セ福本作ス

トヘハ華開ノコトシ、心量ヲ舉來シテ、威儀ヲ摸索スヘカラス、擬議スヘカラス、心量ハ一面ナリ、ダトヘハ世界ノコトシ、

トハ、大道ハ、行佛ナリ、行佛ノ脫落ニハ、拈來シテ度量スヘカラザルナリ、ダトヒ拈來シ度量スレハ、佛量ハ一隅ニシテ、大道ニ疎遠ナリ「花開ハ、一隅ヲダトユルナリ」心量モ、マダシカナリ「二面一隅ハ、トモニ偏ナイフ、世界ハ一面ヲダトフルナリ、モジマダ闊歩轉身スルトキハ、大道威儀ノ一隅一面ニシテ、餘物ノ交肩スルアルコトナシ、イク無面無邊界モ二面ナリ」イク花開葉落モ一隅ナリ、行佛ノ不染汚シルベシ
一莖艸量、アキラカニ佛祖心量ナリ、コレ行佛ノ蹤跡ヲ認セル一片ナリ、

トハ、一莖艸量ハ、一塵片芥トイハンガゴトシ「佛祖心量ハ、行佛量ナリ」シカアレハ花開モ、世界モ、行佛ノ蹤跡トナリヌルガユヘニ、一片ナリトイヘリ「一片ハ、餘物ノマジラザルナイフ、
一心量ダトヒ、無量佛量ヲ包含セリト見徹ストモ、行佛ノ容止動靜

ヲ量セント擬スルニハ、モトヨリ過量ノ面目アリ、過量ノ行履ナル
カユエニ、即不中ナリ、使不得ナリ、量不及ナリ、

トハ、一思量ハ、無邊際ナルコトユヘニ、無量佛量ヲ包含セリ、ソノ一思量
モテ、行佛ノ容止ヲ量セントスルニ、モトヨリ行佛ニ過量ノ面目アルカ
ユヘニ、量不及ナリ、

シハラク行佛威儀ニ、一究アリ、即佛即自ト、恁麼來セルニ、吾亦汝亦
ノ威儀、ソレ唯我能ニカカハレリトイフトモ、スナハチ十方佛然ノ
脱落、コレ同條ノミニアラス、

トハ、一究アリトハ、行佛ノ一究清淨ナリ、行佛ノ一究ニアヤマレル一
法ナキヲモテ、即佛即自ト恁麼來セリトイヘリ、佛モ、自モ、ソノママワレ
ニキタルナリ、コノユヘニ吾亦汝亦ノ威儀現前セリ、唯我能ニカカハレ
リトモ、十方佛然ノ脱落トハ、コレ吾我ノ邊際ニカカハレリトモ、十方佛
然ノ脱落ナレバ、吾我ノホトリニトドコホルモノニハアラザルナリ、シ
カアルヲコレ同條ノミニアラスト結スルナリ、吾我ニ同ゼザルナリ、フ

マコトニ行佛ノ一究ナリ、

カルカユエニ古佛イハク、體取那邊事、却來這裏行履、

トハ、コレ行佛ノ一究ヲ引證スルナリ、參本イハク、未體取者、須要體取、
己體取底、須是却來、這裡行履、如那邊事、奈、這那、地頭、乎、誠如何、即是汝得
吾耳、一究、親切須知、ト天好矣、アニ十方佛然ノ脱落ニアラザランヤ、

ステニ恁麼保任スルニ、諸法、諸身、諸行、諸佛、コレ親切ナリ、コノ行法
身佛オノオノ承當ニ罣礙アルノミナリ、承當ニ罣礙アルガユエニ、
承當ニ脱落アルノミナリ、

トハ、ステニ恁麼保任スルトハ、那邊這裡ノ脱落ヲ承タルナリ、參本イ
ハク、法行身佛者、一々用得、活潑々也、オノオノ承當罣礙アリトハ、參本イ
ハク、謂行承當、罣礙、法身佛、法承當亦爾、身佛、蓋爾、向來云、是親切也、而今云
爾、此是罣礙、自是脱落也、ト影室イハク、行ノ承當ノ時ハ、法モ身モ佛モ罣
礙セラレ、法ノ承當ノ時ハ、行モ身モ佛モ罣礙セラル、ナリ、如此罣礙セ
ラル、ガ脱落ニテハアルナリト、コレ一法ニ諸法ヲ吞却スルナリ、主伴

互換ニシテ不的立ナリ、カクノコトク承當里礙スルトキ、諸法ミナ行佛ノ脱落ナルナリ、彼此ヘタ、リナキコレヲ聖礙トイフ、

眼礙ノ明明百艸頭ナル、不見一法、不見一物ト動著スルコトナカレ、這法ニ若至ナリ、那法ニ若至ナリ、拈來拈去出入同門ニ行履スル、徧界不曾藏ナルカエエニ、世尊ノ密語密證密行密付等アルナリ、

トハ、參本イハク、眼礙、猶言見色、取用法眼、所謂被眼礙也、ト明々百草頭ハ、一切法ヲ上ルナリ、コノ百草頭ヲ眼睛トシテ見色スルヲ、眼礙ノ明明百草頭トイフナリ、不見一法、不見一物ト動著スルコトナカレトハ、諸法ヲモテ眼睛トセバ、一法モ一切物モ、ミエマシト疑著スルコトナカレトナリ、這法ニ若至那法ニ若至トハ、眼礙ノ百草頭ナラハ、不見ナルベシト動著ノ一トスチノミニハアヲザルナリ、諸法ノ眼睛ナルガエエニ、マダ見ノ一トスチモアルナリ、這法那法ノ千種萬般ヲ、スグニ眼睛ニヒラクガエエニ、カクレタル一法アルコトナシ、コレミノコシナキ一隻眼開明ナリ、若至トハ、コナタニ一枚ノ眼睛ヲ仕度セズ、ソナタノ柳緑花紅ヲ、ソ

福本艸
下無ナ
リ字

ノママ眼睛トスルナリ、向ノ岩デアアマアブナシ、ナリ、彼此絶却ノ眼睛ナリ、影室イハク、眼礙ノ時節ハ、眼ノ外ニ別物アルベカラス、エエニ不見一法ノ心地アルベシ、但全眼ナレバトテ、又見ト云義ナカルベキニアラズトナリ、其眼礙ノ時ノ見ト云ハ、イカナラシト云ヘバ、眼力眼ナル道理ヲ以テ、見眼ト可談ナリ、此理カ這法ニ若至、那法ニ若至スルナリ、這法那法ノ姿ガ、ヤガテ以、眼、見、眼、道理ニテアルナリ、ト拈來拈去等ハ、去來出入、ミナ不曾藏ノ頭正尾正ナルヲモテ同門ニ行履スルトハイフナリ、同門ノ行履ナルカエエニ、語證行付等ミナ親密ナルナリ、參本譯文ニ行履出入同門トハ、非ナランカ、

出門便是艸、入門便是艸、萬里無寸艸ナリ、入之一字、出之一字、這頭也、不用得、那頭也不用得ナリ、

トハ、上ノ出入同門ヨリ轉シ來レルナリ、此草能殺活人ナリ、參本イハク、所謂不用得者、出入俱草故云爾也、
イマノ把捉ハ、放行ヲマダサレトモ、コレ夢幻空華ナリ、タレカコレ

ヲ夢幻空華ト將錯就錯セン、進歩也錯、退歩也錯、一步也錯、兩歩也錯
ナルカユエニ錯錯ナリ、天地懸隔スルカユエニ、至道無難ナリ、威儀
儀威、大道體寬ト究竟スヘシ、

トハ 出入同門ニ遣那ノ不用得ナルカユヘニ、把放ノ絶待、夢幻ノ獨立
ナリ、影室イハク、夢幻空華ハ打任テ思ニハ、ハカナクアダナルコトニコ
ソ云テ、今ハ行佛威儀ヲ夢幻空華ト談スルナリ、夢幻空華ナル上ハ、誰カ
是レヲ夢幻空華ナリト將錯就錯セムトハ、夢幻空華ノ獨立ノ姿ヲ暫如
此イハルルト可心得、ト參本イハク、夢幻空華、則自覺身行佛威儀、手裡ト
行佛ノ觸處生涯ナルハ、夢幻空華ノ正面ナリ、ユエニ夢幻空華ノ外ニ、傳
會スルタレナキヲモテ、タレカコレヲ將錯就錯セムトイヘリ、錯ハ絶待
ナルガユエニ、進退一兩ミナ錯ナリ、參本イハク、須知於將就外、毫錯亦無、
萬里一等、夢幻空華、耳、零亂也、ト好矣、錯錯ノ絶待、コレヲ天地懸隔トイフ、
懸隔ナルカユエニ、至道無難ナリ、無難ノ至道ハ、言語ノ固必ナシ、憎愛永
ク斷テ、洞然明白ナルカユヘニ、左右源ニ逢テ、二偏ノ邪儀アルコトナシ、

威儀儀威、大道躰寬ト究竟スベキナリ、威儀儀威ト打チカヘシ、ツツケタ
ルハ、一五一十、威儀ナラザルコトナキヲキコユル文勢ナリ、タダ渾然タ
ル大道ノミニシテ、交肩スルモノナキガユヘニ、體寬トイヘリ、究竟ハ、ア
マレルモノナキナリ、

シルヘシ出生合道出ナリ、入死合道入ナリ、ソノ頭正尾正ニ、玉轉珠
廻ノ威儀現前スルナリ、佛威儀ノ一隅ヲ遣有スルハ、盡乾坤大地ナ
リ、盡生死去來ナリ、塵刹ナリ、蓮華ナリ、コレ塵刹蓮華オノオノ一隅
ナリ、

トハ 出生入死ノ大道體寬ナリ、出入使是草ナリ、生死ノ全機現ナルヲ
モテ、頭正尾正ナリ、回轉スルハナニナトハス、ミナガラ珠玉ノ玲瓏通暢
ナリ、左之右之ハ、シカシナガラ威儀ノ現前スルナリ、佛威儀ノ絶待コレ
ヲ一隅トイフ、コノ威儀ノ一隅ニハ、一切ミナ掃蕩シテ遺餘ナキカユヘ
ニ遣有トイフ、コノユヘニ盡乾坤大地、三變土田シテ行佛國土現前スル
ナリ、盡生死モ爾リ、蓮華モ爾リ、塵刹モ爾リ、コレヲモテ塵刹蓮華オノオ

福本無
コレ、字

ノ一隅ナリトイヘリ」參本イハク、塵刹十方、穢土、蓮華、法界、實報、無障礙土、是菩薩國乎、更進則遍界、清淨行佛威儀邦國也、言道有者、無漏國中住、不留、況於有爲有漏染汙地乎、所以道、遠有威儀一隅等者、也、而今云、一隅、則總、無相對法也、其盡乾坤大地是一隅也、盡生死去來、亦一隅也、厭、對得底、亦何、免一隅耶、故云塵刹也、蓮華也、ト」

學人オホクオモハク盡乾坤トイフハ、コノ南瞻部洲チイフナラント擬セラレ、マダコノ一四洲チイフナラント擬セラレ、ダダマダ神丹一國オモヒニカカリ、日本一國オモヒニメクルカコトシ、マダ盡大地トイフモ、ダダ三千大千世界トオモフカコトシ、ワツカニ一州一縣ヲオモヒニカクルカコトシ、盡大地盡乾坤ノ言句ヲ參學セシコト、三次五次オモヒメクラスヘシ、ヒロキニコソハトテヤミヌルコトナカレ、

トハ 文シルベシ、
コノ得道ハ、極大同小、極小同大ノ超佛越祖ナルナリ、

トハ 參本イハク、此道得者、斥盡大地盡乾坤之語、ト小大ノ邊際ヲツクシテ、盡大地盡乾坤トナリ、ユヘニ極大同小、極小同大ノ超佛越祖ナルナリト云フ、小大ノ量ヲ超越シテ、盡乾坤大地ナリ、參本イハク、所謂超佛越祖者、極大同小、極小同大是也、之、謂、盡乾坤盡大地、盡界、所有盡者、森然該羅而盡乾坤大地也、ト」

大ノ有ニアラサル、小ノ有ニアラサル、疑者ニニタリトイヘトモ、威儀行佛ナリ、佛佛祖祖ノ道取スル、盡乾坤ノ威儀、盡大地ノ威儀、トモニ不曾藏ヲ徧界ト參學スヘシ、徧界不曾藏ナルノミニハアラサルナリ、コレ行佛一中ノ威儀ナリ、

トハ 大小ヲ超越スレハ、マヌカレス威儀行佛ナリ、盡乾坤ノ威儀トハ、盡乾坤スナハチ威儀ナリ、不曾藏ヲ徧界ト參學スベシ等ハ、盡乾坤ノ威儀トイヘバ、盡乾坤トイフモノヲ置テ、コレガ威儀ナリトイフニ物并合スル僻見アリヌベシ、コノ見ヲ超越スル語例ニ上ケラルルナリ、徧界不曾藏トイヘバ、徧界トイヘルモノヲ置テ、コレガカクレズトイフ情附ア

リマベシ」不曾藏ヲ徧界ト參學スルトハ、徧界トイヘル一地ノアリテ不
曾藏ナリトイフニハアラス、ナニヲトハスニ不曾藏ナルヲ徧界トスル
ナリ、觸處生涯ノ徧界ナリ、入ヤ、不入ヤ、トモニ圓相ナルカゴトシ、徧界ニ
アラユル徧界ハ、ツラナリナガラ行佛威儀ナリ、ココヲモテ徧界不曾藏ナルノ
ミニハアラス、コレ行佛一中ノ威儀ナリト、イヘリ、一中トハ邊際永ク斷
ヘタルタイフ「中ハ中邊ノ中ナリ」一中ノ語スコシク奇異ニオボユルナリ、
佛道ヲ説著スルニ、胎生化生等ハ、佛道ノ行履ナリトイヘトモ、イマ
タ濕生卵生等ヲ道取セス、イハンヤコノ胎卵濕化生ノホカニ、ナホ
生アルコト、夢也未見在ナリ、イカニイハンヤ胎卵濕化生ノホカニ、
胎卵濕化生アルコトヲ見聞覺知センヤ、

トハ、コレ四生ヲ論ジテ、四生ノ行佛ニアマレル宗ヲ説テ、波瀾ヲ起ス
ナリ「四生ノホカニ生アリトハ、四生行佛ニ獨立立スル生ナリ」ホカニ生
アリトハ、行佛ノ生ノ無邊際ナルタイフナリ「四生ノホカニ四生アリト
イヘルモ、ヨノツネノ四生ヲ行佛ノ四生ニ超越スルナリ、參本イハク、又
是、行佛威儀、胎卵濕化、則非尋常、四生故、道外有胎卵等者也、ト」マタイハク、
今吾釋迦文佛、胎生、而落、摩耶、右膝、此外有化佛、佛道、定、道得也、未道取、下、爲
於藏乘、文、未見故云爾、ト」

イマ佛佛祖祖ノ大道ニハ、胎卵濕化生ノホカノ胎卵濕化生アルコ
ト、不曾藏ニ正傳セリ親密ニ正傳セリ、コノ道得、キカス、ナラハス、シ
ラス、アキラメサランハ、ナニノ黨類ナリトカセン、

トハ、行佛ノ四生ニアマレル形段ナキガユヘニ、不曾藏親密ニ正傳セ
リトイヘリ「著竿那竿ノ長短ヲ四生ノホカノ四生ト正傳スルヲ不曾藏
親密トイフナリ、

ステニ四生ハキクトコロナリ、死ハイクハクカアル、四生ニハ四死
アルヘキカ、マタ三死二死アルヘキカ、マタ五死六死千死万死アル
ヘキカ、コノ道理、ワツカニ疑著センモ參學ノ分ナリ、

トハ、參本イハク、疑者參禪、友于道著、所以道死、有幾許、則是參究、四生已
下、死參究、親密、勿強、捏合、數量、八九成之謂參學分、ト」ベキカベキカハ、道著

福本無
類ノ二
字

福本モ
ノ下有
モ字

ナリ、ユヘニ參學ノ分ナリトイフ、

シバラク功夫スヘシ、コノ四生衆類ノナカニ、生ハアリテ死ナキモノアルヘシヤ、マダ死ノミ單傳ニシテ、生ヲ單傳セサルアリヤ、單生單死ノ類ノ有無、カナラス參學スヘシ、

トハ、參本イハク、必應參學、在單傳、宗單傳、渾然乎、身心學道云、生死、盈餘、全機、即今、光明其唯如是、所以有無一是單傳、生單傳單、亦如是、トミナ八九成ノ參學ナリ、

ワツカニ無生ノ言句ヲキキテ、アキラムルコトナク、身心ノ功夫ヲサシオクカコトクスルモノアリ、コレ愚鈍ノハナハダシキナリ、信法頓漸ノ論ニモオヨハサル畜類トイヒヌヘシ、ユエイカントナレハ、ダトヒ無生トキクトイフトモ、コノ道得ノ意旨作麼生ナルヘシ、サラニ無佛無道無心無滅ナルヘシヤ、無無生ナルヘシヤ、無法界無法性ナルヘシヤ、無死ナルヘシヤト功夫セス、イタツラニ水艸ノ但念ナルカユエナリ、

トハ、コレハ上ニ四生四死ヲ開示スルニツヒテ、無生ノ言句ト、轉出シテ、無ノ一究ヲアラハスナリ、身心ノ功夫トハ、シサイノ功夫ヲイフナリ、ナルベシヤ、ナルベシハ、コレ參學ノ分ナリ、シカアラザルハ、但念水草ノ黨類ナルノミ、

シルヘシ生死ハ佛道ノ行履ナリ、生死ハ佛家ノ調度ナリ、使也要使ナリ、明也明得ナリ、ユエニ諸佛ハコノ通塞ニ明明ナリ、コノ要使ニ得得ナリ、

トハ、參本イハク、生死、佛道、行步履歷、ト生死ヲ脚足トシテ、佛道往來スルナリ、調度ナルカユヘニスキニツカワレルナリ、行履ハ、熟路ナルガユヘニ、アキラカナルナリ、佛道ノ通塞ニ明明ナリ、ツカウコトナエテダリトナリ、明明得得ハ、ダダカサ子タルノミニシテ、異儀アルコトナシ、コレ生死去來ニ遊戯自在ナル行佛ノ廓落無依ナリ、使也要使ハ、要使使也ノゴトシ、明也明得モ、明得明也ノゴトシ、アキラメエントスレバ、スナハチアキラムルナリ、

シツメ
リ福本
作シツ
ム

コノ生死ノ際ニクラカラン、ダレカナンチチナンチトイハン、ダレ
カナンチチ了生達死ノ漢トイハン、生死ニシツメリトキクヘカラ
ス、生死ニアリトシルヘカラス、生死ヲ生死ナリト信受スヘカラス、
不會スヘカラス、不知スヘカラス、

トハ 參本イハク、隔生死際、不明諸佛、行履等、故非祖宗、汝又是不可稱謂、
了生達死漢、了生死ヲ生死トオモヘルカユヘニ、シツメリトシ、アリトオ
モヘルナリ、行佛威儀ノ眞實體ハ、ウカブ空ナク、シツムソコナキナリ、ユ
ヘニ生死ヲ生死ト信受スヘカラストイヘリ、知不知會不會ハ、生死ヲモ
ノトスルヨリオコレルナリ、コノユヘニ不會スヘカラス、不知スヘカラ
ストイフ、知不知スヘキ隔生死ノコラザルナリ、

アルヒハイフ、ダダ人道ノミニ諸佛出世ス、サラニ餘方餘道ニハ出
現セストオモヘリ、イフカコトクナラハ佛在ノトコロ、ミナ人道ナ
ルヘキカ、コレハ人佛ノ唯我獨尊ノ道得ナリ、サラニ天佛モアルヘ
シ、佛佛モアルヘキナリ、諸佛ハ唯人間ノミニ出現ストイハジハ、佛

祖ノ闡奧ニイラサルナリ、

トハ コノ一節、上ノ生死通方チ承テ諸佛出世ノ隔ナキ宗チアラハス
ナリ、佛在ノトコロミナ人道ナルベキカトハ、佛ノ設化スルトコロ、ダダ
人道ノミニハカギルベカラストナリ、人道ノミニ出世ストイヘルハ、人
佛ノ唯我獨尊ノ道得ノ一隅ノミナリ、

祖宗イハク、釋迦牟尼佛、自從迦葉佛所傳正法、往兜率天、化兜率陀天。
于今有在。マコトニシルヘシ人間ノ釋迦ハ、コノトキ滅度現ノ化チ
シケリトイヘトモ、上天ノ釋迦ハ、于今有在ニシテ、化天スルモノナ
リ、學人シルヘシ人間ノ釋迦ノ千變万化ノ道著アリ、行取アリ、説著
アルハ、人間一隅ノ放光現瑞ナリ、オロカニ上天ノ釋迦、ソノ化サラ
ニ千品万門ナラン、シラサルヘカラス、

トハ 參本イハク、此語、是則宗門統要也、ト迦葉釋迦彌勒、トモニ一ノ能
仁寂黙ノミ、隔異アルコトナシ、人間ノ釋迦ノ説化ハ、人間一隅ノ施設ノ
ミ、天上ノ釋迦ハ、天上ニシテ千種萬般ノ設化アルベキナリ、コノ道理チ

コトナ
カレ福
本作へ
カラス

オロカニシテシラズンバアルベカラズトナリ」

佛佛正傳スル、大道ノ斷絶ヲ超越シ、無始無終ヲ脱落セル宗旨、ヒト
リ佛道ノミニ正傳セリ、自餘ノ諸類、シラスキカサル功德ナリ、

トハ、佛佛正傳ノ大道ハ、二邊ノ斷絶ヲ超越シ、無始無終ニモトドマラ
ザルナリ」コレ上ノ彼此隔異ナキ正傳ノ大道ヲ結スルナリ、

行佛ノ設化スルトコロニハ、四生ニアラサル衆生アリ、天上人間法
界等ニアラサルトコロアルヘシ、行佛ノ威儀ヲ顔見セントキ、天上
人間ノマナコヲモチキルコトナカレ、天上人間ノ情量ヲモチキル
ヘカラス、コレヲ擧シテ測量セント擬スルコトナカレ、十聖三賢ナ
ホコレヲシラスアキラメス、イハンヤ人中天上ノ測量ノオヨフコ
トアラシヤ、人量短小ナルニハ、識智モ短小ナリ、壽命短促ナルニハ、
思慮モ短促ナリ、イカニシテカ行佛ノ威儀ヲ測量セン、

トハ、衆生モ行佛ノ衆生ナリ、國土モ行佛ノ國土ナリ、餘ハ知ルヘシ、
シカアレハスナハチタタ人間ヲ擧シテ佛法トシ、人法ヲ擧シテ佛

法ヲ局量セル家門、カレコレトモニ佛子ト許可スルコトナカレ、コ
レタタ業報ノ衆生ナリ、イマタ身心ノ聞法アルニアラス、イマタ行
道セル身心ナシ、從法生ニアラス、從法滅ニアラス、從法見ニアラス、
從法聞ニアラス、從法行住坐臥ニアラス、カクノコトクノ黨類、カツ
テ法ノ潤益ナシ、行佛ハ、本覺ヲ愛セス、始覺ヲ愛セス、無覺ニアラス、
有覺ニアラストイフ、スナハチコノ道理ナリ、

トハ、參本イハク、必竟、道也、佛佛祖祖、非法、不習、行持、故、無、利、那、時、有、私、徇
姑息、時中一行、足、不染、汚、威儀、ト行佛ハ本覺ヲ愛セス等ハ、首章ニ應シテ
行佛ノ獨立ヲ結スルナリ」

イマ凡夫ノ活計スル、有念無念、有覺無覺、始覺本覺等、ヒトヘニ凡夫
ノ活計ナリ、佛佛相承セルトコロニアラス、

トハ、參本イハク、此、是、一段、結前起後、ト

凡夫ノ有念ト、諸佛ノ有念ト、ハルカニコトナリ、比擬スルコトナカ
レ、凡夫ノ本覺ト、活計スルト、諸佛ノ本覺ト、證セルト、天地懸隔ナリ、

比論ノ所及ニアラス、十聖三賢ノ活計、ナホ諸佛ノ道ニオヨハス、イ
タツラナル算沙ノ凡夫、イカテカハカルコトアラン、シカアルヲワ
ツカニ凡夫外道ノ本末ノ邪見ヲ活計シテ、諸佛ノ境界トオモヘル
ヤカラオホシ、

トハ 本劫本見ハ、過去時ニオヒテ常見ヲオコスナリ、末劫末見ハ、未來
世ニオヒテ斷見ヲオコスナリ「參本イハク、長阿含經第十四扇梵動品、云
云、又六十二見義云、本劫本見、有十八見、是起末劫末見、有四十見、是起是
故、通合、有六十二見、言本劫者、過去時也、言本見者、於彼過去、起常見也、言末
劫者、未來時也、言末見者、於未來世、起斷見也、其相狀、今略、ト」

諸佛イハク、此輩罪根深重ナリ、可憐愍者ナリ、深重ノ罪根、タトヒ無
端ナリトモ、此輩ノ深重擔ナリ、コノ深重擔、シハラク放行シテ著眼
看スヘシ、把定シテ自己ヲ礙ストイフトモ、起首ニアラス、

トハ タトヒ無端ナリトハ、罪根ノ深重ナルヲ云フ「參本イハク、此輩、深
重擔也者、非、餘相附會、則自威儀、故、道、且可放行著眼看、ト」此輩、深重擔トハ、

深重擔、餘物ニアラザルナリ「此輩ハ自己トイハンガゴトシ、放行シテ著
眼看ストハ、放過一著ノゴトシ、自己深重擔トシハテルナリ」把定シテ自
己ヲ礙ストハ、落在第二ノゴトシ、深重擔ヲトツテ自己トスルナリ「コノ
罪業、法性ノ圓融無際、イマニハシメタルニアラザレバ、起首ニアラスト
ナリ、

イマ行佛威儀ノ無礙ナル、ホトケニ礙セラルルニ、挖泥滯水ノ活路
ヲ通達シキタルユエニ無礙ナリ、

トハ 行佛ノ無礙トハ、行佛ノ獨立ナリ、挖泥滯水ノ活路トハ、能所彼此
ナキ姿ナリ、ユヘニ通達無礙トイヘリ、

上天ニシテハ化天ス、人間ニシテハ化人ス、華開ノ功德アリ、世界起
ノ功德アリ、カツテ間隙ナキモノナリ、コノユエニ自化ニ迴脱アリ、
往來ニ獨拔アリ、

トハ コレ行佛ノ功德無邊際ナリ、上天人間、ノコレル一處ナシ「花開ノ
功德、世界起ノ功德トハ、ソコニテハ、コノ轉法輪、ココニテハ、ココノ法

輪轉ナリ、時處トモニ間隙ナキ威儀ナルモノカコノユハニ自他モ往來
モ、サハリアルコトナキナリ、「廓落無依ノ行履コレヲ廻脱獨拔トイフナリ」
即往兜率天ナリ、即來兜率天ナリ、即即兜率天ナリ、即往安樂ナリ、即
來安樂ナリ、即即安樂ナリ、即迴脱兜率ナリ、即迴脱安樂ナリ、即打破
百雜碎安樂兜率ナリ、即把定放行安樂兜率ナリ、一口吞盡ナリ、シル
ヘシ安樂兜率トイフハ、淨土天堂トモニ輪廻スルコトノ同般ナル
トナリ、行履ナレハ淨土天堂、オナシク行履ナリ、大悟ナレハオナシ
ク大悟ナリ、大迷ナレハオナシク大迷ナリ、コレシハラク行佛ノ鞋
裏ノ動指ナリ、

トハ、上ノ往來ヲ承テ間隙ナキノ宗チアカスナリ、即往即來ハ、兜率天
ヲ跟脚トシテ往來スルナリ、觸處生涯コレヲ即即トイフ、ソレコソレ
ヨナルベシ、ユヘニ安樂兜率廻脱獨拔ナリ、打破百雜碎、把定放行、コレ一
口吞盡ナリ、コレル一塵アルコトナシ、「參本イハク、即打破百雜碎者、盡
界所有盡有是也、爲安樂、爲兜率、無意必固我故、即把定放行者、箇宗旨、皆是

一口吞盡、ト淨土天堂トモニ輪廻スルノ同般ナリトハ、淨土天堂ヲ行佛
相好光明トスルナリ、行履ナレバオナシク行履等ハ、應物現形ノ無罣礙
ナリ、淨土天堂等ハ行佛ノ鞋裡ナリ、餘剩物ニハアテザルナリ、輪廻ハ、一
處ニ止住セザルナリ、不在一切處ナリ、

アルトキハ、一道ノ放屁聲ナリ、放屎香ナリ、鼻孔アルハ嗅得ス、耳處
身處行履處アルニ聽取スルナリ、

トハ、聲香アリ、嗅聽アル、コレ行佛ノ一道ナリ、
マタ得吾皮肉骨髓スルトキアリ、サヲニ行得ニ侘ヨリエサルモノ
ナリ、

トハ、行得シ説得スル、スナハチ得吾皮ナルカユヘニ他ヨリエサルモ
ノナリ、「運水撥柴他ニ代テ馳走スルナリ、
了生達死ノ大道ステニ豁達スルニ、ブルクヨリノ道取アリ、大聖ハ、
生死ヲ心ニマカス、生死ヲ身ニマカス、生死ヲ道ニマカス、生死ヲ生
死ニマカス、

トハ マカストハ、任運ナイフ、大道ノ生死ニ廓落ナルヲ了達トイフ「參
本イハク、以、生死、泥團、身心、來、生死、外何有、ト」生死ヲ身心ニツクルカユヘ
ニ、彼此隔異ニアラザルヲモテマカストイヘリ「參本イハク、所謂任者豁
達云爲、也」生死ヲ身心トスルトキ、生死ノ外ニ餘物ナキガユヘニ生死ヲ
生死ニマカストイヘリ」

コノ宗旨アラハルル、古今ノトキニアラストイヘトモ、行佛ノ威儀、
忽爾トシテ行盡スルナリ、道環トシテ生死身心ノ宗旨、スミヤカニ
辨了スルナリ、

トハ 參本イハク、行佛時故、非古今時、古之今之、歸威儀時、豈非忽爾行盡
乎、此之謂道環、可知、偏正並頭行也、所以道、生死身心、宗旨、之、速辨肯矣、ト辨
肯ハ成辨ノコトシ、

行盡明盡コレ強爲ノ爲ニアラス、迷頭認影ニ大似ナリ、廻光返照ニ
一如ナリ、ソノ明上又明ノ明ハ、行佛ニ彌綸ナリ、コレ行取ニ一任セ

トハ 上ノ行盡ヲ承テイフナリ「行盡ヲツヨクイフトテ、明盡トツツケ
クルナリ」行佛ノ威儀ニノコリナキナイフ「シカアレハスナハチ一
管
與ナルカユエニ強爲ニアラザルナリ」強爲ニアラザレバ、無爲ニモアラ
ザルナリ「ステニ有爲ニアラス、無爲ニアラス、モノミナ分明ナレバ、分明
ナリ、迷頭ナレバオナシク、迷頭ナリ、廻光ナレバオナシク、廻光ナリ」ユヘ
ニ大似一如トイフ、大似一如ハ、ソレニシテソレ、コレニシテコレナリ「迷
頭認影ハ、迷タイヒ、廻光返照ハ、悟タイフ」ココヲモテ明上又明ハ、行佛ニ
彌綸ナリ「コレハ現成公案ノ悟上得悟漢、迷中又迷漢ト語勢オナジシ、悟
上得、迷中又、ミナナガラ公案現成ナルカユヘニ、明上又明ハ行佛ニ彌綸
ナリトイヘリ」彌綸ハ彼此斷絶ナキタイフ、迷悟ハ行佛ノ皮肉トイハン
カゴトシ「行取ニ一任セリトハ、行佛ノ無功德ハ、修セザルニハアラハレ
ザレバ、修行シテコレヲウルナリ、コレ行盡明盡ノ強爲ニアラザルナリ」
コノ任任ノ道理、スヘカラク心ヲ參究スヘキナリ、ソノ參究ノ兀爾
ハ、萬回コレ心ノ明白ナリ、三界タタ心ノ大隔ナリト知及シ會取ス、

コノ知及會取、サヲニ萬法ナリトイヘトモ、自己ノ家郷ヲ行取セリ、
當人ノ活計ヲ便是ナリ、

トハ、コレ上ノ任身心大道等ニ應シテ究竟參學ヲ示スナリ「生死去來
ノ任運ニ行佛威儀ナル道理ハ、一心餘相ナキヲ參究シテシルベキ也」兀
爾不動著ナリ「生死去來ハ、心ノ脱體露現ナレバ、萬回コレ心ノ明白ナリ
トイヘリ」萬回トハ、參本イハク、傳燈錄第二十七云云又酉陽雜俎第三身
十二日、僧萬回年二十餘、貌癡不語、其兄成遠陽、久施香問、或傳其死、其家爲
作齋、萬回忽卷餅茹、大言曰、兄在、我將領之出門、如飛馬馳、不及及、暮而還得
其兄、書緘封猶濕、計往返、一日萬里、因號焉、ト通本法ニツクル「心ノ大隔ト
ハ、參本イハク、大隔者、三界唯心耳、而無有餘物、駭難ト」コノ知及モ會取モ、
萬法ノ一ニナリトイヘトモ、自己ノ家郷ヲ往來セルカユヘニ、他ノ形段
ニハアテザルナリ、コノユヘニ當人ノ活計トイヘリ「當人ノ活計ヲ便是
セリトハ、スナハチコレ當人ノ活計ナリトイフ語ヲ、カク奇ニツカハレ
タルナリ」知及モ、會取モ萬法ノ一ニナルカユヘニ心ノ明白ナルナリ、

シカアレハ句中取則シ言外求巧スル再三撈摸ソレ把定ニアマレ
ル把定アリ、放行ニアマレル放行アリソノ功夫ハ、イカナルカコレ
生、イカナルカコレ死、イカナルカコレ身心、イカナルカコレ與奪、イ
カナルカコレ任運、

トハ、參本イハク、坐禪經中、言直須曾外明宗、莫向言中取則、而今因何道、
句中取則、麼、胡爲引彼、今文意也、中外得脫、明行足故、兄弟坐禪、兀爾忘緣、
也、中也盡界、外也莫涯、取則求巧、奈、一途、以是再三撈摸、古言萬古碧潭空
界、月再三撈摸、始應知其宗、盈溢、頭頭上、枯海浪高、船亦隨、トコレ句中取則、
言外求巧ハ病ナリ取則求巧ハ萬古碧潭ナリ、ソノ處ニテ空界ノ月ヲ撈
摸スルナリ、觸處生涯ノ水長船高、マコトニ病即消滅ナリ、把放ニアマレ
ルトハ、把放ノ分限ヲ超越スルナリ、頭頭物物ノ超越ハ、スナハチ當人ノ
活計ナリ「イカナルカコレトハ、イカナルモノモ、ミナソレナリ、生死モ身
心モ、ソレナラサルコトナキナリ」任運ハ、參本イハク、任、同道同步、違、汝、東
吾、西等、ト」

ソレ同門出入ノ不相逢ナルカ、一著落在ニ藏身露角ナルカ、大慮而解ナルカ、老思而知ナルカ、一顆明珠ナルカ、一大藏教ナルカ、一條拄杖ナルカ、一枚面目ナルカ、三十年後ナルカ、一念萬年ナルカ、子細ニ檢點シ、檢點ヲ子細ニスヘシ、檢點ノ子細ニアタリテ、滿眼聞聲滿耳見色、

トハ一切法ハ、同門出入ノ親切ナルカユヘニ、不相逢ナリ、藏身露角ハ、一著落在ナリ、ナルカナルカハ、疑著道著ナリ、參本イハク、十枚、乎字、展轉放開、適來道、五箇、如何是、爾、不相逢、則由同門、出入、可慣、父子不傳、ト子細ニ檢點トハ、ノコル處ナク分明ナルナリ、滿眼聞聲滿耳見色トハ、根境ノ脱落、ナイフ、語ニ或フコトナカレ、三徑就荒、歸乃得、舊時、松菊尙芳馨、參本イハク、聞聲見色、親稟向授、則滿眼滿耳、圓融無礙、雖然、如是、非混雜、聲色眼耳、行佛威儀、根境識、則是不染汚、ト聲色二字如何透、

サラニ沙門一隻眼ノ開明ナルニ、不是目前法ナリ、不是目前事ナリ、雍容ノ破顔アリ、瞬目アリ、コレ行佛ノ威儀ノ暫爾ナリ、

トハ目前法目前事、トモニ一隻眼ニ開明ナルカユヘニ、不是不是トイフナリ、雍容ハ善和貌ト註シテ、モノニソムカザルヲ云フ、破顔瞬目、コレ行佛ノ面目ナルカユヘニ、行佛威儀ノ暫爾ナリトイヘリ、暫爾トハ、行佛ノ一二ニ偏頗ナラザルヲ云フ、暫ハ、不久ト訓ス、參本イハク、今云暫爾、開示、參究、不留止、一事一法、ト不久、調ヨリ註セルナリ、

被物牽ニアラス、不牽物ナリ、緣起ノ無生無作ニアラス、本性法性ニアラス、住法位ニアラス、本有然ニアラス、如是ヲ是スルノミニニアラス、タタ威儀行佛ナルノミニナリ、

トハ參本イハク、非被、不牽、具常獨露、行佛威儀也、非十二緣、一切諸法、皆從緣起、從緣起故、無生、所以不滅、故從緣起法、總以無我之、爾、無作、本性、本分、又云法性、論、如風動、火熱、水濕、地堅、眼色、耳聲、鼻香、舌味、身觸、意法、等、或、松操、竹節、山、魏、魏、乎、海、漫漫、爾、橋、流、川、留、人、天、豎、傍、生、橫、等、且、法、本、分、一、住、其、位、可、謂、本、有、然、如、上、一、之、是、如、是、而、頭、頭、非、所、以、者、何、唯、威、儀、行、佛、爾、也、諸、法、實、相、其、唯、佛、與、佛、ト、ヒ、カ、レ、ズ、ヒ、カ、ザ、ル、ハ、行、佛、ノ、獨、立、ナ、リ、ソ、ノ、獨、立、ナ、ア

ラスアラストイヘルナリ」如是ヲ是スルニアラズトハ、縁起以下ヲ如是トサスナリ、コノ一一ノ法、ミナ一一ニアラザルナリ、如是ヲ如是トスルニアラストイハンガゴトシ、シカアレバ、聞見覺知非一一ナリ、ユヘニ同根一體ノ行佛ノミナリ、

シカアレハスナハチ爲法爲身ノ消息、ヨク心ニマカス、脱生脱死ノ威儀、シハラクホトケニ一任セリ、

トハ、爲法爲身ノ消息トハ、上ノ爲法捨身爲身捨法ヲ上ルナリ、人法ニ我ヲ捨却スルトキスミヤカニ心ノ大隔ナルガユヘニヨク心ニマカストイヘリ」コレ丁生達死ノ輪達大道ナルカユヘニ、脱生脱死ノ威儀、ホトケニ一任セリトイヘリ、コレ行佛威儀ノ透脱無礙ナルナリ、

ユエニ道取アリ、萬法唯心、三界唯心、サヲニ向上ニ道得スルニ、唯心ノ道得アリ、イハユル牆壁瓦礫ナリ、唯心ニアラサルカユエニ、牆壁瓦礫ニアラス、コレ行佛ノ威儀ナル、任心任法、爲法爲身ノ道理ナリ、トハ、上ノヨク心ニマカストイフヨリ、萬法唯心等ト承タルナリ、向上

ニ道得スルニ、トハ、ツカエスイハレルトイフ意味ナリ」唯心ノ道得アリ、トハ、ナニトイフテモ違背ナラザル道理ナリ、アノフリ、カセフクトイヘトモ、唯心ノ道得ナリ、ユヘニ牆壁瓦礫ナリ」唯心ニアラサルカユヘニ、牆壁瓦礫ニアラズトハ、コレマコトニ向上ノ道得ナリ、唯心ハ、非唯心ナリ、牆壁非牆壁ナリ、コノ語未正故ヲ行佛威儀ノ獨立トイフ」ユヘニ任心任法、爲法爲身ノ道理ナリトイヘリ」任心任法ハ、心ノ明白ト一法ノ獨露トナイヒ爲法爲身ハ、諸法ノ無我ナイフ」諸法無我ノトキ、行佛威儀ノ不染汚ナリ、

サヲニ始覺本覺等ノ所及ニアラス、イハンヤ外道二乘三賢十聖ノ所及ナランヤ、コノ威儀タダコレ面面ノ不會ナリ、枚枚ノ不會ナリ、タトヒ活潑險地モ、條條聳ナリ、一條鐵カ、兩頭動カ、一條鐵ハ、長短ニアラス、兩頭動ハ、自佗ニアラス、コノ展事投機ノチカラ功夫ヲウルニ、威掩萬法ナリ、眼高一世ナリ、收放ヲサヘサル光明アリ、僧堂佛殿、厨庫三門、サヲニ收放ニアラサル光明アリ、僧堂佛殿厨庫三門ナリ、

トハ 參本イハク、不會、面面枚枚、則無自他、論也、只是威儀、不會、渾然、故道、縱活、顯地、條條、也、面面枚枚、謂之活顯地、而有縱、言則設、非不會、而一一不免、威儀、獨脫、故云、條條、也、者乎、其獨立、的顯著、即非長短、而長也、一條、短也、一條、頭頭、皆爾、即非自他、則自也、涵蓋、他也、乾坤、測知、一條、雖捷、疾鬼、而不動、明王、兩頭、雖窮、陰凝、閉而怒、雷轟轟、展演、如是、事而投、合如、是機、機即是人、事、即境、此是、行佛、威掩、萬法、又是、威儀、眼高一世、須知、無餘、法、染穢、ト、面面枚枚、不會、トハ、張三、李四、ノ坐脫、立亡、活顯、顯地、トハ、鳶飛、魚躍、ナリ、コノ諸法、ノ一一、ガ、ソレ、ソレ、ナル、チ、條條、彈、トイフ、ナリ、一條、モ、兩頭、モ、威儀、ノ現成、チ、マヌ、カレ、ザル、チ、モテ、長短、ニアラス、自他、ニアラスト、イヘリ、展事、投機、ノ功夫、ヲ、ウル、ミナ、行佛、ノ加被、ナル、ガ、ユヘニ、威儀、ノ光明、絶後、ナリ、コノ、ユヘニ、威掩、眼高、トイフ、ノ、收放、ヲ、サヘザル、光前、等ハ、參本、イハク、不礙、收放、更非、收放、共是、行佛、光明、染汚、也、ト、僧堂、佛殿、等ハ、光明、ノ姿、ヲ、ア、グ、ル、ナリ、

狸一本
作多
牯福本
作狗

心ノウシロアリ、カクノコトクノ眼耳鼻舌身意光明功德ノ熾然ナルユエニ、不知有テ保任セル三世諸佛アリ、却知有テ投機セル狸奴白牯アリ、コノ巴鼻アリ、コノ眼睛アルハ、法ノ行佛ヲトキ、法ノ行佛ヲユルスナリ、

トハ 參本イハク、無有、說法、聽法、則非、行佛、因果、一如、威儀、是、十方、通眼、是、大地、全、収眼、前後、全、備、心上、表裡、亦、心上、此、箇、始終、之、謂、巴鼻、豈、非、無始、無終、乎、於、是、乎、照、顧、則、十方、大地、盡、空、盡、色、一、是、熾然、光明、功德、眞實、人、跡、也、所以、道、保任、不知、有、投機、却、知、有、者、乎、保任、投機、有、何、差異、差異、不、無、不知、却、知、總、不染、汚、是、故、非、說法、佛、耳、是、聽法、佛、現、ト、十方、通ノ、マナコ、全、収ノ、マナコ、心ノ、マヘウシロ、コレ、ミナ、光明、ナル、カ、ユヘニ、カクノ、ゴトクノ、眼等、光明ノ、熾然、ナリ、ト、イヘリ、シカアル、ガ、ユヘニ、三世、諸佛、狸奴、白牯、不知、有、却、知、有、シカ、シナ、ガラ、光明ノ、不、昧、ナル、ナリ、ユヘニ、保任、ト、イヒ、投機、ト、イフ、保任、ハ、ワ、ガ、モノ、ニスル、チ、イヒ、投機、ハ、散文、ニ、ナリ、テ、合投ノ、義、ナリ、巴鼻、モ、眼睛、モ、光明ノ、熾然、ナル、チ、モテ、コノ、巴鼻、アリ、コノ、眼睛、アル、ハ、ト、イヘル、ナ

侯福本
作猴

リナニカアリサヘスレバミナ光明ナルノ道理ヲウツシテ、說法聽法ハ、
ミナ行佛ナリト結スルナリ、ユルストハ、聽字ナリ、

雪峯山眞覺大師示教云。三世諸佛在火焰裏轉大法輪。玄沙院宗一大
師曰。火焰爲三世諸佛說法。三世諸佛立地聽。圓悟禪師曰。將謂侯白更
有侯黑互換投機。神出鬼沒。烈焰互天佛說法。互天烈焰法說。佛風前剪
斷。葛藤窠一言勘破。維摩詰。イマ三世諸佛トイフハ、一切諸佛ナリ、

行佛ハスナハチ三世諸佛ナリ、十方諸佛トモニ三世ニアラサルナ
シ、佛道ハ三世ヲトクニカクノコトク説盡スルナリ、イマ行佛ヲダ
ツヌルニ、スナハチ三世諸佛ナリ、ダトヒ知有ナリトイヘトモ、ダト
ヒ不知有ナリトイヘトモ、カナラス三世諸佛ナル行佛ナリ、

トハ 三世諸佛、一切諸佛ナリ」三世ハ、行佛ノ相好光明ナルガユヘニ、三
世ヲトクニカクノコトク説盡スルトイヘリ、三世ト、行佛ト、一異ニアラ
ザルナリ、シカアルカユヘニ知有ナレ、不知有ナレ、三世諸佛ナル行佛ナ
ルナリ」

シカアルニ三位ノ古佛、オナシク三世諸佛ヲ道得スルニ、カクノコ
トクノ道アリ、シハラク雪峰ノイフ三世諸佛在火焰裏轉大法輪ト
イフ、コノ道理ナラフヘシ、三世諸佛ノ轉法輪ノ道場ハ、カナラス火
焰裏ナルヘシ、火焰裏カナラス佛道場ナルヘシ、經師論師キクヘカ
ラス、外道二乘シルヘカラス、

トハ 參本イハク、此道理須慣習者、三世諸佛以下是也、ト」

シルヘシ諸佛ノ火焰ハ諸類ノ火焰ナルヘカラス、マタ諸類ハ火焰
アルカナキカトモ照顧スヘシ、

トハ 諸佛ノ火焰ハ諸類ノ火焰ナルベカラストハ、諸類ノ火焰ヲ諸佛
ノ火焰トスルガユヘナリ」アルカナキカノホカニ火焰アルベカラス、
三世諸佛ノ在火焰裏ノ化儀ナラフヘシ、火焰裏ニ處在スルトキハ、
火焰ト諸佛ト、親切ナルカ、轉疎ナルカ、依正一如ナルカ、依報正報ア
ルカ、依正同條ナルカ、依正同隔ナルカ、轉大法輪ハ、轉自轉機アルヘ
シ、展事投機ナリ、轉法法輪アルヘシ、

トハ 親切ノ轉疎トモニ火焰ナルヘシナルカナルカハ、火焰ノ道著ナ
リ「參本イハク、轉自轉機、無拘自他、展事轉機、自切實主、上來、文文句句、總歸、
轉法法輪「坐、ト」轉大法輪ハ、彼此絶スルカユヘニ轉法法輪トイフノミ、
ステニ轉法輪トイフ、ダトヒ盡大地コレ盡火焰ナリトモ、轉法輪ノ
法輪アルヘシ、轉諸佛ノ法輪アルヘシ、轉法輪ノ法輪アルヘシ、轉三
世ノ法輪アルヘシ、

トハ 參本イハク、此是轉法輪、自爲道、則行佛威儀、廓落無依也、盡大地是
盡火焰、正位、而應有、宗旨、未免者也、ト盡大地コレ盡火焰ナルカゴトク、轉
法輪ニ餘剩物ナキ道理ヲ上ケラルルナリアルベシ、アルベシトイフ宗
旨、雪峯ノ道ニカクレテアラハレザレドモ、オノツカラコノ宗旨ヲ包含
セリトナリ、

シカアレハスナハチ火焰ハ、諸佛ノ轉大法輪ノ大道場ナリ、コレヲ
界量時量、人量、凡聖量等ヲモテ、測量スルハアタラサルナリ、コレヲ
ノ量ニ量セラレサレハ、スナハチ三世諸佛在火焰裏轉大法輪ナリ、

御量福
本作測
度

ステニ三世諸佛トイフ、コレ量ヲ超越セルナリ、三世諸佛、轉法輪ノ
道場ナルカユエニ、火焰アルナリ、火焰アルカユエニ、諸佛ノ道場ア
ルナリ、

トハ 大火聚ナルヲモテ、諸量ニテ測量セラレザルナリ、背觸俱非ノ道
理シルベキナリ、コレヲノ量ニ量セラレザレハ、スナハチ三世佛在火焰
裡ナリ、三世佛ノ出世スルヒタタニ、火焰裡ナルカユヘニ量ヲ超越スル
ナリ、三世諸佛轉法輪ノ道場ナルカユエニ等ハ、火焰ヲモテ轉法輪ノ道
場トシ、轉法輪ヲモテ火焰トスルノ語勢ナリ、

玄沙イハク、火焰ノ三世諸佛ノタメニ說法スルニ、三世諸佛ハ、立地
聽法ス、コノ道ヲキキテ、玄沙ノ道ハ、雪峯ノ道ヨリモ道得是ナリト
イフ、カナラスシモシカアラサルナリ、シルヘシ雪峯ノ道ハ、玄沙ノ
道ト別ナリ、イハユル雪峯ハ三世諸佛ノ轉大法輪ノ處在ヲ道取シ、
玄沙ハ三世諸佛ノ聽法ヲ道取スルナリ、雪峯ノ道、マサシク轉法ヲ
道取スレトモ、轉法ノ處在カナラスシモ聽法不聽法ヲ論スルニア

福本イ
フ、下ノ
有字

ラス、シカアレハ轉法ニカナラス聽法アルヘシトキコエス、マダ三世諸佛爲火焰說法トイハス、三世諸佛爲三世諸佛轉大法輪トイハス、火焰爲火焰轉大法輪トイハサル宗旨アルヘシ、

トハ、玄沙ノ道ト別ナリトハ、チノチノ作家ナルノ道理ナリ「ソノ別リ、イハユル以下ニシルヘシ」轉法ノ處在ニ、聽法不聽法チアマザルガユヘニ、論ゼザルナリ」キコエズ、イハズ等ハ、イハザレドモオノズカラ詰合スルコトチカクイヘルナリ「影室。參本。ミナシカリ、

轉法輪トイヒ、轉大法輪トイフ、ソノ別アルカ、轉法輪ハ說法ニアラス、說法カナラスシモ爲佗アランヤ、

トハ、小乘ハタダ轉法輪ト稱シ、大乘ニハ轉大法輪ト稱スル、コレ經論ノ洪格ナリ「シカアレトモ行佛ニハ大小ノ固必アラザルチ示スナリ」轉法輪ハ說法ニアラス等ハ、コレハ雪峯ノ轉法輪、玄沙ノ爲三世諸佛說法、彼此獨立シテ拘牽スルコトナキ道理チカクイヘルナリ「參本イハク、今單示^ス轉法輪、無^キ拘^ヘ自^ラ他^ノ大小^ノ等^者也、ト」說法カナラズシモ爲佗アランヤトハ、

人機ニ對スルノ說法ニアラサルチイヘリ、

シカアレハ雪峯ノ道ノ道取スヘキ道ヲ道取シツクササル道ニアラス、

トハ、雪峯ノ道得ニ不足ナルトコロナシトナリ」

雪峯ノ在火焰裏轉大法輪、カナラス委悉ニ參學スヘシ、玄沙ノ道ニ混亂スルコトナカレ、雪峯ノ道ヲ通スルハ、佛威儀チ威儀スルナリ、火焰ノ三世諸佛チ在裏セシムル、一無盡法界、二無盡法界ノ周徧ノミニアラス、一微塵ニ微塵ノ通達ノミニアラス、轉大法輪チ量トシテ、大小廣狹ノ量ニ擬スルコトナカレ、轉大法輪ハ、爲自爲佗ニアラス、爲說爲聽ニアラス、

トハ、雪峯ノ在火焰裡ノ道得、イカナルベキヤ、伊勢ノハマオギカ、ツクシノシラマヒカトモ參學スベキナリ「玄沙ノ道ニ混亂スルコトナカレトハ、タダ一トスチニ轉大法輪チ參學スベシトナリ、イハユル餘事チ參學セサル宗ナリ」雪峯ノ道ヲ通スルハ佛威儀チ威儀スルトハ、雪峯道ノ

通達スル處、邊際永斷テ能所アルコトナキ、佛威儀ノ間隙ナキガゴトシ
コノ通達ヲ以下ニ轉法輪スルナリ、法界ノヒロキニアラズ、微塵ノセバ
キニアラズ、タダ轉法輪ヲ量トシテ通達スルノミユヘニ自他説聽ニア
ラザルナリ、

玄沙ノ道ニ、火焰爲三世諸佛説法、三世諸佛立地聽トイフ、コレハ火
焰タトヒ爲三世諸佛説法ストモ、イマタ轉法輪ストイハス、マタ三
世諸佛ノ法輪ヲ轉ストイハス、三世諸佛ハ立地聽ストモ、三世諸佛
ノ法輪イカテカ火焰コレヲ轉スルコトアラン、爲三世諸佛説法ス
ル火焰、マタ轉大法輪スヤ、イナヤ、玄沙モイマタイハス轉法輪ハコ
ノトキナリト、轉法輪ナシトイハス、

トハ、參本イハク、此箇一段、純一無雜、威儀行足、故示爭有、而未抄頭、道不
道無轉法輪者、則不染汚、的説法、自洞曉第一義天矣、ト火焰爲三世諸佛説
法ノユヘニ、轉法輪トイハズ、マタ三世諸佛ノ法輪ヲ轉ストイハズ、トハ
説法ノ會下ニハ、轉法輪ナキチイフ、三世佛立地聽ハ、諸法ニ稽首スルナ

リ、説法ノ會下ニハ、三世佛ノ法輪、火焰コレヲ轉スル道理ナシ、爲三世諸
佛説法スル火焰トハ、ヒキクツシテ貼文スルノミ、轉大法輪スヤイナヤ
トハ、轉大法輪ノ道理ナキナリ、玄沙モイマタイハス轉法輪ハコノトキ
ナリト、轉法輪ナシトイハス、トハ、説法ノ外邊ニ轉法輪トイヘル餘物アリ
テ、シカシカ、ノコトナリト、ウハサスル人モナキナリ、轉法輪ノ滿口合霜
ナリ、立地入獄ナリ、玄沙ニ和シテ説法ナルカユエニ、玄沙モイマタイハ
ストイヘリ、

シカアレトモ想料スラクハ、玄沙オロカニ轉法輪ハ説法輪ナラン
ト會取セルカ、モシシカアラハナホ雪峰ノ道ニクラシ、

トハ、參本イハク、道玄沙愚蒙等者、爲其宗故、且抑下玄沙、以爲相見其
實者、慎勿開看、トコレハ、轉法輪法ナヒトツニコチテミル僻見ヲ破斥ス
ルナリ、二物并會ノ雜亂アルカユヘニ、キラハルルナリ、玄沙ノ説法輪ハ、
一口吞盡ノ宗ナリ、シカルニカクノゴトクオロカニ會取セバ、ナチ雪峯
ノ渾論大火聚ニクラシトナリ、コレ玄沙ニヨセテ不參學チイマシムル

ナリ、

火焰ノ三世諸佛ノタメニ說法ノトキ、三世諸佛立地聽法ストハシ
レリトイヘトモ、火焰轉法輪ノトコロニ、火焰立地聽法ストシラス、
火焰轉法輪ノトコロニ、火焰同轉法輪ストイハス、

トハ、參本イハク、此雖知、下、似道猶闇、而開示、玄沙道有包含萬有于包含
萬有、海印三昧者也、トコレ說法時ノ一口吞盡ニハ、ノコレル一法ナキガ
ユヘニ、シラス、イハズト、カクレタル宗ヲ訂出スルナリ、

三世諸佛ノ聽法ハ、諸佛ノ法ナリ、佗ヨリカウフラシムルニアラス、
火焰ヲ法ト認スルコトナカレ、火焰ヲ佛ト認スルコトナカレ、火焰
ヲ火焰ト認スルコトナカレ、マコトニ師資ノ道ナホナリ、ナルヘカ
ラス、將謂亦鬚胡ノミナランヤ、サラニコレ胡鬚亦ナリ、

トハ、說法ノ獨足立ニハ、相對無言ナリ、諸佛ノ聽法ハ、法爾トシテ說法
ナルカユヘニ、餘物ノ傳會ニアラザレバ、佗ヨリカウフラシムルニアラ
ススイヘリ、法ト認シ佛ト認シ火焰ト認スルコトナカレトハ、純一無雜

ノ現成公案ヲ誠屬スルナリ」モノヲコ子マゼル僻見ヲ、カヘスカヘスキ
ヲハルルナリ」彼此ノ獨立ヲ所謂以下ニアカスナリ」ユヘニナホザリナ
ラスト、讚歎セラルルナリ、

玄沙ノ道カクノコトクナリトイヘトモ、參學ノ力量トスヘキトコ
ロアリ、イハユル經師論師ノ大乘小乘ノ局量ノ性相ニカカハレス、
佛佛祖祖正傳セル性相ヲ參學スヘシ、イハユル三世諸佛ノ聽法ナ
リ、コレ大小乘ノ性相ニアラサルトコロナリ、諸佛ハ機緣ニ逗スル
說法アリトノミシリテ、諸佛聽法ストシラス、諸佛修行ストイハス、
諸佛成佛ストイハス、イマ玄沙ノ道ニハ、ステニ三世諸佛立地聽法
トイフ、諸佛聽法スル性相アリ、カナラスシモ能說チスケレタリト
シ、能聽是法者ヲ劣ナリトイフコトナカレ、說者尊ナレハ、聽者モ尊
ナリ、

トハ、コレ玄沙ノ諸佛聽法ノ道得ヲ讚セラルルナリ、說聽一等ノ參學
ナリ

シラ清
本作イ
ハ

釋迦牟尼佛言、若說此經、則爲見我、爲一人說、是則爲難、シカアレハ能
說法ハ、見釋迦牟尼佛ナリ、則爲見我ハ、釋迦牟尼佛ナルカユエニ、

トハ、コレ引證ナリ、參本イハク、妙法蓮華、見寶塔婆、釋迦文佛、皆是威儀
行佛、異稱異號、無有勝劣、爾此經、妙蓮、說者見我、釋迦文、多寶塔中、行佛、其唯
恁麼、爲一人說、則威儀、全力之謂、金毛師子兒、ト一コレ勝劣ナキ行佛威
儀ナリ、說此經ハ爲見我ナリ、爲一人說ハ爲難ナリ、直ニイハバ、難モ易モ、
說モ默モ一人モ多人モ、見モ、分見モ、行佛アラザルコトナシ、ナンノ勝劣
カコレアラン、シカアレバ能說法ニモアレ、則爲見我ニモアレ、釋迦牟尼
佛ヲマヌカレザルナリ、

マタイハク、於我滅後、聽受此經、問其義趣、是則爲難、シルヘシ聽受者
モオナシクコレ爲難ナリ、勝劣アルニアラス、立地聽コレ最尊ナル
諸佛ナリトイフトモ、立地聽法アルヘキナリ、立地聽法、コレ三世諸
佛ナルカユエニ諸佛ハ果上ナリ、因中ノ聽法ナイフニアラス、ステ
ニ三世諸佛トアルカユエニ

コレ福
本作是
則

トハ、聽受者モ爲難者モ、オナシク勝劣アルコトナシ、立地聽法モ、故尊
ナル諸佛モ、トモニ行佛ノ威儀ナルベシトナリ、行佛威儀ヲ立地聽法ト
異稱スルナリ、ユヘニ立地聽法アルベシトイフ、立地聽法コレ三世諸佛
ナルカユヘニトハ、上ヲ打カエシテ結スルナリ、諸佛ノ果上ナルハ行佛
ナリ、因中ノ聽法、スナハチ行佛ナルカユヘニ、因中ノ聽法ナイフニアラ
ストイヘリ、三世諸佛ハ、行佛ナルヲモテ、ステニ三世諸佛トアルカユヘ
ニトイフ、シカアレバ因中果上、トモニ行佛ナルノミ、

シルヘシ三世諸佛ハ、火焰ノ說法ヲ立地聽シテ諸佛ナリ、一道ノ化
儀タトルヘキニアラス、ダトラントスルニ箭鋒相拄セリ、
トハ、三世諸佛、火焰說法、立地聽、コレミナ一道ノ化儀ニシテ、ダトルベ
キニアラザルナリ、ダトラントスレバ、スナハチ一道ノ化儀ナルノミ、ユ
ヘニ箭鋒相拄トイフ、ダトルトハ、マギレルコトナリ、
火焰ハ決定シテ三世諸佛ノタメニ說法ス、赤心片片トシテ、鐵樹華
開世界香ナルナリ、

清本無
サラニ、
字

トハ 爲三世諸佛說法ハ、コレ火焰ナリ、赤心片片ハ、マジリモノナクッ
レバカリナリ、鐵樹花開ハ世界香ナリ、ナンノ染汚カコレアラン

且道スラクハ、火焰ノ說法ヲ立地聽シモテユクニ畢竟シテ現成箇
什麼、イハユルハ智勝千師ナルヘシ、智等千師ナルヘシ、サラニ師資
ノ闡奧ニ參究シテ、三世諸佛ナルナリ

トハ 火焰ノ說法ニテ一切法ヲオシテユク姿ヲ、火焰ノ說法ヲ立地聽
シテユクトイヘリ「ユヘニ畢竟シテ現成箇什麼トイフ立地聽ニモアレ、
登座說ニモアレ、進歩退歩モ、天上人間モ、畢竟シテ火焰說法ヲ現成スル
ナリ」智勝智等ハ、一等ノ火焰ナリ師資ノ闡奧トハ、師資スナハチ闡奧ナ
リ、師資ノ威儀ヲ現成スルヲイヘリ師資ノ面目ノ行佛ニヒラケタルヲ
三世諸佛ナルナリトイヘリ、

圓悟イハクノ侯白ト將謂スル、サラニ侯黒ヲサヘサル、互換ノ投機
ソレ神出鬼没ナリ、コレハ玄沙ト同條出スレトモ、玄沙ニ同條入セ
サル一路モアルヘシトイヘトモ、火焰ノ諸佛ナルカ、諸佛ヲ火焰ト

セルカ、黑白互換ノココロ、玄沙ノ神鬼ニ出沒ストイヘトモ、雪峰ノ
聲色、イマダ黑白ノ際ニノコラス、シカモカクノコトクナリトイヘ
トモ、玄沙ニ道是アリ道不是アリ、雪峰ニ道拈アリ道放アルコトヲ
シルヘシ、

トハ コレ轉法聽法ノ一著落在ナリ「黑白互換、神鬼出沒、トモニ放過著
ナリ」同條不同條ノ出入、オナシク行佛ノ一路ナリ「火焰ノ諸佛ナルカ、諸
佛ヲ火焰トセルカトハ、サヘザルナリ」玄沙雪峰ノ道得、互換出沒、トドコ
ホリ、ツカヘザル宗旨ヲ、出沒ストイヘトモ、黑白ノ際ニノコラストイヘ
リ「コレ師資各出一隻手ナリ」師勝資強トイフベキノミ「聲色ハ、コトバト
イハンガゴトシ」是不是拈放イヅレモ「霹靂風雷ナリ、是與不是好、看圓貫
ナリ、拈放ハニ俱瞎漢ナリ、師資ノ道得、トモニ言述ノコラザルナリ、

イマ圓悟サラニ玄沙ニ同セス、雪峰ニ同セサル道アリ、イハユル烈
焰互天ハホトケ法ヲトクナリ、互天烈焰ハ法ホトケヲトクナリ、コ
ノ道ハ、眞箇コレ晚進ノ光明ナリ、タトヒ烈焰ニクラシトイフトモ、

互天ニオホハレハ、ワレソノ分アリ、佗コノ分アリ、互天ノオホフト
コロステニコレ烈焰ナリ、這箇ヲキラフテ用那頭ハ作麼生ナルノ
ミナリ、

トハ、玄沙ニ同セス、雪峯ニ同セストハ、二老チ火焰ニフクメルナリ、圓
悟ノ獨尊トイヒヌベシ、法ト佛ト能所ナリ、烈焰一枚ニ參學スルチ佛説
法、法説佛トイフナリ、「晚進ノ光明トハ、烈焰ノカクレザルナリ」烈焰ニク
ラク、互天コオホハルトハ、サクベキ餘地ナキナリ、烈焰ニクラクハ、光明
ノ暗昏ノゴトシ、「ココサモテ自佗彼此トモニコノ分アルナリ」互天ノオ
ホフトコロハ、コレ烈焰ナリ、ナンノ隔礙カコレアラン者箇頭、那箇頭、キ
ラヒモチヒル、互天烈焰ナルノミナリ、ユエニ作麼生ナルノミト、結スル
ナリ、

ヨロコフヘシコノ皮袋子、ウマレタルトコロハ去聖方遠ナリ、イケ
ルイマハ去聖時遠ナリ、イヘトモ、互天ノ化導ナホキコユルニアヘ
リ、イハユルホトケ法ヲトクコトハ、キクトコロナリトイヘトモ、法

ホトケヲトクコトハ、イクカサナリノ不知ヲカワツラヒコシ、シカ
アレハスナハチ三世ノ諸佛ハ、三世ニ法ニトカレ、三世ノ諸法ハ、三
世ニ佛ニトカルルナリ、

トハ、文シルベシ、

葛藤窠ノ風前ニ剪斷スル、互天ノミアリ、一言ハカクルルコトナク
勘破シキタル、維摩詰ヲモ、非維摩詰ヲモ、

トハ、「參本イハク、風前、鋒前、風、方、我、切、音、鋒、ト有無、葛藤イマ互天ニ歸シ
サレリ」參本イハク、今、一言者、須知、兩老、公案、非語黙、動著、烈燄、互天、互天、烈
燄之一言也、故道無隱、勘破來等、ト一言ハ道盡ナリ、ユヘニカクルルコト
ナシ、有語無語ミナ分明トナレリ、ココサモテ勘破トイヘリ、維摩詰ハ、シ
バラク黙タイフ言黙トモニ勘破ノ宗ナリ、一維摩ノミニアラザレハ、非
維摩詰ヲモトイヘルナリ、

シカアレハスナハチ法説佛ナリ、法行佛ナリ、法證佛ナリ、佛説法ナ
リ、佛行佛ナリ、佛作佛ナリ、カクノコトクナルトモニ行佛ノ威儀ナ

福本無
カクノ

コトク
ナルハ
字

リ互天互地互古互今ニモ得者不輕微明者不賤用ナリ、
トハコレ一類珠ノ百雜碎ナル、鬼窟裡ノ活計ヲサマダケザルナリ法
說佛以下ノ千種萬般トモニ行佛ノ威儀ナリ行佛ノ天地古今ハ一文ノ
錢小判ニアラザルコトナシ、一錢一紳モカホンズベカラザルナリ、萬事
モノチアキラムルトイフハ、ソノコトニカカリ、ハタラヒテミテノチ、ソ
ノ道理ヲウルナリ、シカルチコノヤウナイヤシヒコトハ、セマイナドイ
フテ、カカラズニキテハ、アキラメタレザルナリ、コレハ、ツノクニノナニ
ハノコトニイタルマデ、行佛威儀ノ明行足ヲ結スルナリ、

正法眼藏行佛威儀

仁治二年辛丑十月中旬記于觀音導利興聖靈林寺沙門道元

正法眼藏佛教

諸佛ノ道現成、コレ佛教ナリ、コレ佛祖ノ佛祖ノタメニスルユエニ、
教ノ教ノタメニ正傳スルナリ、コレ轉法輪ナリ、コノ法輪ノ眼睛裏
ニ諸佛祖ヲ現成セシメ、諸佛祖ヲ般涅槃セシム、ソノ諸佛祖カナラ
ス一塵ノ出現アリ、一塵ノ涅槃アリ、盡界ノ出現アリ、盡界ノ涅槃ア
リ、一須臾ノ出現アリ、多劫海ノ出現アリ、

トハ終リ娑羅林ヨリ、始メ寂滅道場ニイタル、横説豎説コレ佛教ナリ
佛祖ノ佛祖ノタメニ揚眉瞬目スルコレ佛教ナリ、佛教ノ外スベテ一塵
片芥ナキカユエニ教ノ教ノタメニ正傳スルトイヘリ、コレ佛教ノ獨立
ナリ「カクノゴトク佛祖トモニ佛教ニ轉セラルルカユヘニ、轉法輪ナリ
トイヘリ」法輪ノ無邊際コレヲ眼睛裏トイフ「ソノ諸佛祖トハ、コノ佛教
ナリ」一塵盡界、廣狹ニアラス、須臾多劫、長短ニアラス、出現涅槃、始終ニア
ラス、コレ佛教ノ獨露眞常ナリ、
シカアレトモ一塵一須臾ノ出現、サヲニ不具足ノ功德ナシ、盡界多

劫海ノ出現、サテニ補虧闕ノ經營ニアラス、コノユエニ朝ニ成道シテ、夕ニ涅槃スル諸佛、イマタ功德カケタリトイハス、モシ一日ハ功德スクナシトイハハ、人間ノ八十年ヒサシキニアラス、人間ノ八十年ヲモテ、十劫二十劫ニ比セントキ、一日ト八十年トノヨトクナラシ、此佛彼佛ノ功德ワキマヘカタカラン、長劫壽量ノ所有ノ功德ト、八十年ノ功德トヲ擧シテ比量セントキ、疑著スルニモオヨハサラン、コノユエニ佛教ハスナハチ教佛ナリ、佛祖究盡ノ功德ナリ、諸佛ハ高廣ニシテ、法教ハ狭少ナルニアラス、マサニシルヘシ佛大ナレハ教大ナリ、佛小ナレハ教小ナリ、コノユエニシルヘシ佛オヨヒ教ハ大小ノ量ニアラス、善惡無記等ノ性ニアラス、自教教他ノタメニアラス、

トハ 參本イハク、須臾多佛、朝成道、夕涅槃、化佛、住世甚大、長矣、如證大智度論、ト佛數ハスナハチ佛教ナリトハ、能説ノ佛、所説ノ法ト、ヒキワカレタルニアラザルチアカスナリ、佛祖究盡ノ功德ハ、彼此絶却ナリ、佛大教

大等ハ、參本イハク、佛大教大、佛小教小、使汝等知佛之與佛都無有親疎、莫錯起大小情見、ト善惡無記等ノ性ニアラストハ、唯有佛教ノ不染汚ナリ、自教教他ノタメニアラストハ、自他ノ界畔アルコトナキナリ、

アル漢イハク、釋迦老漢、カツテ一代ノ教典ヲ宣説スルホカニ、サレニ上乘一心ノ法ヲ摩訶迦葉ニ正傳ス、嫡嫡相承シキタレリ、シカレハ教ハ赴機ノ戲論ナリ、心ハ理性ノ眞實ナリ、コノ正傳セル一心ヲ、教外別傳トイフ、三乘十二分教ノ所談ニヒトシカルヘキニアラス、一心上乘ナルユエニ、直指人心見性成佛ナリトイフ、コノ道取イマタ佛法ノ家業ニアラス、出身ノ活路ナシ、通身ノ威儀アラス、カクノコトクノ漢、タトヒ數百千年ノサキニ先達ト稱ストモ、恁麼ノ説話アラハ、佛法佛道ハアキラメス通セサリケルトシルヘシ、ユエハイカン、佛ヲシラス、教ヲシラス、心ヲシラス、内ヲシラス、外ヲシラサルカユエニ、ソノシラサル道理ハ、カツテ佛法ヲキカサルニヨリテナリ、イマ諸佛トイフ本末イカナルトシラス、去來ノ邊際スヘテ學セ

サレハ佛弟子ト稱スルニダラス、タタ一心ヲ正傳シテ、佛教ヲ正傳セストイフハ、佛法ヲシラサルナリ、佛教ノ一心ヲシラス、一心ノ佛教ヲキカス、一心ノホカニ佛教アリトイフ、ナンチカ一心イマタ一心ナラス、佛教ノホカニ一心アリトイフ、ナンチカ佛教イマタ佛教ナラサラン、ダトヒ教外別傳ノ謬説ヲ相傳ストイフトモ、ナンチイマダ内外ヲシラサレハ、言理ノ符合アラサルナリ、佛正法眼藏ヲ單傳スル佛祖、イカテカ佛教ヲ單傳セサラン、イハンヤ釋迦老漢ナニトシテカ、佛家ノ家業ニアルヘカラサラン、教法ヲ施設スルコトアラシメ、釋迦老漢ステニ單傳ノ教法アラシメン、イツレノ佛祖カナカラシメン、コノユエニ上乘一心トイフハ、三乘十二分教コレナリ、大藏小藏コレナリ、シルヘシ佛心トイフハ、佛ノ眼睛ナリ、破木杓ナリ、諸法ナリ、三界ナルカユエニ、山海國土、日月星辰ナリ、佛教トイフハ、万像森羅ナリ、外トイフハ、這裏ナリ、這裏來ナリ、正傳ハ、自己ヨリ自己ニ正傳スルカユエニ、正傳ノナカニ自己アルナリ、一心ヨリ一

情本無	モシ心	外別傳	トイハ	ハ一句	半偈已	下五十	字
情本裏	下無傳	字					

心ニ正傳スルナリ、正傳ニ一心アルヘシ、上乘一心ハ、土石砂礫ナリ、土石砂礫ハ、一心ナルカユエニ、土石砂礫ハ、土石砂礫ナリ、モシ上乘一心ノ正傳トイハハ、カクノコトクアルヘシ、シカアレトモ、教外別傳ヲ道取スル漢、イマタコノ意旨ヲシラス、カルカユエニ、教外別傳ノ謬説ヲ信シテ、佛教ヲアヤマルコトナカレ、モシナンチカイフカコトクナラハ、教ヲハ心外別傳トイフヘキカ、モシ心外別傳トイハハ、一句半偈ツタハルヘカラサルナリ、摩訶迦葉ステニ釋尊ノ嫡子トシテ、外別傳トイフヘカラサルナリ、摩訶迦葉ステニ釋尊ノ嫡子トシテ、法藏ノ教主タリ、正法眼藏ヲ正傳シテ、佛道ノ住持ナリ、シカアレトモ、佛教ハ正傳スヘカラストイフハ、學道ノ偏局ナルヘシ、シルヘシ一句ヲ正傳スレハ、一法ノ正傳セラルルナリ、一句ヲ正傳スレハ、山傳水傳アリ、不能離却這裏傳ナリ、釋尊ノ正法眼藏無上菩提ハ、タタ摩訶迦葉ニ正傳セシナリ、餘子ニ正傳セス、正傳ハカナラズ、摩訶迦葉ナリ、コノユエニ古今ニ佛法ノ眞實ヲ學スル箇箇トモニミナ從

來ノ教學ヲ決擇スルニハ、カナラス佛祖ニ參究スルナリ決テ餘聲
ニトフラハス、モシ佛祖ノ正決ヲエサルハ、イマダ正決ニアラス、依
教ノ正不ヲ決セントオモハンハ、佛祖ニ決スヘキナリ、ソノユエハ、
盡法輪ノ本主ハ佛祖ナルカユエニ、道有道無道空道色タ々佛祖ノ
ミコレヲアキラメ正傳シキタリテ古佛今佛ナリ、

トハ、參本イハク、正傳上乘一心之法者、錯認馬祖語者、道也、馬祖錄云、師
示衆云、汝等諸人各信自心是佛、此心即佛、達磨大師、從南天竺國來、至中華、
傳上乘一心法、令汝等開悟、又引楞伽經、以印衆生心地、恐汝顛倒、不信此、一
心之法、各有之故、楞伽經、以佛語心爲宗、無門爲無門、云云、已錯會此箇真文、
直混濁人情、纏罔正真、佛教叱、ト這裡去這裡來トハ、外ノ破界不出頭ナリ、
去來ハナキニアラス、這裡去來ナリ、自己一心ノ正傳トハ、正傳ノ八面無
向背ナリ、自己ヨリ自己ハ正傳ナリ、一心ヨリ一心ハ正傳ナリ、ユヘニ正
傳ノナカニ自己一心アリトイフ、土石沙磧ハ、土石沙磧ナリトハ、土石沙
磧ノ屋裡ニハ、佛祖トイヘトモ、破木杓トイヘトモ、タダコレ土石沙磧面

ノミ、餘ノ影像ノミルベキナリ、餘文シルベシ、

巴陵因僧問、祖意教意、是同是別、師云、雞寒上樹、鴨寒入水、
ヲ參學シテ、佛道ノ祖宗ヲ相見シ、佛道ノ教法ヲ見聞スヘキナリ、イ
マ祖意教意ト問取スルハ、祖意ハ祖意ト是同是別ト問取スルナリ、
イマ雞寒上樹、鴨寒入水トイフハ、同別ヲ道取ストイヘトモ、同別ヲ
見取スルトモカラノ見聞ニ一任スル同別ニアラサルヘシ、シカア
レハスナハチ同別ノ論ニアラサルカユエニ、同別ト道取スツヘキ
ナリ、コノユエニ同別ト問取スヘカラストイフカコトシ、

トハ、祖意ハ祖意ト是同是別トハ、祖意教意ト對待ノ情開ヲ春ハンガ
タメナリ、祖意モ拄杖拂子ナリ、教意モ拳頭頂寧ナリ、是同モ、七穿八穴ナ
リ、是別モ通暢玲瓏ナリ、上樹入水、コレ什麼語話ゾ、參本イハク、謂之宗旨、
佛祖舊來亦如是、遍參也、何有違異、而今云、是同是別者、譬如金剛鑿石、當日
中、無定形、故恁麼道乎、ト同別ノ論ニアラサルユヘニ、同別ト道取シツヘ
シトハ、同別ノ有語無語ニ墮セザルナリ、コノユエニ同別ト問取スヘカ

ラストイフカコトシトハ、參本イハク、耆裡是什麼處在、說同稅別底而已、
乎、ト同別須歸宗ノユエニ、問取ニアラザルナリ、作家ノ言語キクベシ、
玄沙因僧問三乘十二分教即不要如何是祖師西來意。師云。三乘十二
分教總不要。イハユル僧問ノ三乘十二分教即不要如何是祖師西
來意トイフ、ヨノツネニオモフカコトク三乘十二分教ハ、條條ノ岐
路ナリ、ソノホカ祖師西來意アルヘシト問スルナリ、三乘十二分教
コレ祖師西來意ナリト認スルニアラス、イハンヤ八万四千法門蘊
スナハチ祖師西來意トシランヤ、シハラク參究スヘシ、三乘十二分
教ナニトシテカ即不要ナル、モシ要セントキハ、イカナル規矩カア
ル、三乘十二分教ヲ不要ナルトコロニ、祖師西來意ノ參學ヲ現成ス
ルカ、イタツラニコノ問ノ出現スルニアラサラン、玄沙イハク、三乘
十二分教總不要、コノ道取ハ法輪ナリ、コノ法輪ノ轉スルトコロ、佛
教ノ佛教ニ處在スルコトヲ參究スヘキナリ、ソノ宗旨ハ三乘十二
分教ハ、佛祖ノ法輪ナリ、有佛祖ノ時處ニモ轉ス、無佛祖ノ時處ニモ

轉ス、祖前祖後オナシク轉スルナリ、サラニ佛祖ヲ轉スル功德アリ、
祖師西來意ノ正當恁麼時ハ、コノ法輪ヲ總不要ナリ、總不要トイフ
ハ、モチイサルニアラス、ヤフルルニアラス、コノ法輪コノトキ總不
要輪ノ轉スルノミナリ、三乘十二分教ナシトイハス、總不要ノ時節
ヲ觀見スヘキナリ、總不要ナルカユエニ、三乘十二分教ナリ、三乘十
二分教ナルカユエニ、三乘十二分教ニアラス、コノユエニ三乘十二
分教總不要ト道取スルナリ、ソノ三乘十二分教ソコハグアルナカ
ノ一隅ヲアグルニハスナハチコレナリ、

トハ、ヨノツ子ニオモフカコトクトハ、ヨノツ子ノ依文解義ナイフツ
ノヨノツ子ノ情開ナルヲモテ、三乘十二分教コレ西來意ナリトシラズ、
イハンヤ八萬蓋、西來意トシランヤ、タダ三乘十二分教ノホカ西來意ア
ルベシト問取スルナリ、シバラク參究スベシノ下ハ、此僧ノ會不會ニヨ
ラズ、話頭參學ナリ、影室イハク、シバラク參究スベシトテ、此僧ノ詞ヲヤ
ガテ被釋ナリ、彼カ會不會ニヨルベカラサル道理然ナリ、此即不要ノ詞

ガ、イタツラモノニテ不可用ユヘニ、不用ト云ニアラズ、三乘十二分教ノ道理カ、不用トイハルルナリト「三乘十二分教ナニトシテカ即不要ナルトハ、問處道得ナリ」モシ要セントキハ、要ノ迫脱獨扱ナリ「イカナル規矩カアルトハ、イカナル規矩ノアルトキハ、イカナル規矩ノ三乘十二分教ナリ」三乘十二分教ヲ不要ノトキ、祖師西來意ヲ如何是スルナリ「イタツラニコノ問ノ出現スルニアラザルナリ」コノ道取ハ法輪ナリトハ、三乘十二分教ノ究竟窮極ナリ、法輪ハ轉處幽遠ナリ、能所アルコトナシ「ユヘニコノ法輪ノ轉スル處佛教ノ佛教ニ處在スルコトヲ參究スベシトイフ、イツレノ處在モ、佛教ノ處在ニアラザルコトナキヲ佛教ノ佛教ニ處在スルトイフナリ、彼此ノ論ニアラザルナリ」コトヲモテ有無前後佛祖オナジク轉スルナリ「祖師意ハ佛教ナルガユヘニ祖師西來意ノ正當處摩時トイフ」三乘十二分教ナルカユヘニ、三乘十二分教ニアラストハ、一著落在ニ藏身露角スルナリ、例セハ、滴滴漣漣、連朝至夕ノ青天白日ナルゴトシ「シカアレハ總不要ハ、三乘十二分教ソコバクアルナカノ一隅ナ

ルナリ

三乘

一者聲聞乘 四諦ニヨリテ得道ス、四諦トイフハ、苦諦、集諦、滅諦、道諦ナリ、コレヲキキコレヲ修行スルニ、生老病死ヲ度脱シ、般涅槃ヲ究竟ス、コノ四諦ヲ修行スルニ、苦集ハ俗ナリ、滅道ハ第一義ナリトイフハ、論師ノ見解ナリ、モシ佛法ニヨリテ修行スルカコトキハ、四諦トモニ唯佛與佛ナリ、四諦トモニ法住法位ナリ、四諦トモニ實相ナリ、四諦トモニ佛性ナリ、コノユエニサラニ無性無作等ノ論ニオヨハス、四諦トモニ總不要ナルユエニ、

トハ、參本イハク、台教爲四、而涅槃經有、四種、說而今謂、更不及、則貶斤、依文解義者、無滅、無生、無量、無作、檢法華玄義、ト

二者緣覺乘 十二因緣ニヨリテ般涅槃ス、十二因緣トイフハ、一者無明、二者行、三者識、四者名色、五者六入、六者觸、七者受、八者愛、九者取、十者有、十一者生、十二者老死、コノ十二因緣ヲ修行スルニ、過去現在

福本無
脱字

未來ニ因縁セシメテ能觀所觀ヲ論ストイヘトモ、一一ノ因縁ヲ舉
シテ參究スルニ、スナハチ總不要輪轉ナリ、總不要因縁ナリ、シルヘ
シ無明コレ一心ナレハ、行識等モ一心ナリ、無明コレ滅ナレハ、行識
等モ滅ナリ、無明コレ涅槃ナレハ、行識等モ涅槃ナリ、生モ滅ナルカ
ユユニ恁麼イフナリ、無明モ道著ノ一句ナリ、識名色等モ、マダカク
ノコトシ、シルヘシ無明行等ハ、吾有箇斧子與汝住山ナリ、無明行識
等ハ、發時蒙和尚許斧子便請取ナリ、

トハ、影室イハク、一一ノ因縁ヲ舉シテ參究スルニトハ、祖門ヨリ談ス
ル道理ヲ被舉ナリ、ユヘニ總不要輪轉ナリ、總不要ノ因縁ナリトハ云ナ
リ、此十二因縁一一ニ現成公案ト成テ、無明モ、行モ、識モ、名色等モ、各各ニ
獨立シテ一一ノ現成トナルナリ、更ニ三世ヲ不可各別、無明モ總不要ノ
道理ナリ、行モ、總不要ノ道理ナリ、乃至老死等ニ至ルマデ、各各總不要ノ
道理ナルベキナリト、無明コレ一心ナレハ等ハ、十二因縁獨立ノ姿ヲア
カスナリ、恁麼イフナリトハ、總不要ヲサス、道著ノ一句トハ、十二ヒトシ

ク一句ナリ、影室イハク、吾有箇斧子與汝住山ト云ハ、吾有正法眼藏付大
迦葉トイフ同事ナリ、吾ニ有ト云心地ハ、誰與我ニアラヌ心ナリ、住山
ト云處ニテ顯然ナリ、吾亦如是汝亦如是程ノ義ナリ、吾斧子ト、汝ト、住山
ト、只一ナリト、兩箇無孔鐵槌ナリ、

三者菩薩乘 六波羅蜜ノ教行證ニヨリテ、阿耨多羅三藐三菩提ヲ
成就ス、ソノ成就トイフハ、造作ニアラス、無作ニアラス、始起ニアラ
ス、新成ニアラス、久成ニアラス、本行ニアラス、無爲ニアラス、タダ成
就阿耨多羅三藐三菩提ナリ、六波羅蜜トイフハ、檀波羅蜜、尸羅波羅
蜜、羼提波羅蜜、毗梨耶波羅蜜、禪那波羅蜜、般若波羅蜜ナリ、コレハト
モニ無上菩提ナリ、無生無作ノ論ニアラス、カナラスシモ檀ヲハシ
メトシ般若ヲハリトセス、經云、利根菩薩、般若爲初、檀爲終、鈍根菩
薩、檀爲初、般若爲終、シカアレトモ羼提モハシメナルヘシ、禪那モハ
シメナルヘシ、三十六波羅蜜ノ現成アルヘシ、籬籠ヨリ籬籠ヲウル
ナリ、波羅蜜トイフハ、彼岸到ナリ、彼岸ハ去來ノ相貌蹤跡ニアラサ

福本總
無夾注

レトモ到ハ現成スルナリ、到ハ公案ナリ、修行ノ彼岸エイタルヘシ
トオモフコトナカレ、彼岸ニ修行アルカユエニ、修行スレハ彼岸到
ナリ、コノ修行、カナラス徧界現成ノ力量ヲ具足セルカユエニ、
トハ、經云、シルベカラス、羅籠ヨリ羅籠ヲウルトハ、參本イハク、羅籠者、
猶言綱領也、盡界、盡界乎、盡界、應知羅籠得羅籠、又應知一法究盡也、トコレ
無上菩提ノ天網恢恢ナリ、古來ノ古ハ、去ノアヤマリナルベシ、彼此ノ蹤
跡ニアラザルカユエニ現成公案ナリ、修行カナラズ徧界現成ノ力量ヲ
具足スルトハ、影室イハク、修行獨立ノ道理ナルベシ、ト徧界ハ、修行ノ全
現成ナルナリ、三十六波羅蜜ノ現成トハ、影室三十六波羅蜜ニ作テ、一度
ニ餘ノ五度ヲ具シテ、六六三十六度ノ現成ナリト解セリ、參本コレニ同
シ

十二分教 修多羅亦
云線經

一者素咀纜 此云契經

二者祇夜 此云重頌 以偈頌修
多羅也

三者和伽羅那 此云授記

四者伽陀 此云諷誦 此云不重頌
如詩頌

五者憂陀那 此云無問自說 無問自說經者聖人說法皆待請問然為衆生
作不請之師故無問自說又佛法難知名衆生

問若不自說衆則不知為說又復不知為說何法故無問自
說乃所以彰所說甚深唯證是以寄無問自說以彰所顯也

六者尼陀那 此云因緣 因緣經者欲明戒法亦因犯彰過相彰
現方得立制此亦託因緣以明所顯也

七者波陀那 此云譬喻 阿波陀那

八者伊帝目多伽 此云本事 此云如是語
本生事者謂前世諸相應事

九者闍陀伽 此云本生 本生事者謂前世諸相應事

十者毗佛畧 此云方廣

十一者阿浮陀達磨 此云未曾有

十二者優婆提舍 此云論議

如來則為直說、陰界入等假實之法、是名修多羅、或四五六七八九言、偈、
重頌、世界陰入等事、是名祇夜、或直記、衆生未來事、乃至記、鵲雀成佛等、
是名和伽羅那、或孤起、偈記、世界陰入等事、是名伽陀、或無入問、自說世

福本七
者下有
何字

福本名
下有テ

界事。是名優陀那。或約世界不善事。而結禁戒。是名尼陀那。或以譬諭說世界事。是名阿波陀那。或說本昔世界事。是名伊帝目多伽。或說本昔受生事。是名閻陀伽。或說世界廣大事。此名毗佛略。或說世界未曾有事。是名阿浮陀達磨。或問難世界事。是名優婆提舍。此是世界悉檀。爲悅衆生。故起十二部經。十二部經ノ名キクコトマレナリ。佛法ノヨノナカニヒロマレルトキコレヲキク。佛法ステニ滅スルトキハキカス。佛法イマタヒロマラサルトキマタキカス。ヒサシク善根ヲウエテ。佛ヲミタテマツルヘキモノコレヲキク。ステニキクモノハヒサシカラスシテ阿耨多羅三藐三菩提ヲウヘキナリ。コノ十二オノオノ經ト稱ス。十二分經トモイヒ。十二部經トモイフナリ。十二分教オノオノ十二分教ヲ具足セルユエニ。一百四十四分教ナリ。十二分教オノオノ十二分教ヲ兼舍セルユエニ。タタ一分教ナリ。シカアレトモ億前億後ノ數量ニアラス。コレミナ佛祖ノ眼睛ナリ。佛祖ノ骨髓ナリ。佛祖ノ家業ナリ。佛祖ノ光明ナリ。佛祖ノ莊嚴ナリ。佛祖ノ國土ナリ。

十二分教ヲミルハ。佛祖ヲミルナリ。佛祖ヲ道取スルハ。十二分教ヲ道取スルナリ。シカアレハスナハチ青原ノ垂一足。スナハチ三乘十二分教ナリ。南嶽ノ說似一物卽不中。スナハチ三乘十三分教ナリ。イマ玄沙ノ道取スル總不要ノ意趣ソレカクノ。コトシ。コノ宗旨擧括スルトキハ。タタ佛祖ノミナリ。サラニ半人ナシ一物ナシ。一事未起ナリ。正當恁麼時如何。イフヘシ總不要。

トハ 參本イハク。諸本一齊。因應永二十六年己亥夏五大巖山人梵清跋贈。本書寫展轉。以梵清私註混雜。本文總失本色。而今依七十五帖。是正本色。都除私註。如授記。局私註。及引要略等。總是梵清之所加。甚誤後人。今爲之故。一切除之。授記私注。亦除去之。爾也。ト四悉檀ハ。世界爲人。對治。第一義。コレナリ。悉檀。天台家ハ。梵漢兼舉ニシテ徧施ノ義ナリトイヒ。賢首家ハ。梵語。此云宗トイフ。參本イハク。伊帝目多。按古版。南本涅槃疏。牒文作伊帝目多。而檢現流。南北二本。竝皆作目。大乘義章第一局。及頁責疏。仁王經中。二一五。竝作伊帝。越多伽。日越二字。音韻俱同。然知作目者。傳寫誤錯。例如波卑。

分清本
作部

句、句、以、日、作、句、字、來、爾、ト、二百四十四分教ト、一分教ト、タダ開合ノ異ノミ、コレミナ佛祖眼睛等ナリ」コノ宗旨舉結スルトキ、十方知者、皆入此宗ノユヘニ、タダ佛祖ノミナリ、コトナル性相アルコトナシ、總不要輪轉ノミナリ、アルヒハ九部トイフアリ、九分教トイフヘキナリ、

九部

一者修多羅

二者伽陀

三者本事

四者本生

五者未曾有

六者因緣

七者譬喻

八者祇夜

九者優婆提舍

コノ九部、オノオノ九部ヲ具足スルカユエニ、八十一部ナリ、九部オノオノ一部ヲ具足スルユエニ九部ナリ、歸一部ノ功德アラスハ、九部ナルヘカラス、歸一部ノ功德アルカユエニ、一部歸一部ナリ、コノユエニ八十一部ナリ、此部ナリ、我部ナリ、拂子部ナリ、拄杖部ナリ、正法眼藏部ナリ、

トハ、影室イハク、一部ヲ具足スルカユエニ九部ナリト云ハ、ソノ理タ

福本無
ヨノ字

ダーアルナリ、本事一尺ナレバ、本生一尺ナリトイハムガ如シ、非員數之義ナリ、イマイフ九部一部等ハ、拂子部ナリ、拄杖部ナリ、正法眼藏部ナリ、ト「九部タダ一部ナルチ、九部チノチノ一部ヲ具足スルトイヘリ」九ハ一ノヒラケタルガユヘニ、歸一部ノ功德アラスハ、九部ナルヘカラストイヘリ「歸一部ノ功德アルガユヘニ一部歸ナリトハ、スデニ歸一部ナレバ、一部ノ外、二三アラザルチ一部歸ナリトイヘリ、影室及ビ梵清本トモニ一部歸一部ニ作ル、影室イハク、一部歸一部ト云ハ、修多羅ニハ、餘ノ八ガ歸シヌレバ、只修多羅ノ外ニ物ナシ、然バ修多羅ニ、修多羅ガ歸シタルナリ、是チ一部歸一部トイフベキナリ、自餘モ如此ナルベシ、修多羅許ニ不可限ナリト「コノユヘニ、八十一部ナリノ下ハ、一部ソコバクアルナカノ一隅チアグルナリ、

釋迦牟尼佛言。我此九部法隨順。衆生說入大乘爲本。以故說是經。シ
ルヘシ我此ハ如來ナリ、面目身心アラハレキタル、コノ我此ステニ
九部法ナリ、九部法スナハチ我此ナルヘシ、イマノ一句一偈ハ、九部

清本無
法ホト
ケヲト
ク一句

法ナリ、我此ナルカユエニ隨順衆生說ナリ、シカアレハスナハチ一切衆生ノ生從這裏生、スナハチ說是經ナリ、死從這裏死ハ、スナハチ說是經ナリ、乃至造次動容、スナハチ說是經ナリ、化一切衆生、皆令入佛道、スナハチ說是經ナリ、コノ衆生ハ、我此九部法ノ隨順ナリ、コノ隨順ハ、隨化去ナリ、隨自去ナリ、隨衆去ナリ、隨生去ナリ、隨我去ナリ、隨此去ナリ、ソノ衆生カナラス我此ナルカユエニ、九部法ノ條條ナリ、入大乘爲本トイフハ、證大乘トイヒ、行大乘トイヒ、聞大乘トイヒ、說大乘トイフ、シカアレハ衆生ハ天然トシテ得道セリトイフニアラス、ソノ一端ナリ、入ハ本ナリ、本ハ頭正尾正ナリ、ホトケ法ヲトク、法ホトケヲトク、法ホトケニトカル、ホトケ法ニトカル、火焰ホトケヲトキ法ヲトク、ホトケ火焰ヲトキ、法火焰ヲトク、是經ステニ說故ノ良以アリ、故說ノ良以アリ、是經トカサラント擬スルニ不可ナリ、コノユエニ以故說是經トイフ、故說ハ互天ナリ、互天ハ故說ナリ、此佛彼佛トモニ是經ト一稱シ、自界他界トモニ是經ト故說ス、コノユ

藏一本
作明

エニ說是經ナリ、是經コレ佛教ナリ、シルヘシ恒沙ノ佛教ハ竹筥拂子ナリ、佛教ノ恒沙ハ、拄杖拳頭ナリ、オホヨソシルヘシ三乘十二分教等ハ、佛祖ノ眼睛ナリ、コレヲ開眼セサランモノ、イカテカ佛祖ノ兒孫ナラン、コレヲ拈來セサランモノ、イカテカ佛祖ノ正眼ヲ單傳セン、正法眼藏ヲ體達セサルハ、七佛ノ法嗣ニアラサルナリ、トハ、我此ノ面目アラハレテ九部法ナリ、衆生說ナリ、ユエニ隨順トイフ衆生ト我此ト九部法ト、三無差別ナルカユヘニ、コノ衆生ハ、我此九部法ノ隨順ナリトイヘリ「ココヲモテ自他衆生我此隨順ナリ衆生カナラズ我此ナルカユヘニ九部法ノ條條ナリト結スルナリ」入大乘爲本トハ、入大乘、本大乘ナリ「ユエニ證行聞說大乘ナリ」入大乘ソノ一端ナリ、入本コレ頭正尾正大乘ナリ「ホトケ法ヲトク以下ハ、影室イハク、此詞ハ我此ト九部法トノアハヒ、以故說是經ノアハヒ、如此イハルルナリ、我此ト九部法トハ、ホトケ法ヲトキ、法火焰ヲトク、ホトケ法ニトカレ、法ホトケニトカル、佛火焰ヲトキ、法火焰ヲトク、ホトノ道理ナルベシト云ナリ、我

此ハ九部法ヲトキ、九部法ハ我此ヲトケ理ナリ、隨順衆生説ノアハヒモ、
 又如此ナルベシト、コレ我此九部法隨順衆生説ノ能所ナキ姿ヲアラハ
 スナリ、是經スデニ説故ノ良以アリトハ、コレマダ是經ノ互天烈焰ナリ、
 能所ニミセザル句ツクリナリ、例セハ知而ノユヘニ故犯アルベシトイ
 ヘル詞ト同參ナリ、説故モ、良以モ、是經ノ百雜碎ナリ、良ハ、以字ヲ足シテ
 語ヲツクリタルノミニテ散文ナリ、故説ノ良以アリトハ、上ヲ承テ打カ
 ヘスナリ、シカモ故説ノ良以、スナハチ是經ナルカユヘニ、トカサラント
 擬スルニ不可ナリトイヘリ、コノユヘニ以故説是經ナリ、故説ハ互天ナ
 リトハ、影室イハク、是ハ故説ノ道理盡界ナル道理ヲ如此云ナリ、此佛彼
 佛モ、自界他界モ、所詮今ハ是經道理ナルベシ、只黃紙朱軸ノ妙文許ヲ執
 シタリツル心地ニテ、今ハ此理ニ迷ナリト、是經ノ通天徹地ヲ、故説ハ互
 天等トイフ、餘文シルベシ、

正法眼藏佛敎

于時仁治二年辛丑十一月十四日在雍州興聖精舍示衆

清本無
此奥書

正法眼藏神通

カクノコトクナル神通ハ、佛家ノ茶飯ナリ、諸佛イマニ懈倦セサル
 ナリ、

トハ、喫茶喫飯コレ神通ナリ、屙屎放尿コレ神通ナリ、ユエニカクノコ
 トノナル神通ハ、佛家ノ茶飯ナリトイヘリ、諸佛ノ化佗、二乘ノ自度、イマ
 ニ懈倦セサルハ神通ナリ、

コレニ六神通アリ、一神通アリ、無神通アリ、最上神通アリ、朝打三千
 ナリ、暮打八百ナルヲ爲體トセリ、與佛同生セリトイヘトモ、佛ニシ
 ラレス、與佛同滅ストイヘトモ、佛ヲヤフラス、上天ニ同條ナリ、下天
 ニモ同條ナリ、修行取證ミナ同條ナリ、同雪山ナリ、如木石ナリ、

トハ、一六無最上トモニ神通ナリ、朝打暮打ハ、無間斷タイフ佛ト神通
 ト、別異ニアラザルカユヘニ、同生滅スレトモ、シラレス、ヤブラス、コト
 モテ同條ナリ、ソノ同條ヲ釋成シテ、同如トイヘルナリ、

過去ノ諸佛ハ、釋迦牟尼佛ノ弟子ナリ、袈裟ヲササケテキタリ、塔ヲ